益美2期地区中山間地域総合整備事業に伴う発掘調査報告書

# 下 都 茂 原 遺 跡

2007年3月

益田市教育委員会

益美2期地区中山間地域総合整備事業に伴う発掘調査報告書

# 下 都 茂 原 遺 跡

2007年3月

益田市教育委員会

# 序　文

本報告書は益田市教育委員会が益美２期地区中山間地域総合整備事業に伴い、島根県益田県土整備事務所より委託を受けて平成 18 年度に実施した下都茂原遺跡の発掘調査結果をまとめたものです。

益田市美都町は益田川上流に位置し、自然に恵まれた農業地域であり、都茂地区には近年まで都茂鉱山が営まれ活況を呈すとともに、中世での東仙道地区は益田氏 11 代益田兼見の出自地とされています。

この調査では、９世紀後半から 10 世紀代を中心とした遺物や、中世の集落跡が確認されました。

遺物としては当時高級品とされ、役所や卓越した集落でみられる緑釉陶器、黒色土器などが出土しました。近隣には８～９世紀の役所跡、又は有力豪族の館跡と推定される酒屋原遺跡が存在することから、下都茂原遺跡も何らかの関連する遺跡として考えられ、この地域における政治史、経済史的な貴重な資料を得ることができました。

また、緑釉陶器の釉の原材料が銅・鉛であり、９世紀の文献資料において益田川上流の都茂郷丸山での銅山開発が見られることから、関連性も今後検討していく必要があります。

最後になりましたが発掘調査及び本報告書の刊行にあたりご協力いただいた、地元の方々並びに関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

平成 19 年３月

益田市教育委員会
教育長　陶山　勝

# 例　言

1．本書は 2006（平成 18）年度に益田市教育委員会が島根県益田県土整備事務所の委託を受け実施した益美２期地区中山間地域総合整備事業予定地内（益田市美都町仙道）の下都茂原遺跡の発掘調査報告書である。

2．発掘調査地は下記のとおりである。

　下都茂原遺跡　（島根県益田市美都町仙道　字下都茂原）

3．調査組織は下記のとおりである。

事務局　安達正美（文化振興課長）
　河野敏弘（同課長補佐）橋本浩一（同課長補佐）木原　光（同課長補佐）
　長澤和幸（主任）
調査員　大野芳典（同主任主事）宇津栄一（同主任主事）
　寺戸淳二（同嘱託職員）樋口英行（同嘱託職員）世良　啓（同臨時職員）
調査指導　東森　晋　島根県教育委員会文化財課
　田中義昭　島根県文化財保護審議会委員

4．本報告書に係る現地調査、及び報告書作成に至るまで、下記の方々から御教示、ご協力をいただいた。記してお礼を申し述べる。（敬称略）

井上寛司（大阪工業大学教授）、小野正敏（国立歴史民俗博物館教授）、村上　勇（広島県立美術館次長）、大庭康時（福岡県福岡市教育委員会）、吉瀬勝康（山口県防府市教育委員会）、杉原和恵（山口県防府市教育委員会）、榊原博英（浜田市教育委員会）、池田善文（山口県美東町教育委員会）、西尾克己（島根県教育委員会文化財課）、東山信治（島根県埋蔵文化財調査センター）、宮田健一（津和野町教育委員会）、守岡正司（島根県埋蔵文化財調査センター）、柳浦俊一（島根県埋蔵文化財調査センター）

5．調査に従事していただいた方々は次のとおりである。（敬称略、五十音順）

（発掘調査作業）梅津厚子、大山繁男、岡原良夫、河野シゲ子、斎藤登、島田大造、澄川富雄、田原克彦、寺戸定人、藤岡千鶴子、屋敷トシ子、梅津穂、久保勝規

（室内整理作業）梅津照子、大谷浪江、中村康恵、藤岡千鶴子、横山秀美

6．本書の執筆・編集は、文化振興課職員の協力を得て大野が行った。

なお、出土遺物の実測図及び観察表については、田中義昭氏主宰の「いなか舎」の全面的な協力を得た。

　「いなか舎」舎員　井上喜代女、福原恭子、藤原　舞

7．下都茂原遺跡の位置は北緯 34 度 40 分 38 秒、東経 131 度 56 分 32 秒。なお、報告書の挿図中の方位は世界測地系座標の X 軸方向を指す。

8．本書掲載の遺跡出土資料及び、実測図、写真等の資料は益田市教育委員会で保管している。

## 本文目次

第１章　発掘調査の経緯 …… 1
　第１節　調査に至る経緯 …… 1
　第２節　本調査の経過 …… 1

第２章　遺跡の位置と歴史的環境 …… 2
　第１節　地理的環境 …… 2
　第２節　町内遺跡の分布状況とその歴史的環境 …… 2
　第３節　調査対象地周辺（下都茂地区）の地理的・歴史的環境 …… 8

第３章　調査の概要 …… 11
　第１節　調査の概要 …… 11
　第２節　層序と遺構 …… 12

第４章　出土遺物 …… 42

第５章　まとめ …… 68
　第１節　遺構と遺物 …… 68
　第２節　遺跡の性格 …… 68

## 挿図目次


第１図　益田市美都町の位置 ･････････ 1
第２図　下都茂原遺跡の位置と地形図　4
第３図　美都町内遺跡分布図 ････ 5～6
第４図　下都茂原遺跡周辺の
　　小字名分布図 ･････････････ 9
第５図　調査区全体遺構図 ････････････ 10
第６図　発掘調査区模式図 ････････････ 11
第７図　調査区土層図 ･････････････････ 18
第８図　建物１・２遺構図 ････････････ 19
第９図　建物３遺構図１ ･･････････････ 20
第10図　建物３遺構図２ ･･････････････ 21
第11図　建物４遺構図 ･････････････････ 21
第12図　建物５・６遺構図 ････････････ 22
第13図　建物７遺構図 ･････････････････ 23
第14図　建物８遺構図 ･････････････････ 24
第15図　建物９・11遺構図 ････････････ 25
第16図　建物10遺構図 ･････････････････ 26
第17図　柵列１・２・３・４・５
　　遺構図 ･･････････････････････ 27
第18図　柵列６・７・８遺構図 ･･････ 28
第19図　土坑１・２・３・４遺構図 ･･ 29
第20図　土坑５遺構図 ･････････････････ 30
第21図　土坑６・７・８遺構図 ･･････ 31
第22図　井戸 ･･････････････････････････ 32
第23図　西調査区柱穴配置図 ･････････ 33
第24図　中央調査区柱穴配置図 ･･････ 34
第25図　東調査区柱穴配置図 ･････････ 35
第26図　出土遺物実測図１（須恵器）･･ 47
第27図　出土遺物実測図２（須恵器）･･ 48
第28図　出土遺物実測図３（須恵器）･･ 49
第29図　出土遺物実測図４（陶磁器）･･ 50
第30図　出土遺物実測図５（陶磁器）･･ 51
第31図　出土遺物実測図６（陶磁器）･･ 52
第32図　出土遺物実測図７（土師器）･･ 53
第33図　出土遺物実測図８（土師器）･･ 54
第34図　出土遺物実測図９（土師器）･･ 55
第35図　出土遺物実測図10
　　（弥生・古墳時代土器）･･････ 56
第36図　出土遺物実測図11
　　（弥生・古墳時代土器）･･････ 57
第37図　出土遺物実測図12
　　（緑釉陶器・黒色土器）･･････ 58
第38図　出土遺物実測図13
　　（石製品・鉄製品等その他）･･ 59


## 表目次


第１表　美都町内遺跡地名表 ･･････････ 7
第２表　ピット集計表 ･･････････････････ 36
第３表　出土遺物観察表 ･･････････････ 60

# 第１章　発掘調査の経緯

## 第１節　調査に至る経緯

美都町教育委員会は、益美２期中山間地域総合整備事業による、下都茂原地区圃場整備実施に先立ち、平成 16 年２月、島根県益田農林振興センターから事業計画地一帯の埋蔵文化財分布調査の依頼を受けた。これにより益田市教育委員会は、平成 17 年３月 10 日から同年３月 17 日にかけて分布調査を行った。　（平成 16 年 11 月１日をもって美濃郡美都町は益田市と合併）

調査は圃場整備計画地（総面積約 4.7ha）の施工上、「切土部分」を中心に 10 個所を調査し、１箇所（試掘９）において柱穴と思われるピットが検出され、土師器、中国製青磁、白磁、そして緑釉陶器等の遺物が出土した。そのため、周辺に５箇所を追加し遺構の拡がりを確認した。遺跡の名称については、当該地名から、「下都茂原遺跡」（しもつもばらいせき）とした。

これらの結果をもとに事業者と遺跡の取扱について協議し、施工上止むを得ない箇所は「記録保存」で対処することとし、推定遺跡範囲 3,500 ㎡を本調査対象地とした。

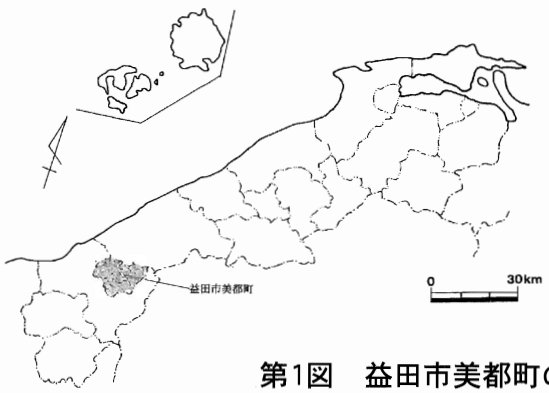
## 第２節　本調査の経過

本調査については、平成 18 年５月 17 日付で島根県教育委員会に埋蔵文化財発掘調査に係る書類を提出し、同年５月 24 日より開始し、同年８月 18 日をもって無事現地調査を終了した。

この間、６月 16 日には島根県文化財保護審議会委員 田中義昭氏が来跡され、調査における総合的な指導をいただいた。

８月５日には山口県防府市教育委員会 杉原和恵氏に緑釉陶器を中心に指導を受け、10 月 12 日には緑釉陶器・黒色土器を中心に浜田市教育委員会 榊原博英氏に指導を受けた。

８月６日に現地説明会を開催した。猛暑の中、約 100 名の参加があった。調査した成果については、遺跡発掘調査速報展や各種講演会、公民館行事の展示等に活用した。




第1図　益田市美都町の位置

# 第２章　遺跡の位置と歴史的環境

## 第１節　地理的環境

下都茂原遺跡は、島根県益田市美都町仙道 826 番地外に属す。美都町域は島根県西部、中国山地の嶺線に近い山間地帯に位置し、益田市の東南部を占める。南に益田市匹見町、北に浜田市三隅町・弥栄町と接し、東西 15.8ｋｍ、南北 11.6ｋｍ、総面積は 132.64 ㎢である。

主要河川としては東南部の春日山（標高 989.2m）に源を発し、町域を西下して日本海に注ぐ益田川と、三隅川の支流である板井川、矢原川、丸茂川がある。益田川には、深折川、笹利川、都茂川、清水川、三谷川、波田川の支流がある。生活域はこれら河川の流域に形成された盆地状の平地に展開する。すなわち、西から益田川筋の東仙道地区、都茂川との合流地が都茂地区、矢原川筋が二川地区である。

酒屋原遺跡（東仙道公民館周辺：古代の郷役所推定地）が東仙道地区のほぼ中心部に位置し、下都茂原遺跡はその約 700m 上流に位置する。

遺跡が営まれた箇所は益田川左岸の低平地で標高は 96m前後。川からの比高は約 3～4m程度である。当該地は益田川の本流が東南から西へ向かって流れている。

遺跡は調査地周辺に広がっていたと考えられるが、後世の圃場整備や水害等により、かろうじて当該地が残っていたと考えられる。

また遺跡の南の下都茂丘陵中腹には、現在地区の中心丘陵部に位置する神宝山八幡宮の前身とされる山道八幡宮が鎮座していたと伝えられている。

## 第２節　町内遺跡の分布状況とその歴史的環境

遺跡の分布は、近年の発掘調査や分布調査により町内全域にわたって遺跡数が増加している。

縄文時代の遺跡としては石斧や晩期土器が出土した二川地区の本郷遺跡(第３図 49、以下遺跡番号で示す。）が挙げられ、他に黒曜石、弥生土器、そして中世の湖州鏡が出土している。東仙道地区では、酒屋原遺跡（60)、前遺跡（61）で出土している。

弥生時代の遺跡としては、東仙道地区の酒屋原遺跡では前期の土器、龍光遺跡（69)、下都茂原遺跡、都茂地区の大年ノ元遺跡（65)、唐干田遺跡（64）では流れ込みと思われるが、後期の土器が出土していることから集落の存在が窺える。

古墳時代については、後期以降の横穴式石室を主体部にもつ三谷古墳（４）が代表的である。２基存在し、割石積みのやや胴張り状無袖石室であり、三谷川に沿う平地を見下ろす山腹に開口している。これより１㎞ 下流には小原古墳が存在していた。これらは三谷川筋の平地に古代集落を形成していった村落的首長層が葬られたものと推定できる。

奈良・平安時代には、古代政権がまとめた記録に登場してくる。『続日本後紀』の承和３年（西暦 836)、『日本三代實録』の元慶５年（西暦 881）の記事は「都茂郷丸山」での銅山開発に関するもので、９世紀代にこの銅山操業に当時の政府が本腰を入れて取り組んでいた様子が窺える。酒屋原遺跡では多数の古代須恵器と円面硯数点、豊富な輸入陶磁器が大量に出土し、古代の役所関連遺跡から在地領主の拠点的遺跡への変遷を推測させる貴重な遺跡である。唐干田遺跡、大年ノ元遺跡、本郷遺跡からも古代から中世にわたる土器が出土しており、それぞれの地区で中核的な集落が存続・発展しつつある様相が垣間見られる。

中世前半の遺跡としては、粟島原遺跡（57）と東仙道土居遺跡（58）が特に注目される。粟島原遺跡は三谷川筋の河岸段丘上に位置し、同安窯系青磁碗、白磁皿、白磁合子、湖州鏡などが副葬された墓地で、東仙道土居遺跡においては、三谷川と益田川の合流点付近に位置し、館推定地の一画から五輪塔や日引石製宝篋印塔とともに褐釉四耳壷、常滑系壷、土師質壷を骨蔵器とした集石墓が発見されている。東仙道地区に有力な土豪勢力が盤距していたことが想定される。

中世後半の遺跡としては、都茂地区山本の大年ノ元遺跡、丸茂の森下遺跡（68）が注目される。大年ノ元遺跡は益田川の扇状地にあり、銅精錬に関する方形竪穴状建物跡や掘立柱建物跡数棟が検出され、周辺から陶磁器類・銅滓が出土している。森下遺跡では青白磁梅瓶や天目茶碗等の出土により在地領主丸茂氏の館跡と推定されている。

山城跡については代表的なものとして竪堀等を持つ板井川城跡（16)・丸茂城跡（19)・城ヶ谷城跡（54)・四ツ山城跡（22)・背戸山城跡（56）等が挙げられる。いずれの遺跡も地区の入口付近から盆地状の平野を見下ろせる位置に立地している。

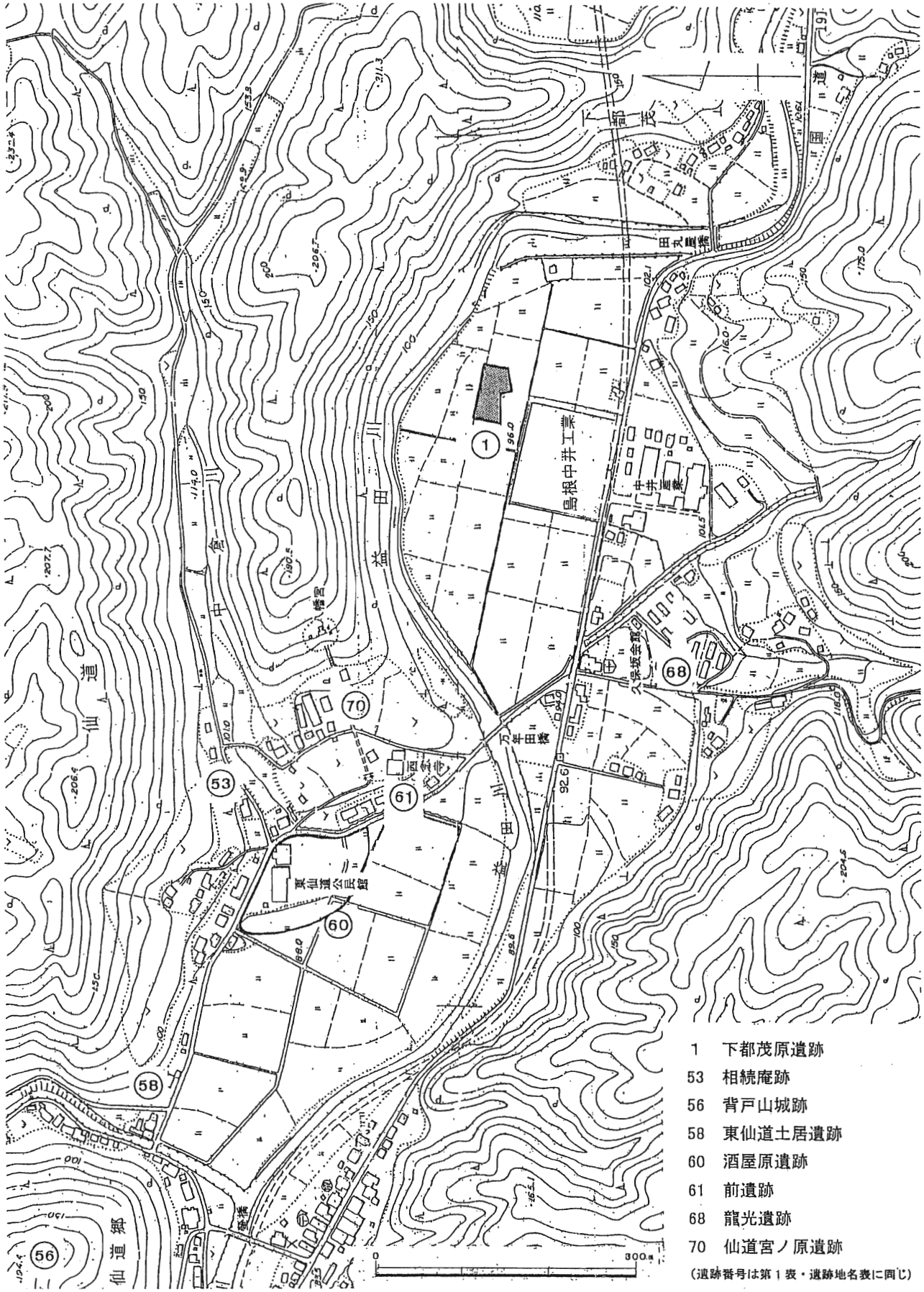
石造物については、夏山墓地（23)、土井古墓（71)、殿明古墓（73）において五輪塔、宝篋印塔が存在している。

銅山経営の発展により、都茂地区、中でも山本地区は江戸時代には大森銀山の支配下にあって、「銀山天領地」として隆盛を極めたと伝えられている。能登川の谷沿いに残る屋敷跡・寺院跡等には銅の採掘と製（精）錬に関わる遺跡と考えられる。なお、東仙道地区・都茂地区は浜田藩政区、二川地区は津和野藩政区として明治へ至る。

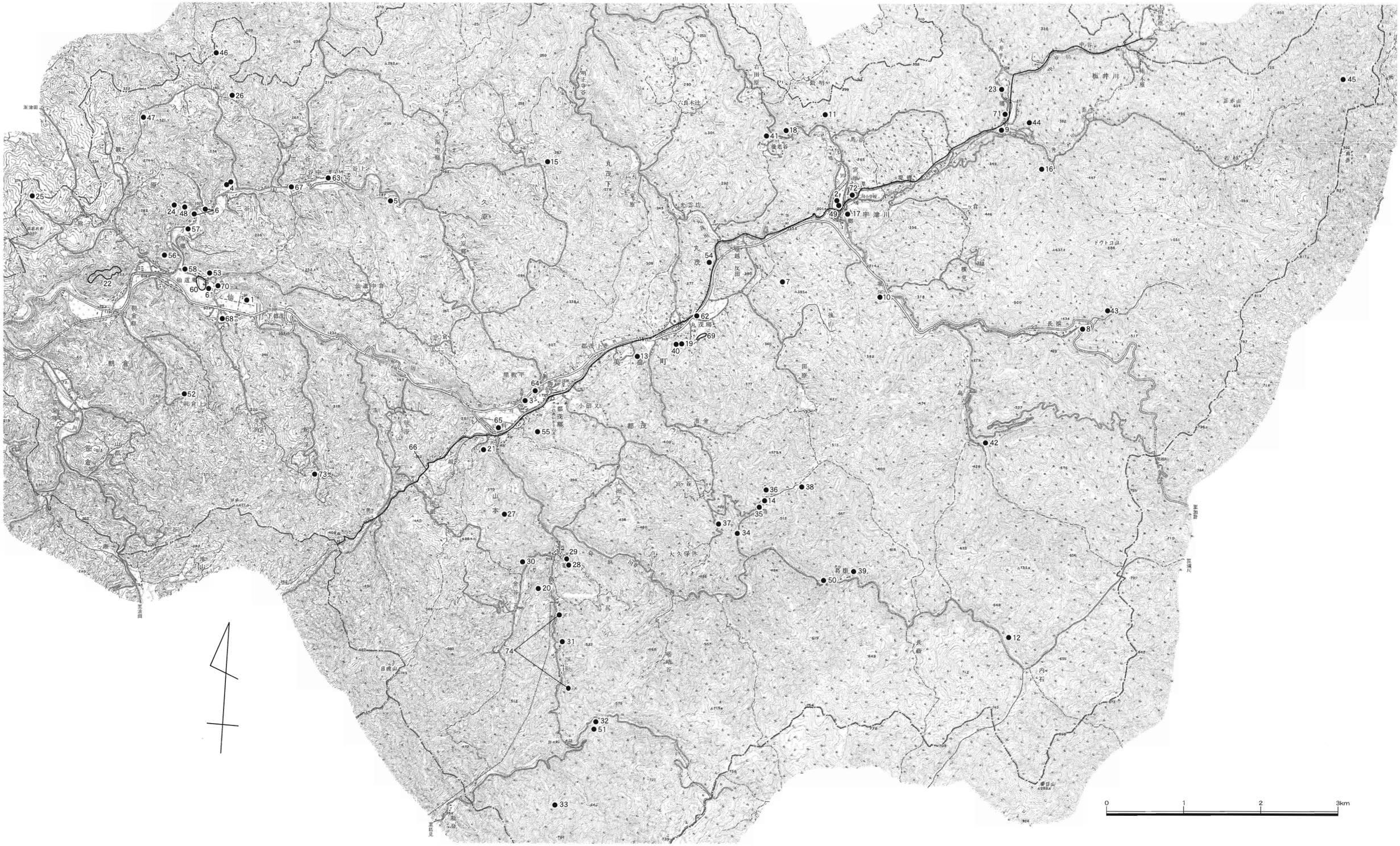
美都町内で所在が確認されている製鉄関連遺跡については、中・近世に営まれた「たたら」跡もしくは銅製（精）錬に関わる遺跡と考えられる。未発掘調査であるが、銅山史の解明に今後の調査が期待される。

昭和期には、鉱山は主要産業としての役割を果たし町の経済を支えてきた。戦後最盛期の昭和 48 年には、経営会社の従業員数は 260 人を数えていた。昭和 62 年全面閉山に至り、人的にも文化的にも町に与えた影響が非常に大きかった鉱山は長い歴史の幕を閉じた。

参考文献　鈴政信市著 1968『美都町史』美都町史編纂委員会
内藤正中編 1995『日本歴史地名体系 33　島根県の地名』平凡社




第2図　下都茂原遺跡の位置と地形図　（　■は調査区　）




第3図　美都町内遺跡分布図

## 第１表　美都町内遺跡地名表

| 番号 | 名　　称 | 種　　別 | 概　　要 |
|---|---|---|---|
| 1 | 下都茂原遺跡 | 集落跡 | 掘立柱建物跡、須恵器、土師器、緑釉陶器、黒色土器、陶磁器、井戸 |
| 2 | お熊ごろ古墳 | 古墳 | 円墳、石積墳丘、消滅 |
| 3 | 屋敷平横穴・遺跡 | 横穴・散布地 | 土師器、石室、消滅 |
| 4 | 三谷古墳群 | 古墳 | ２基 |
| -1 | 三谷１号墳 | 古墳 | 円墳、須恵器 |
| -2 | 三谷２号墳 | 古墳 | 円墳、須恵器 |
| 5 | 都賀根城跡 | 城跡 | 刀剣 |
| 6 | 小原古墳群 | 古墳 | ２基 |
| -1 | 小原１号墳 | 古墳 | 須恵器、消滅 |
| -2 | 小原２号墳 | 古墳 | 円墳、消滅 |
| 7 | 丸茂上経塚 | 経塚 | |
| 8 | 長橋の庵寺跡 | 寺院跡 | |
| 9 | 恵則寺跡 | 寺院跡 | |
| 10 | 道智の庵寺跡 | 寺院跡 | |
| 11 | 宗光寺跡 | 寺院跡 | |
| 12 | 赤松谷上鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 13 | 古城山城跡 | 城跡 | |
| 14 | 表屋鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 15 | 鈩床鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 16 | 板井川城跡 | 城跡 | 山城、郭、堀切、竪堀 |
| 17 | 宇津川城跡 | 城跡 | 山城、郭、堀切 |
| 18 | 養老谷城跡 | 城跡 | 山城 |
| 19 | 丸茂城跡 | 城跡 | 山城、郭、連続竪堀群 |
| 20 | 入船山城跡 | 城跡 | 山城 |
| 21 | 要害山城跡 | 城跡 | 山城、石垣、堀切 |
| 22 | 四ツ山城跡 | 城跡 | 山城、郭、井戸、竪堀 |
| 23 | 夏山墓地 | 古墓 | 五輪塔３基 |
| 24 | 掛所鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 25 | 北ヶ溢鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 26 | 新宅溢鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 27 | 金ヶ崎鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 28 | 火の迫鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 29 | 金屋敷鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 30 | 悪谷鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 31 | 深折鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 32 | 化粧谷鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 33 | 吹屋床鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 34 | 鍛冶屋敷鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 35 | 大切鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 36 | 床屋溢鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 37 | 勝地鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 38 | 田代鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 39 | 鈩原鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 40 | 馬頭鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 41 | 鍛冶平鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 42 | 大鳥鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 43 | ジャレ鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 44 | 森平鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 45 | 腰ヶ峠鈩跡 | 製鉄遺跡 | |
| 46 | 土井山城跡 | 城跡 | |
| 47 | 久木経塚 | 経塚 | |
| 48 | 竹城跡 | 城跡 | |
| 49 | 本郷遺跡 | 散布地 | 縄文土器、石斧、石鏃、須恵器土師器、鏡、陶磁器 |
| 50 | 葛根薮経塚 | 経塚 | |
| 51 | 安養寺跡 | 寺院跡 | |
| 52 | 正明寺跡 | 寺院跡 | |
| 53 | 相続庵跡 | 寺院跡 | 古墓（品川大膳） |
| 54 | 城ヶ谷城跡 | 城跡 | 山城、郭、堀切 |
| 55 | 都茂城跡 | 城跡 | 山城、郭、堀切 |
| 56 | 背戸山城跡 | 城跡 | 山城、郭、堀切 |
| 57 | 粟島原遺跡 | 古墓 | 青磁碗、白磁小皿、小壷、銅鏡、硯 |
| 58 | 東仙道土居遺跡 | その他の墓 | 中国製壷、常滑系壷、土師質壷宝篋印塔の一部、加工石（五輪塔一部） |
| 59 | 水池遺跡 | 散布地 | Ｒ60と統合 |
| 60 | 酒屋原遺跡 | 集落跡 | 縄文土器、弥生土器、須恵器陶磁器、円面硯 |
| 61 | 前遺跡 | 散布地 | 縄文土器片、弥生土器片、土師器片 |
| 62 | 丸茂宮下遺跡 | 散布地 | 須恵器、土師器、陶磁器 |
| 63 | 専教寺下遺跡 | 散布地 | 須恵器、土師器、青磁 |
| 64 | 唐干田遺跡 | 散布地 | 土師器片、弥生土器片、陶磁器片 |
| 65 | 大年ノ元遺跡 | 集落跡 | 掘立柱建物跡、竪穴建物跡、陶磁器土師器、銅滓、鉄滓 |
| 66 | 津和野奥筋往還 | 街道跡 | 近世街道跡 |
| 67 | 大石前遺跡 | 散布地 | 土師質土器、陶磁器 |
| 68 | 龍光遺跡 | 散布地 | 弥生土器、須恵器、土師器 |
| 69 | 森下遺跡 | 集落跡 | 掘立柱建物跡、礎石建物跡、須恵器土師質土器、陶磁器、石斧 |
| 70 | 仙道宮ノ原遺跡 | 散布地 | 土師質土器 |
| 71 | 土井古墓 | 古墓 | 五輪塔２基 |
| 72 | 大切遺跡 | 散布地 | 土師器、陶磁器 |
| 73 | 殿明古墓 | 古墓 | 宝篋印塔３基 |
| 74 | 都茂鉱山 | 鉱山跡 | |

## 第３節　調査対象地周辺（下都茂地区）の地理的・歴史的環境

東仙道地区の南東部に位置する下都茂地区は、集落が「下都茂原」、「増野原（日平）」、「蛇の久保」、「生角」等に大きく分けられる。

下都茂原遺跡の国道 191 号線を挟んだ南側に龍光遺跡が存在し、住宅建設に伴う試掘調査によって青磁、土師器、須恵器、弥生土器が出土している。本遺跡でも弥生土器が出土し、周辺に当該期における集落の展開が想定された。

今回、下都茂原や酒屋原と益田川周辺における地形変化の過程等を字名から解明することを目的として、字名調査を実施した。（第４図）

益田川は、増野原から下流へは谷に沿って大きく蛇行し、谷出口から下都茂原を形成する。この流れは、中世の頃からほとんど変わっていないと推測された。

本遺跡の南丘陵中腹が「八幡」、「八幡林」で、神宝山八幡宮（中世においては「山道八幡宮」）が鎮座していたとされるが、所在地は明確ではない。社伝によると天暦８年（954）豊前宇佐宮より勧請とある。建久８年（1197）源頼朝によって美濃郡のうち仙道・三谷・小原・朝倉・久原の五ヵ庄の地 130 石余を神領として与えられたという。現在の地区中央丘陵部への遷宮時期は定かではない。また、同じく中央丘陵部に位置する西念寺は、神宝山八幡宮の別当寺として建立された真言宗西光寺が前身とされ、同寺の移転は神宝山八幡宮の移転によると伝える。

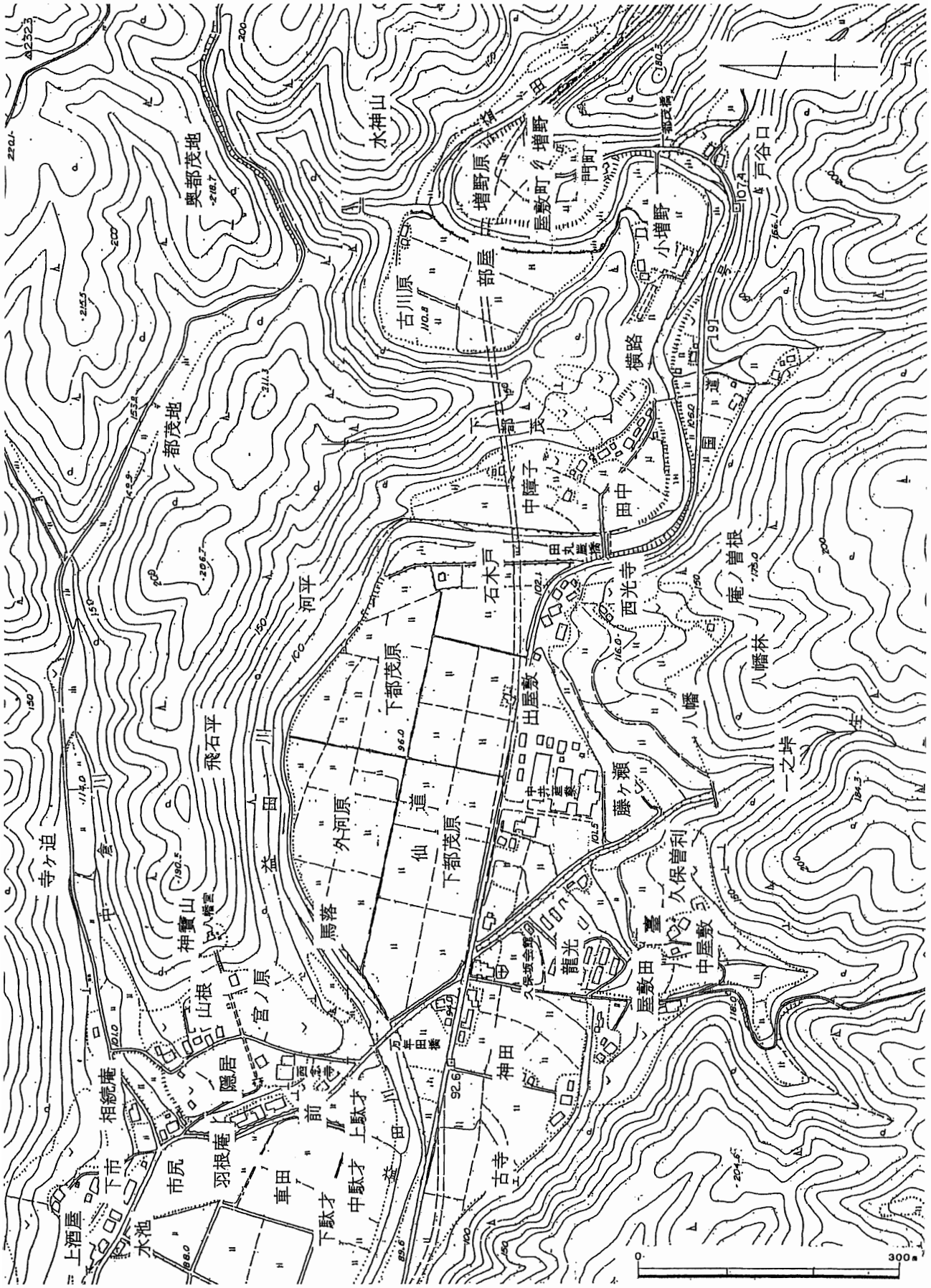
この「八幡」、「西光寺」「庵ノ曽根」等の北側先端裾部は「出屋敷」で、そこからは下都茂原全体が見渡せる。さらに開き始めの益田川右岸が「中障子」、左岸が「石木戸」である。「障子」は「荘司」として、荘園管理体制の役職であろうか。「木戸」は「城戸」として、城門や水門等を表す。益田川・下都茂原に対する管理体制が垣間見られるのではないであろうか。

上流の平地部分は増野原・小増野原等の地名が残る。増野原については、益田家家臣増野氏が仙道の支配を任せられたと伝えられており、「増野」「屋敷町」「門町」等が見える。

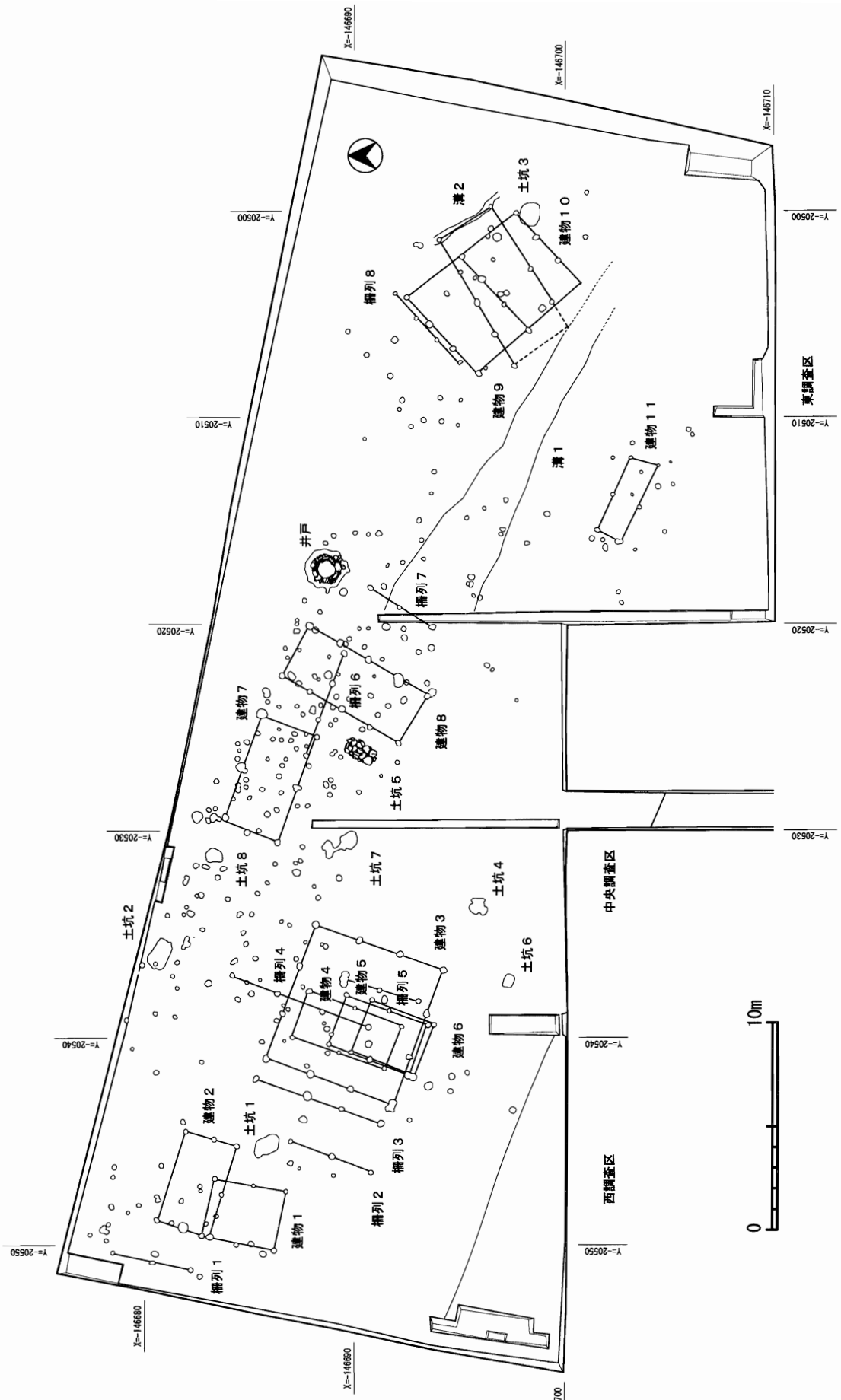
「蛇の久保」集落は、増野原南東部に位置し、遺跡はほとんど確認されていないが、古代から近世に至るまで多くの伝説、言い伝えが残っているため、下都茂自治会長梅津穂氏に案内して頂いた。入口（「戸谷口」）から非常に狭い谷筋を進んで行くと、急傾斜地に棚田が広がる。袋状になった奥部には殿明古墓（宝篋印塔３基）が残る。

下都茂原遺跡との関連性を確認することはできなかったが、早い時期から開発が行われていたと推測され、非常に興味深い地域である。

参考文献　梅津栄男 1976『蛇の久保のはなし』東仙道公民館.




第4図　下都茂原遺跡周辺の小字名分布図




第5図　調査区全体遺構図

# 第３章　調査の概要

## 第１節　調査の概要

本調査は、平成 18 年 5 月下旬に着手し、同年 8 月中旬に完了した。

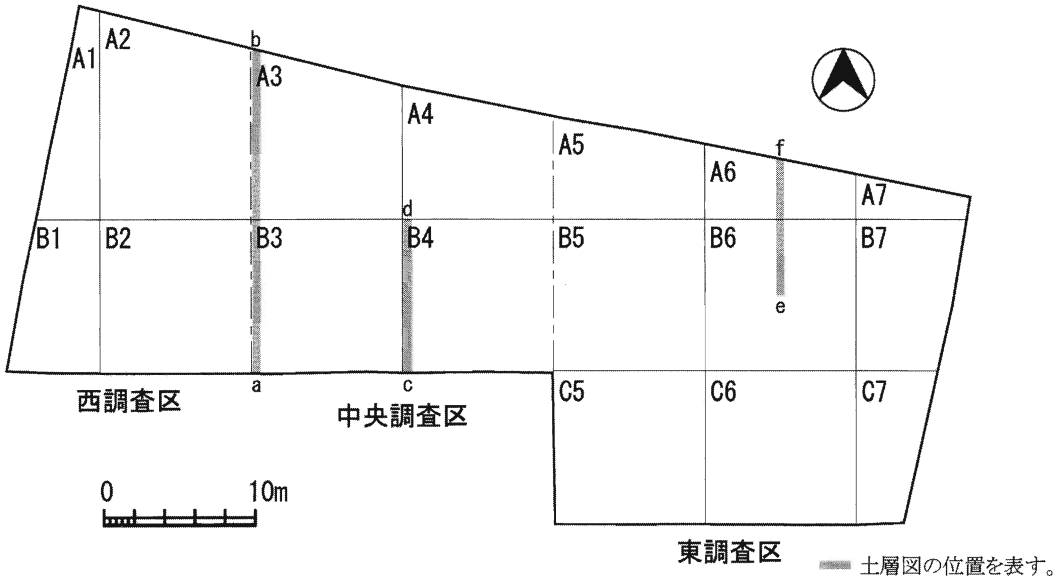
推定遺跡範囲 3,500 ㎡に対して現地表面の測量を行い、試掘調査の結果を基に、耕作土の除去を重機で行い、遺構面と推定される面の 10～15cm 上までの土を除去した。

さらに、推定範囲内での遺構密度を確認するため、３ｍ×３ｍを基本とした試掘区と（６箇所）、２ｍ×30ｍの試掘区（中央トレンチ）を設定し、遺跡範囲を絞りこみ、調査区範囲を確定した。最終的には、周辺試掘面積を加えた 1,450 ㎡を調査した。

調査区は国土座標第Ⅲ系に従い、10m 四方を方眼とし、南北軸をアルファベット、東西軸をアラビア数字で表し、西から北西隅の交点名をグリッド名とした。（第６図）

遺構検出作業は、遺構密度の低い西調査区から東調査区、そして中央調査区の順に進めた。

遺構検出を西・東調査区でほぼ完了した６月 16 日に田中義昭氏が来跡され、東調査区の拡張、周辺と遺跡の立地関係を把握する試掘調査実施等の指導をいただいた。




第6図　発掘調査区模式図

## 第２節　層序と遺構

### １．基本層序

現地は近・現代の耕作に伴う攪乱・削平が著しく、現水田の床土下には旧水田の耕作土、暗黄褐色土（第４層）、その下に黒褐色土（第５層）が堆積している。

本遺跡の層序は以下のように観察された。

第１層：灰褐色土（現水田耕作土）
第２層：黄橙色土（現水田床土）
第３層：灰色土（旧水田耕作土）
第４層：暗黄褐色土（遺物包含層：平安～中世の遺物）
第５層：黒褐色土（遺物包含層：主に平安時代の遺物）
第６層：暗黄褐色土（小礫を含む）
第７層：暗褐色土

第４層について、上面から掘り込まれたピットを数基確認したが、第３層によって上部は削り取られ、攪乱箇所も多く、ほとんど検出が困難であった。第４層掘削時では、土師質土器や青磁・白磁等の中世遺物、また、土師器、須恵器、緑釉陶器等の平安時代の遺物が出土した。

第５層は中央調査区において、北側に向かって堆積が厚くなっている。(最大約 15cm) これは現地形の傾斜に関係すると考えられる。上面での遺構検出は遺構埋土との区別が困難であったため、第６層目の礫を含む堅い面を最終基盤とし、遺構の検出に努めた。第５層掘削時では須恵器、緑釉陶器、黒色土器等が出土している。

つまり、第６層上面で検出した遺構は、中世の遺構とそれ以前の遺構が混在する可能性がある。

## 2．遺構

遺構は、遺跡の北西から北側にかけて建物群、柵列、土坑、井戸、溝等を検出した。

遺構は特に調査区の西北に集中しており、遺跡の中心部と考えられる。一方、南側は希薄になっている。

遺物の分布状況もほぼ同じ傾向を示している。

### 建物跡

本遺跡では柱穴と位置づけたピットを約 400 基検出した。（第 23～25 図　第 2 表）

その内で計 11 棟の掘立柱建物跡を復元した。検出した柱穴の分布密度からすると、復元できなかった建物や柵列の柱穴が含まれている可能性もある。また、柱根の残る柱穴は無く、掘り方を確認できなかったものも多い。

柱穴は概ね直径 20～30cm の円形で、黒褐色土である。

復元した全ての建物跡の柱穴の一部から土師器が出土している。皿の完形などが一部あるが、大多数は細片である。そのため、建物の時期区分は不明な点が多い。

各建物の規模等は次のとおりである。

**建物 1**（第 8 図）

西調査区北側に位置する 1 間× 2 間の建物である。柱間は約 1.80m で、梁行約 2.90m、桁行約 3.50m、平面積は約 10.15 ㎡である。

**建物 2**（第 8 図）

西調査区北側に位置する 2 間× 2 間の建物である。柱間は 1.28m で、梁行 2.52m、桁行 4.60m で平面積は約 11.59 ㎡である。

**建物 3**（第 9 ・ 10 図　図版 3）

西～中央調査区に位置する 3 間× 3 間の総柱建物である。柱間は約 2.1～2.3m で、梁行約 6.50m、桁行約 7.00m で平面積は約 45.50 ㎡である。 2 間× 3 間の建物に庇付や 1 間× 3 間の建物が 2 棟、または 1 間× 3 間の建物に両庇付とも考えたが、柱穴の規模や深さの類似から本遺跡では最大の建物と想定した。

**建物 4**（第 11 図　図版 3）

西～中央調査区に位置する 1 間× 2 間の建物である。柱間は 2.35m、梁行 2.35m、桁行 4.70m で平面積は約 11.05 ㎡である。

**建物 5**（第 12 図　図版 3）

西～中央調査区に位置する 1 間× 2 間の建物である。柱間は 2.10m、梁行 2.50m、桁行 4.20m で平面積は約 10.50 ㎡である。

**建物 6**（第 12 図　図版 3）

西～中央調査区に位置する 1 間× 1 間の建物である。柱間は 2.70m、梁行 2.75m、桁行 3.20m で平面積は約 8.80 ㎡である。

**建物７**（第 13 図）

中央調査区北側に位置する１間×２間の建物である。柱間は 2.60～2.80m、梁行 2.85 m、桁行 5.40mで平面積は約 15.40 ㎡である。

北側の柱穴３基については、15cm 程の礫が詰まった状態で確認されている。このような状況で検出された柱穴は本遺跡内でこの３基のみであった。南側の柱穴３基では、埋土にそれぞれ 15～20cm の石が含まれていた。南西柱穴では鉄滓の小片が柱穴の埋土中位で、中央柱穴では埋土上位で緑釉陶器皿（遺物番号 216）が出土した。この緑釉陶器は正位で出土している。共に出土した口縁部の破片は意図的に打ち欠いたものかどうかは判断できないが、建物の移転や解体に伴う祭祀行為として、破棄あるいは埋納されたものと推測できる。

**緑釉陶器出土状況**

**建物８**（第 14 図）

中央調査区北東側に位置する１間×４間の建物である。柱間は約 1.60m、梁行約 2.70 m、桁行 6.6mで平面積は約 17.8 ㎡である。南東隅の柱穴から青磁が出土している。

**建物９**（第 15 図　図版２）

東調査区中央に位置する１間×４間の建物である。柱間は約 1.80m、梁行約 3.0m、桁行 7.1mで平面積は約 21.30 ㎡、溝２に切られた南東柱穴から青磁が出土している。これは溝２よりも建物の出現が先行することを示している。

**建物 10**（第 16 図　図版２）

東調査区中央に位置する 2 間×3 間の建物である。東側の柱列の軸がややずれているが、東に向かって傾斜する地形に合わせて作られた庇等の可能性がある。

梁行約 5.00m桁行 6.51mで平面積は約 32.55 ㎡である。

**建物 11**（第 15 図）

東調査区南西に位置する 1 間×2 間の建物である。梁行 1.40m、桁行 3.84mで平面積は約 5.38 ㎡である。埋土は暗灰色土である。

**柵列**（第 17・18 図）

柵列はピットが同形状、またはほぼ等間隔に並ぶものを示した。

**柵列 1**

西調査区北西に位置する。柱間は 1.84～1.92m、建物 1 と軸がほぼ重なる。

**柵列 2**

西調査区中央に位置する。柱間は 1.96～2.25mである。

**柵列 3**

西調査区東側に位置する。柱間は 1.70～2.64m、建物 3 とは軸が重なり、庇の可能性があるが、柱間が異なるため、柵列としている。建物 5 とも軸がほぼ重なる。

**柵列 4**

中央調査区西側に位置する。柱間は 2.30～2.39m、周辺建物群と軸がほぼ重なる。

**柵列 5**

中央調査区西側に位置する。柱間は 1.80～1.90m、深さがほぼ同じである。

**柵列 6**

中央調査区北側に位置する。柱間は 1.60～1.84m、建物 7 と軸がほぼ重なるが、前後関係は不明である。

**柵列 7**

東調査区西側に位置する。柱間は 1.68～1.84m、建物 8 と軸が重なる。建物 8 の一部分である可能性がある。

**柵列 8**

東調査区中央に位置する。柱間は 1.42～1.57m、建物 10 と軸が重なる。建物 10 に関係する可能性がある。

**土坑**

土坑は、８基を検出し、全ての土坑から炭化物を確認した。

**土坑 1**（第 19 図　図版４）

西調査区中央に位置する楕円形の土坑である。長辺 1.4m、短辺 1.1m、深さ 13cm を測り、埋土は暗褐色土である。遺物は中世土師器（遺物番号 110・111・132）、炭化物が多量に出土している。また、炭化物に混じって小さな焼土ブロックを確認したが、

土坑の底全体に広がるような焼土面は確認できなかった。土師器等の廃棄土坑である可能性が高い。

**土坑２**（第 19 図）

中央調査区北西側に位置する楕円形の土坑である。長辺約 1.5m、短辺約 80cm、深さ 12cm を測り、埋土は黒褐色土である。遺物は土師器の砕片が中心で（ビニール袋５袋分）、ともに炭化物が多量に出土している。堆積状況から見て、一度に埋められた可能性が高い。また柱穴の上部を切っており、これが埋まった後にこの土坑が作られたことを示す。また、検出段階では埋土上面に黄褐色粘土が赤褐色に被熱した箇所、その周辺には灰が少量見受けられた。火を扱ったこの痕跡と土坑２との関連性は不明である。

**土坑３**（第 19 図）

東調査区東側に位置する円形の土坑である。長辺約 1.2m、短辺約 90cm、深さ約 10cm を測り、埋土は黄褐色土である。遺物は龍泉窯青磁、土師器、炭化物が少量出土している。建物 10 に隣接するが、性格は不明である。

**土坑４**（第 19 図）

中央調査区南西に位置する不整形の土坑である。長辺約 90cm、短辺約 80cm、深さ 25cm を測り、埋土は暗灰色土である。遺物は土師器、炭化物が少量出土している。性格は不明である。

**土坑５**（第 20 図　図版４）

中央調査区東側で検出した。長辺約 1.8m・短辺約 1.0m・深さ約 35mの掘方に、石で囲むように平らな自然石を貼った遺構である。南北ベルト北側では掘方を確認できたが、全体では確認できなかった。掘方の上部は第２層（客土）で削られているが、側石最高点付近から掘り込まれたと考える。

側石は北西側に残存し、南側は不明である。内部には、他の側石と考えられる扁平な石、北側に少量の炭化物を含む黄褐色粘質土が堆積しており、床面に薄く面的に炭層の堆積が認められた。遺物は無く、石の表面は被熱していない。性格として、墓、貯蔵施設等の可能性が考えられる。浜田市古市遺跡の SX1001（隅丸方形の掘方に自然石を貼った石囲い）に類似すると考えている。

**土坑６**（第 21 図）

中央調査区南西に位置する楕円形の土坑である。長辺 75cm、短辺 50cm、深さ 70cm を測り、埋土は暗灰色土である。遺物は青磁（遺物番号 80）、土師器が出土している。木の一部が認められたが、性格は不明である。

**土坑７**（第 21 図）

中央調査区の中央に位置する土坑である。南北２基の土坑とも考えられる。検出段階では、楕円形の平面プランであった。南側の埋土は暗褐色土であったが、全体的に灰が多く含まれていた。周辺や埋土から鉄滓、棒状鉄器、鍛冶炉の炉壁の一部と思われる遺物が出土している。鍛冶に関係する遺構の可能性があるが、性格の詳細は不明である。

**土坑８**（第 21 図）

調査区北側に位置する土坑である。長辺 80cm、短辺 65cm、深さ 15cm を測り、埋土は暗灰色土である。遺物は土師器（遺物番号 160・186）が出土している。性格は不明である。

**井戸**（第 22 図　図版５）

東調査区北側で検出した円形石組井戸である。周辺でピットを確認したが、関連する建物等は復元できなかった。掘方の規模は直径約 2.0m、20～40cm の割石を積上げ、内径約 0.8mの円形井側を作る。壁面は目地を合わせ、裏込め石は少ない。

深さは約 2.5m を測る。水溜施設は残存していなかったが、底部井側は内湾するような状態で確認でき、中央底部から巾約 30cm の偏平な石を取り上げた。井戸の機能時に存在したものと推測している。

埋土は炭化物を多く含み、検出面から約 0.6m下へは大きめの礫が詰まっており、約 1.7m 付近で煤が多く付着した人頭大の礫を検出した。同レベルで水が湧き出し、調査終了後も一定レベルで滞水する状態であった。そのため、遺構の実測が困難となり、水中ポンプで湧水を取り除いた底部の標高レベルを確認し、調査を終了した。

掘方の埋土は礫混じりの黒褐色土。遺物は掘方から土師器・東播系の須恵器（遺物番号 45・46）、鎬蓮弁青磁碗（遺物番号 91）が出土し、13～14 世紀以降に井戸が作られた可能性が高いことを示している。内部から土師器や陶磁器、特に炭が多く出土しているが、廃絶時期の詳細は不明である。

**溝**

溝跡を２条検出している。なお、調査区南側の近代の水路跡は遺構面より下層に掘り込まれていることを確認したため、埋土の除去、調査を省略した。

**溝１**（第５図）

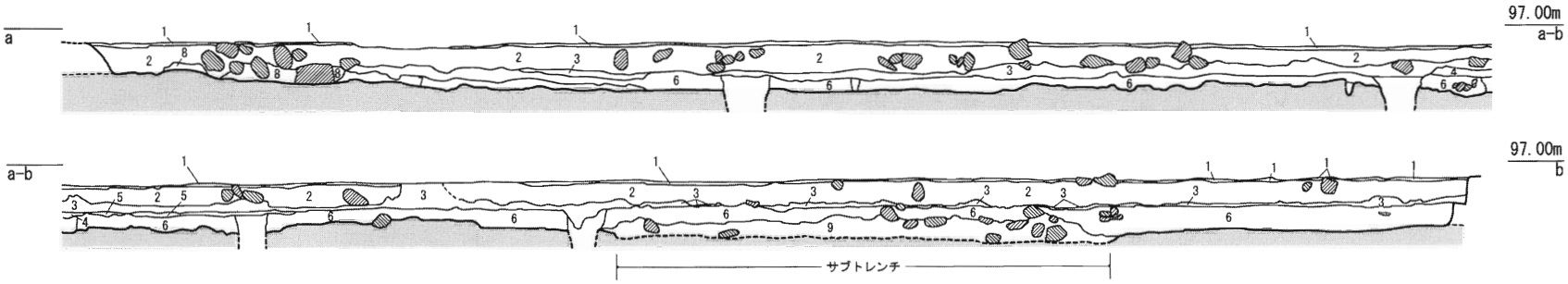
本遺跡を横断する幅約２m～５mの溝である。東調査区西側トレンチでの深さは 15cm。南東から北西へ傾斜しており、東部分は残存していない。遺構埋土は褐色礫で、中央調査区では遺構最終面とした第６層より下層である。したがって、遺跡出現以前の痕跡であると考えられ、自然河道等の可能性が高い。

**溝２**（第５図）

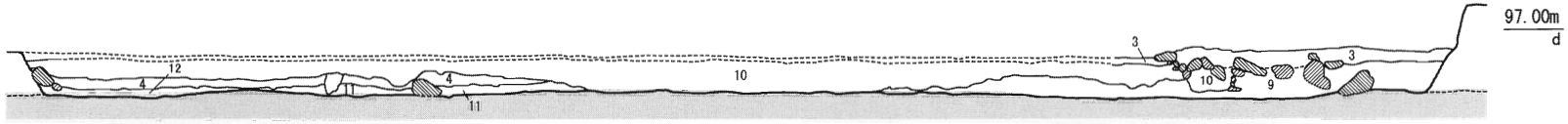
東調査区東側に位置し、建物９の北東・南西柱穴を切っている。幅は 20～30cm、深さ約 20cm、埋土は暗灰色土である。白磁（遺物番号 54）が出土しているが、建物９の南西柱穴から青磁（鎬蓮弁）が出土している。つまり、建物９廃絶以降の遺構である。

また、軸が建物 10 と重なっており、雨垂溝などの関連性を持つ遺構であれば、建物９→建物 10 への変遷が推定できる。

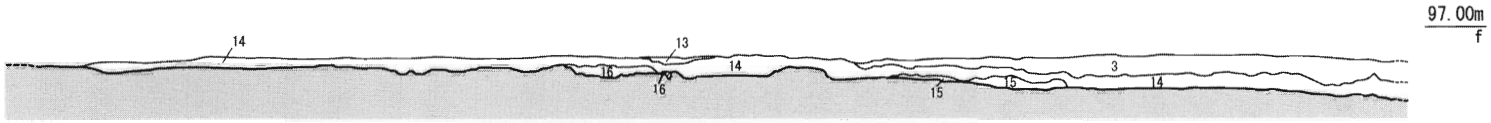
参考文献　浜田市教育委員会 1995『伊甘土地区画整理事業に伴う古市遺跡発掘調査概報』




<a-bラインベルト>




<c-dラインベルト>



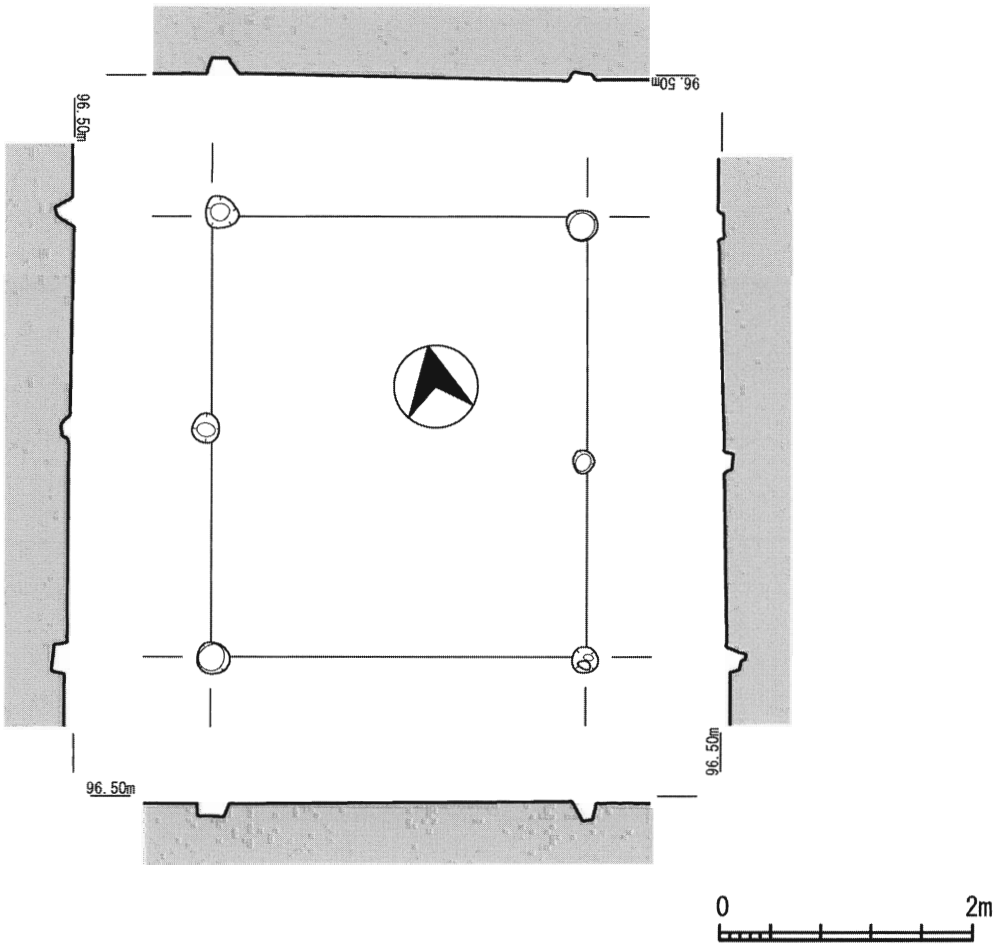

<e-fラインベルト>

※ラインは図6に表示

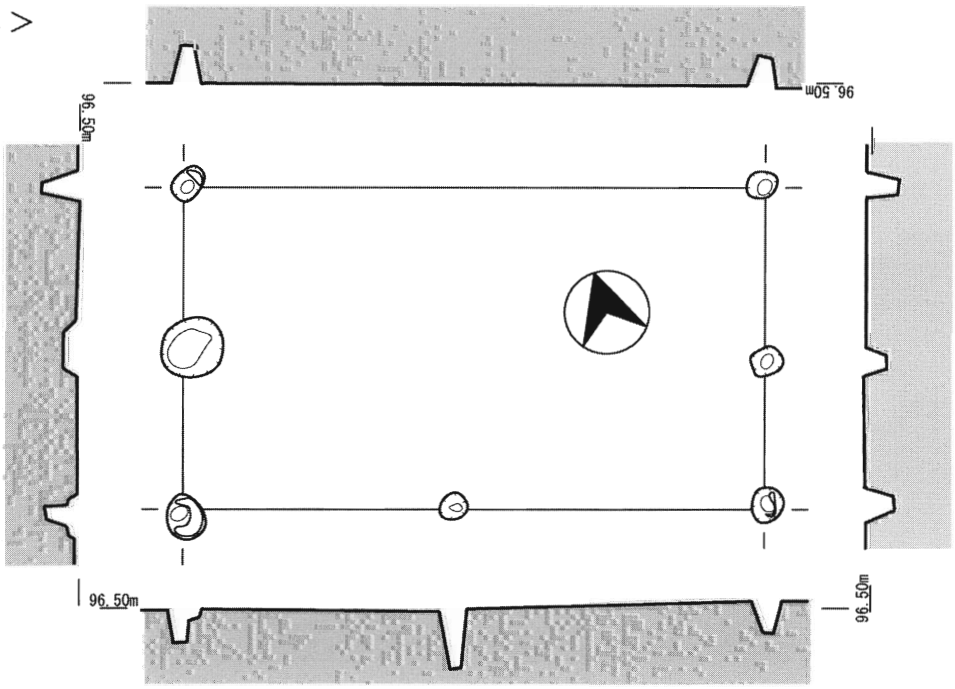
1. 灰色土(水田耕作土)
2. 黄橙色土
3. 灰色土(旧水田耕作土)
4. 暗黄褐色土
5. 黒褐色土
6. 黄褐色土
7. 暗褐色土
8. 暗褐色礫層
9. 暗褐色礫層
10. 暗褐色小礫層
11. 黒褐色土
12. 黄褐色土
13. 灰褐色砂質土
14. 黒褐色土ににぶい黄褐色砂質土混じり
15. にぶい黄褐色砂質土
16. 黄褐色砂質土

第7図　調査区土層図(S＝1/40)

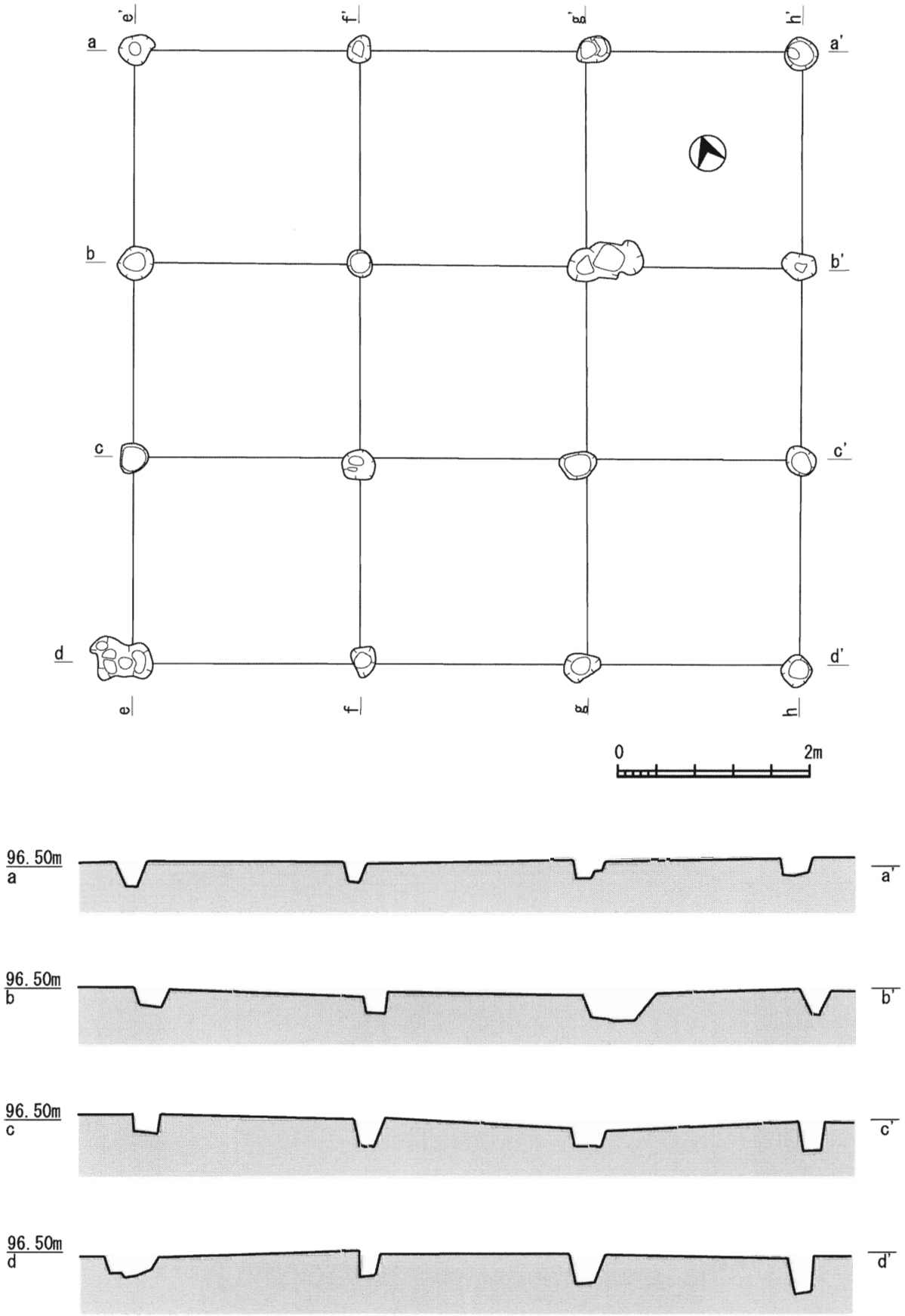
＜建物１＞



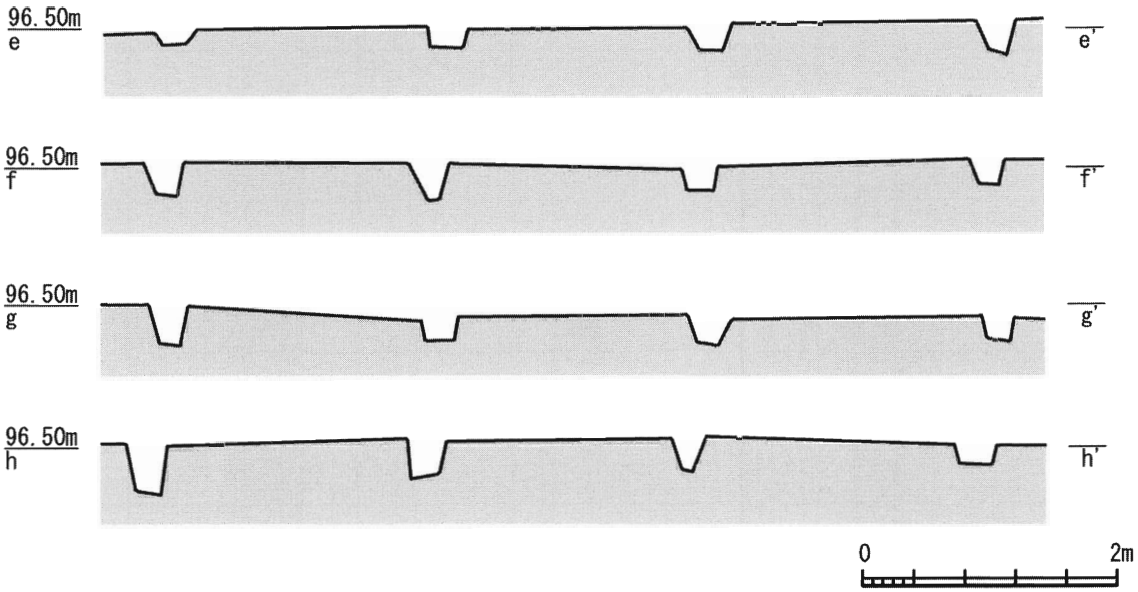

＜建物２＞



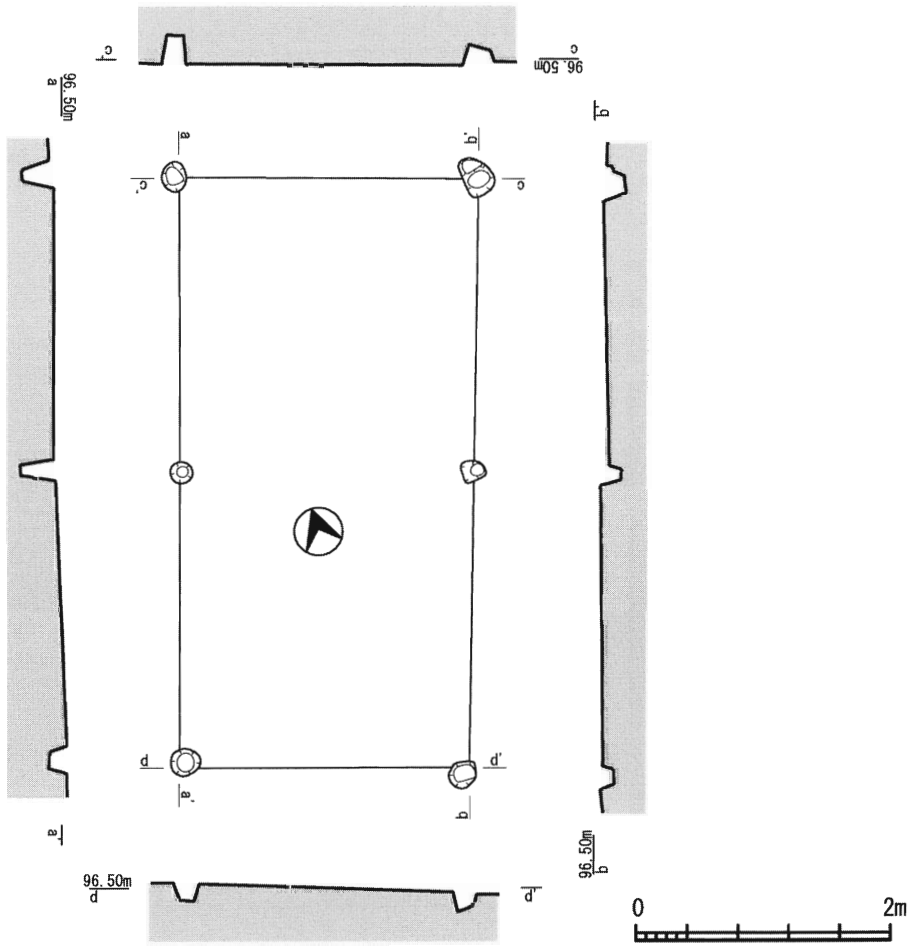

第8図　建物1･2遺構図（Ｓ＝1/60）




第9図　建物3遺構図1（S＝1/60）

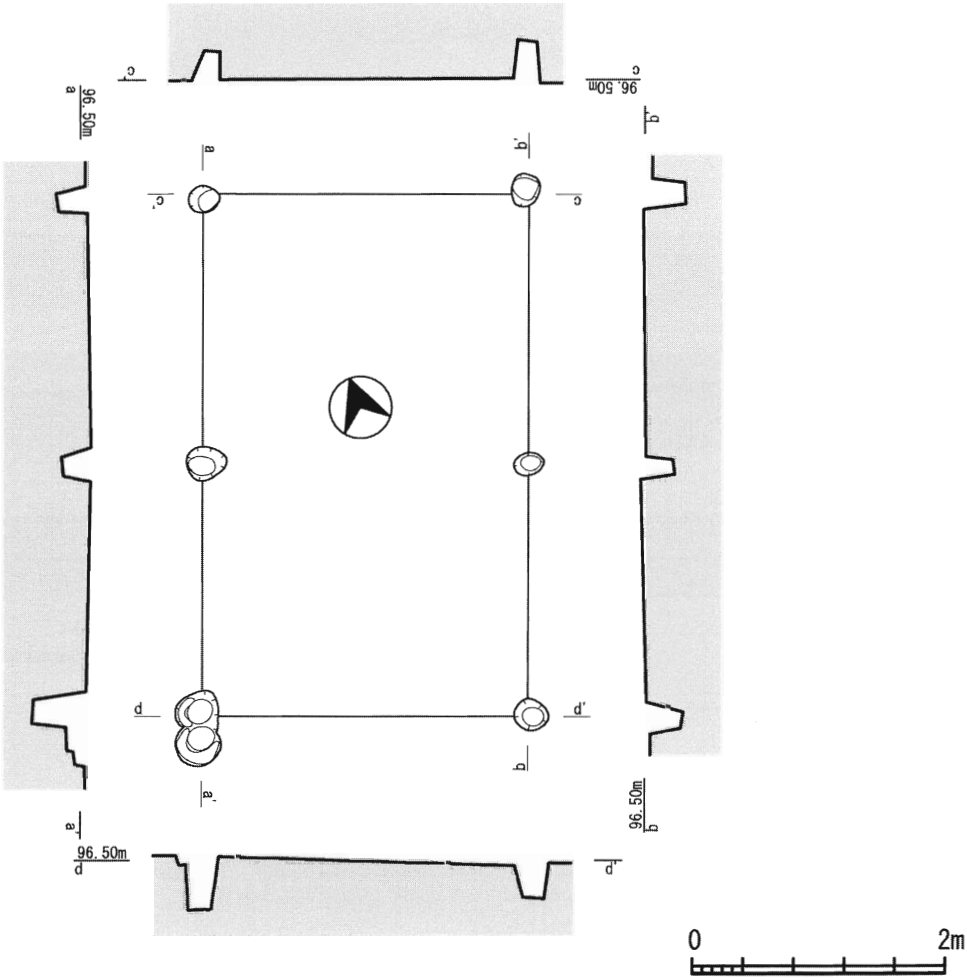



第10図　建物3遺構図2（S＝1/60）

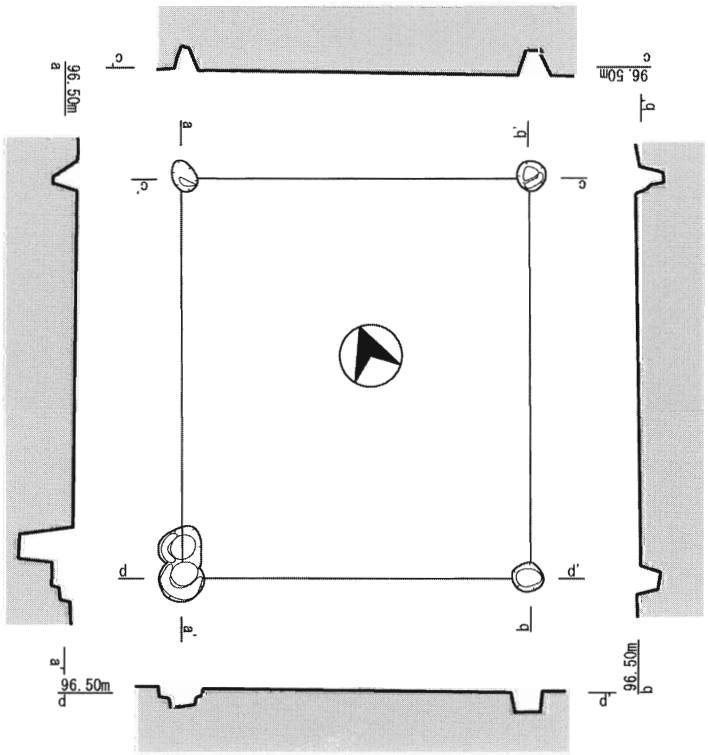



第11図　建物4遺構図（S＝1/60）

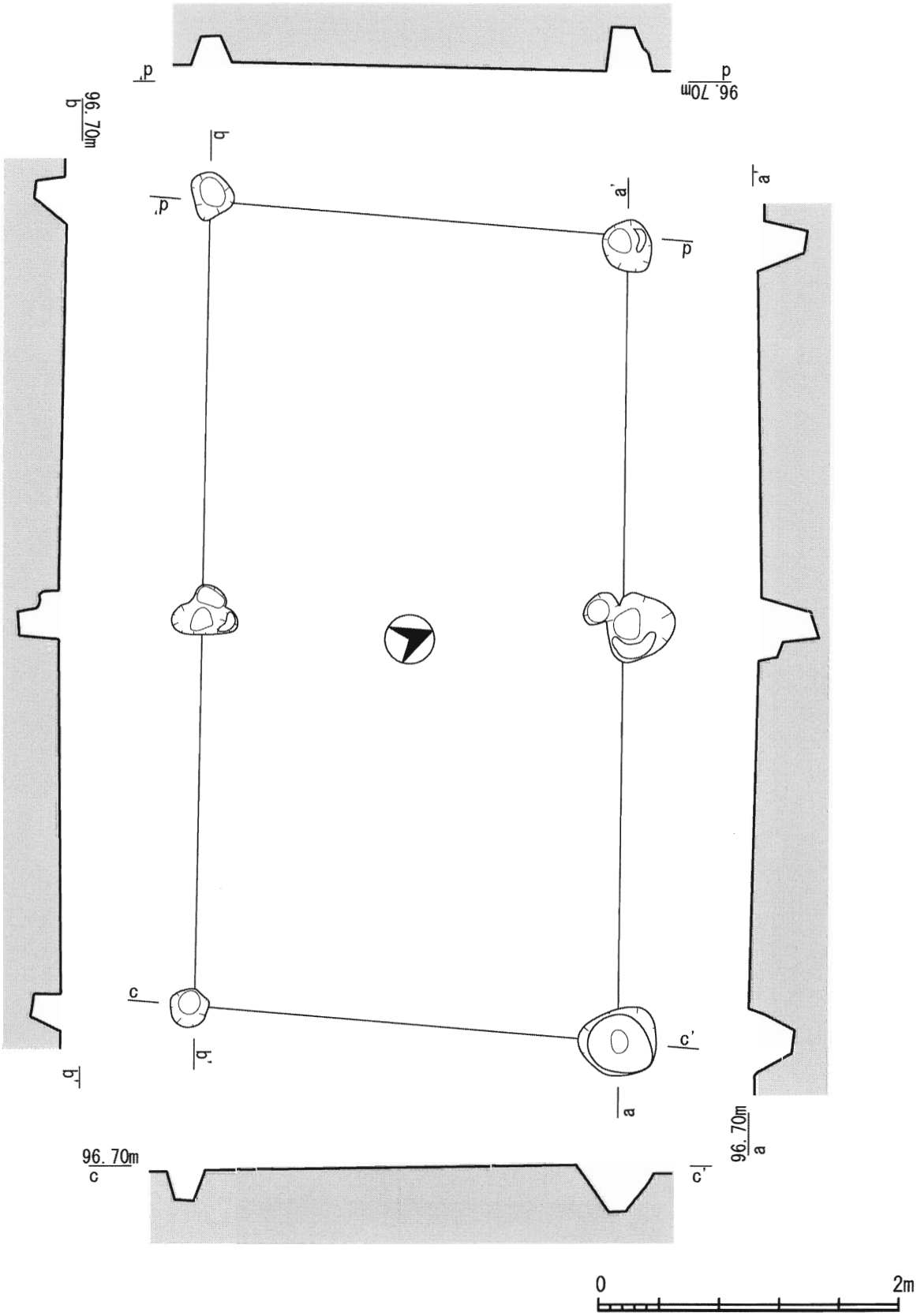
＜建物５＞



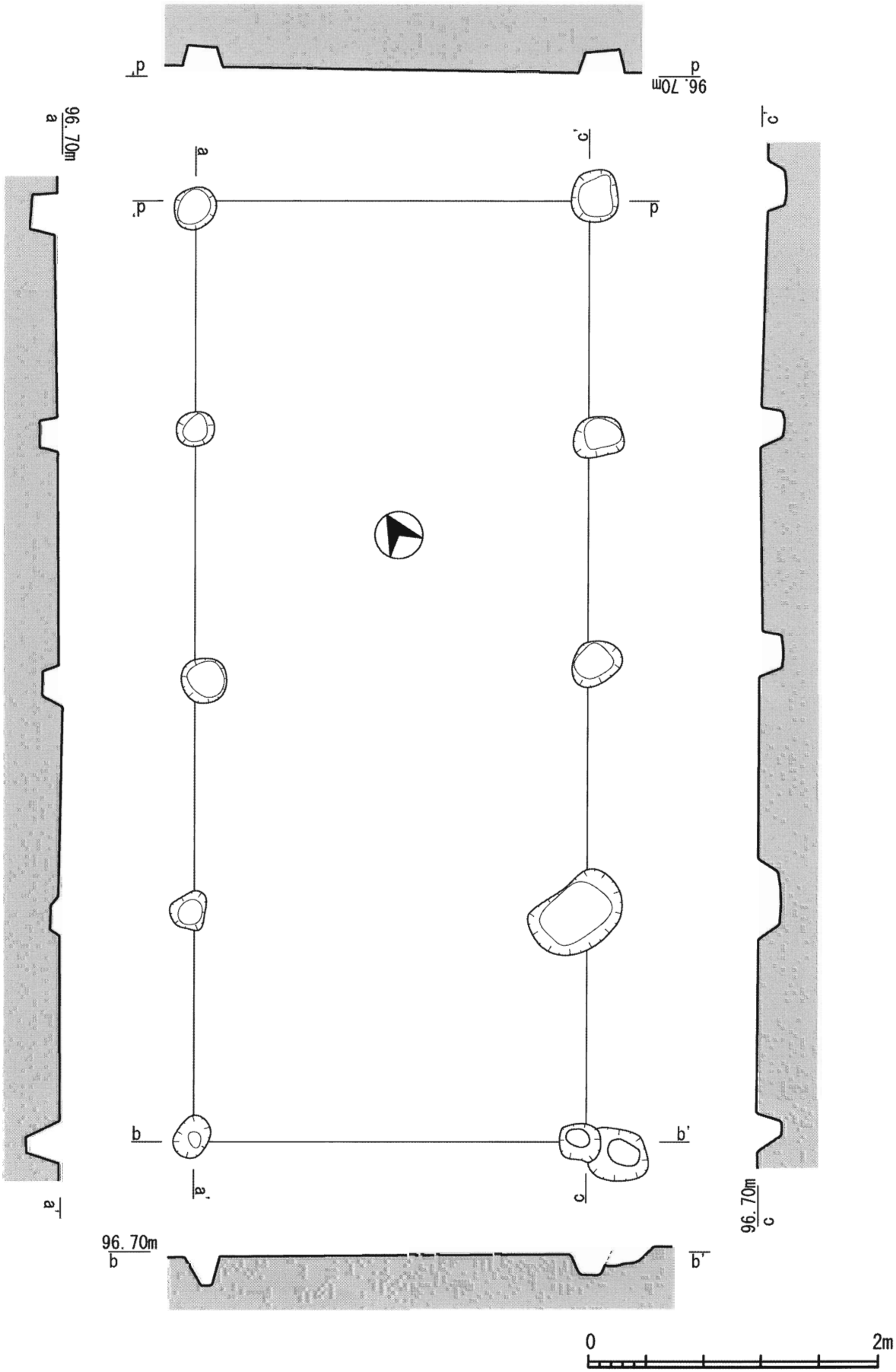

＜建物６＞



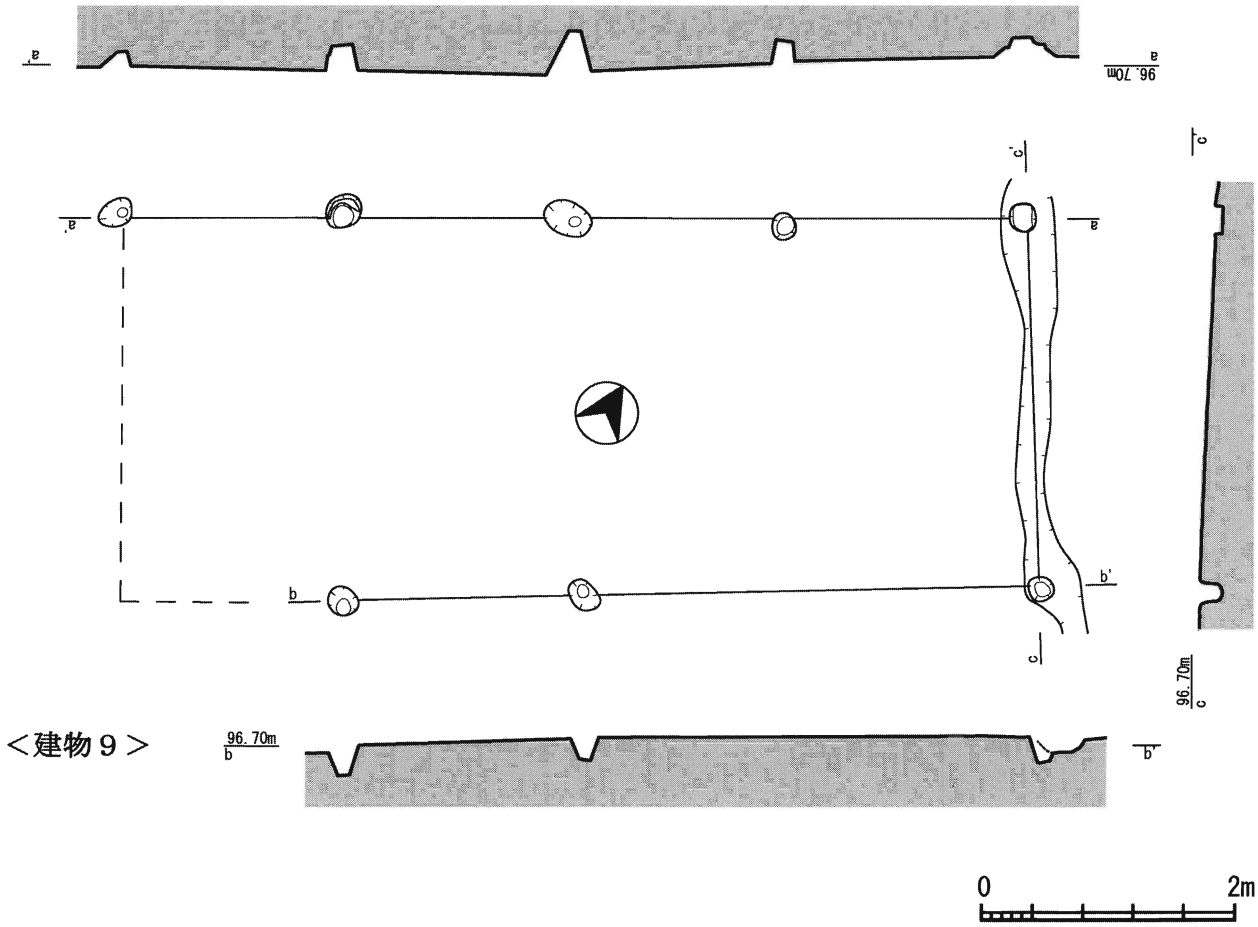

第12図　建物5･6遺構図（Ｓ＝1/60）

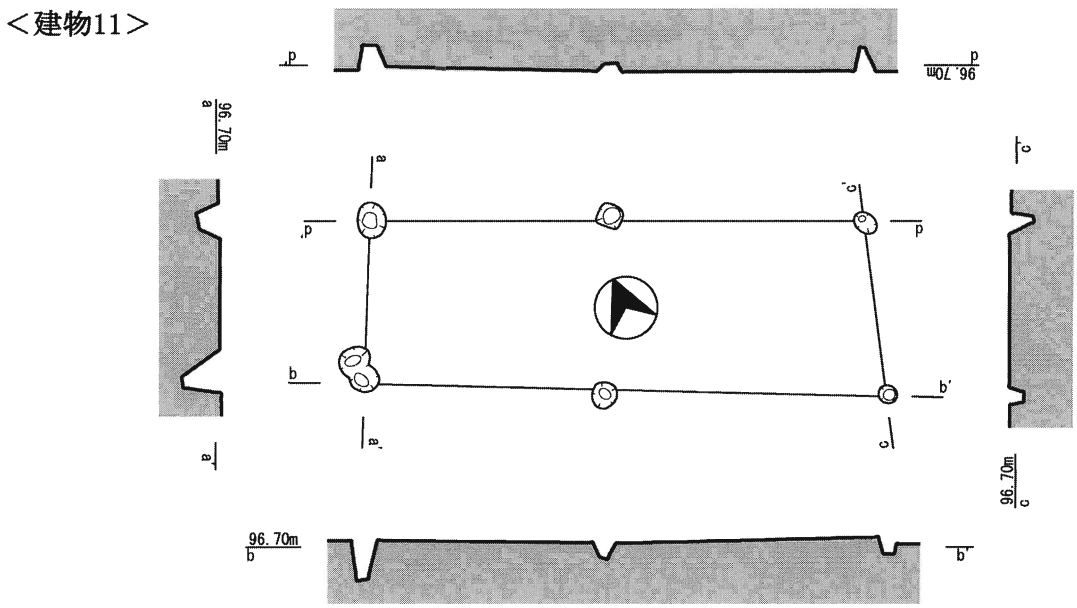



第13図　建物7遺構図（S＝1/40）

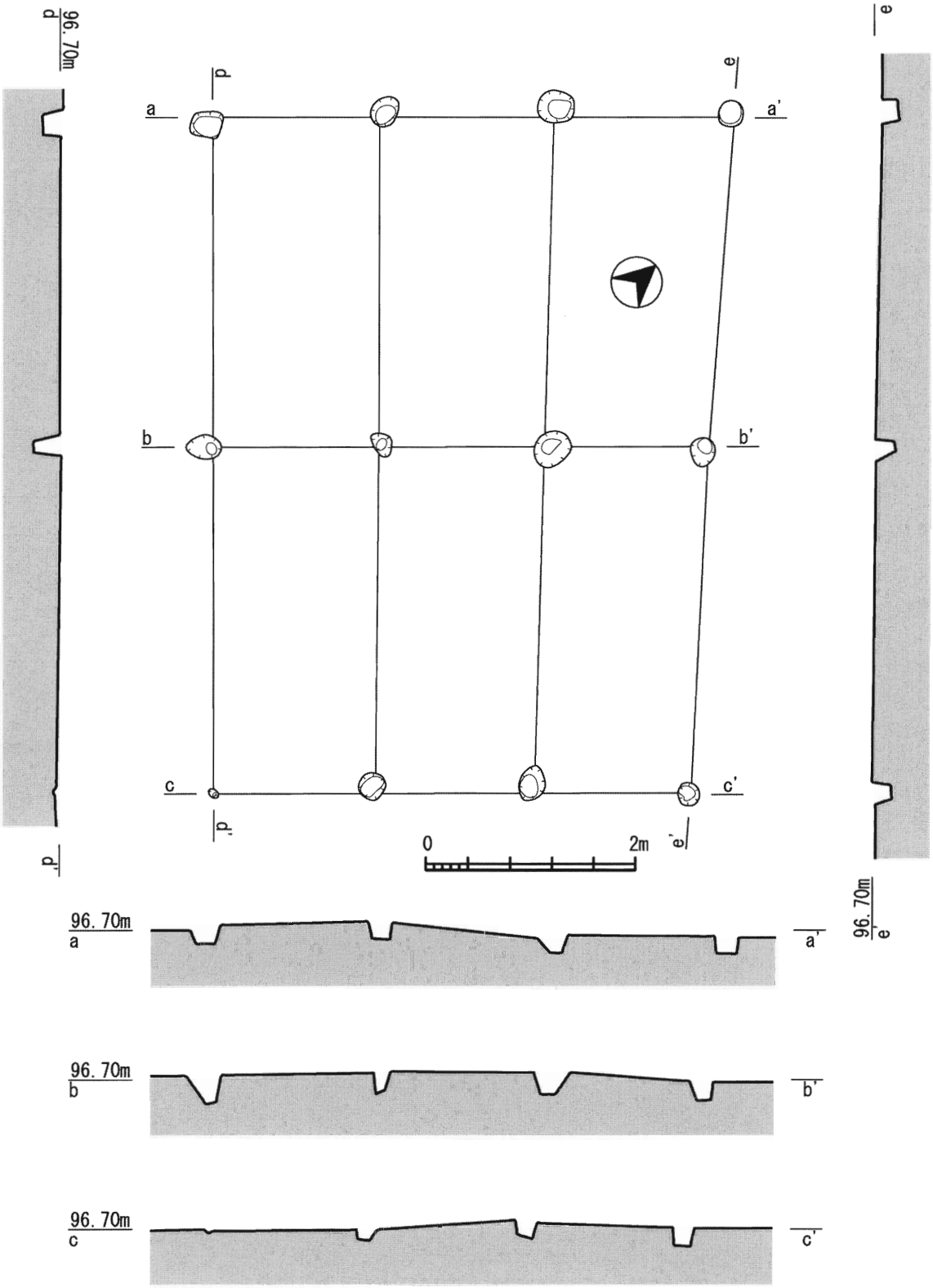



第14図　建物8遺構図（S＝1/40）

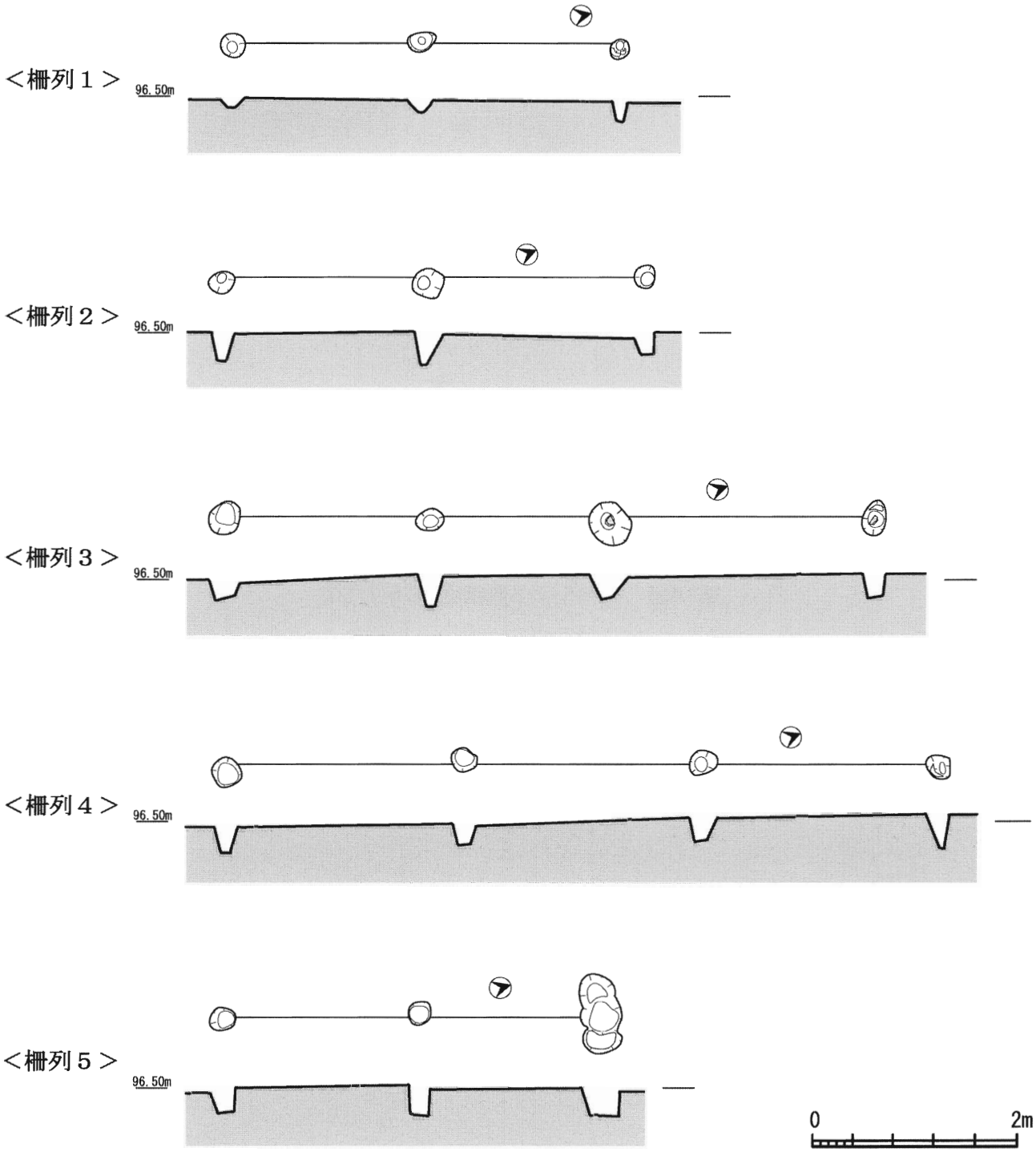


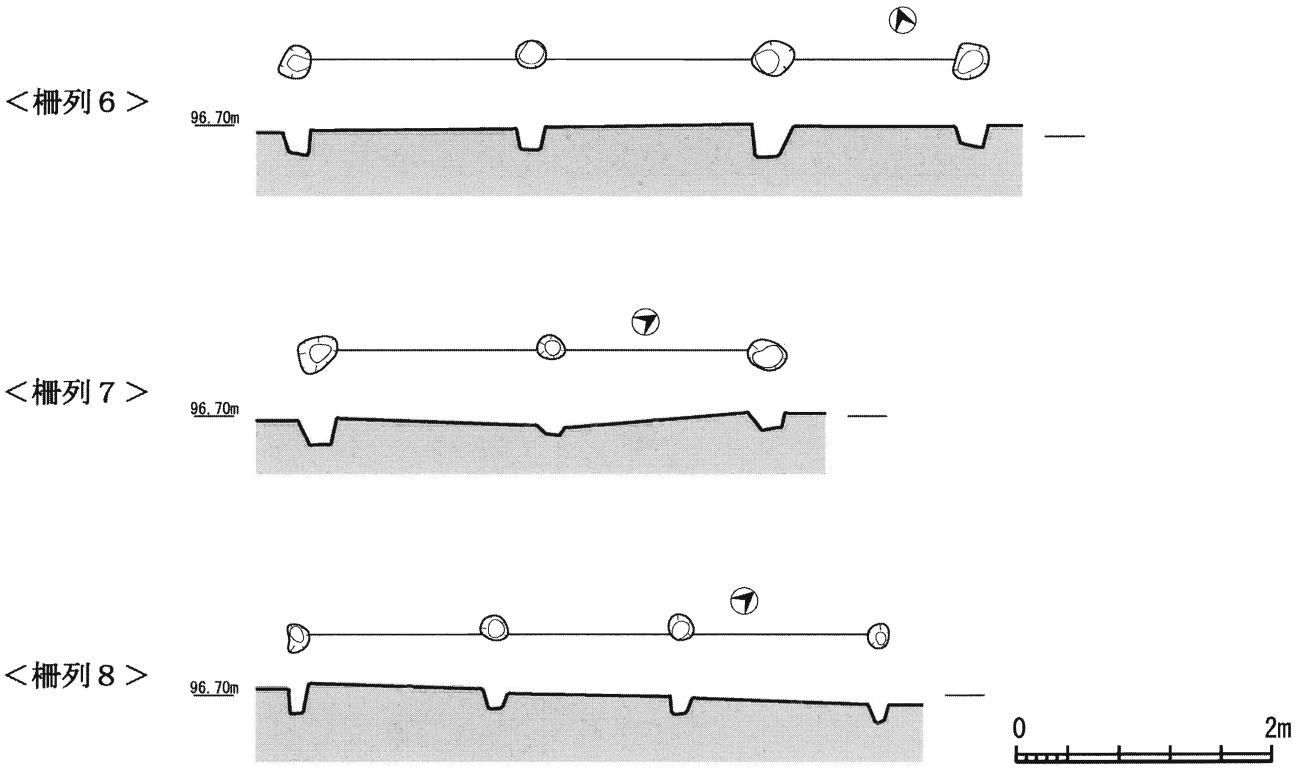

第15図　建物9・11遺構図（S＝1/60）



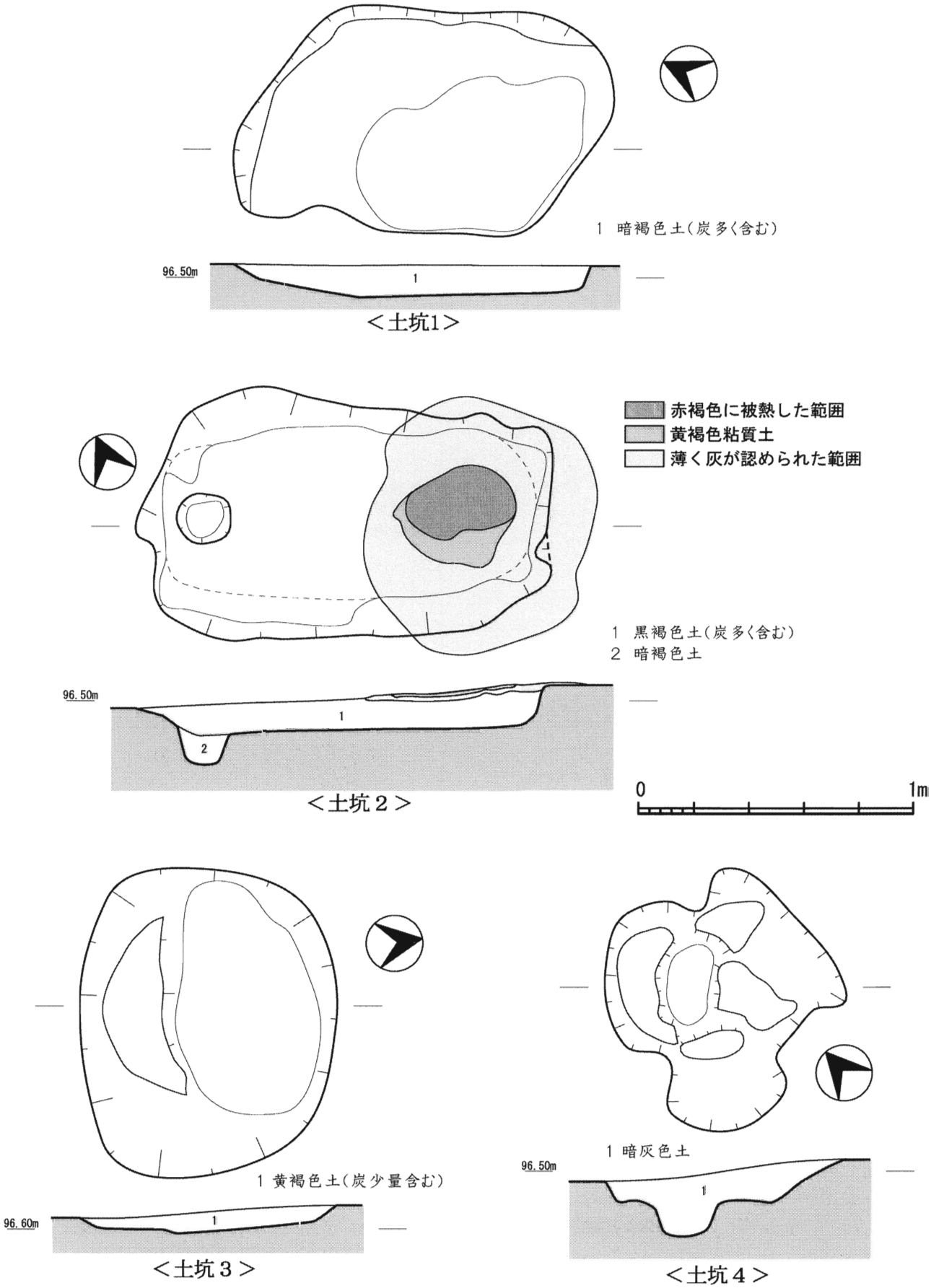

第16図　建物10遺構図（S＝1/60）



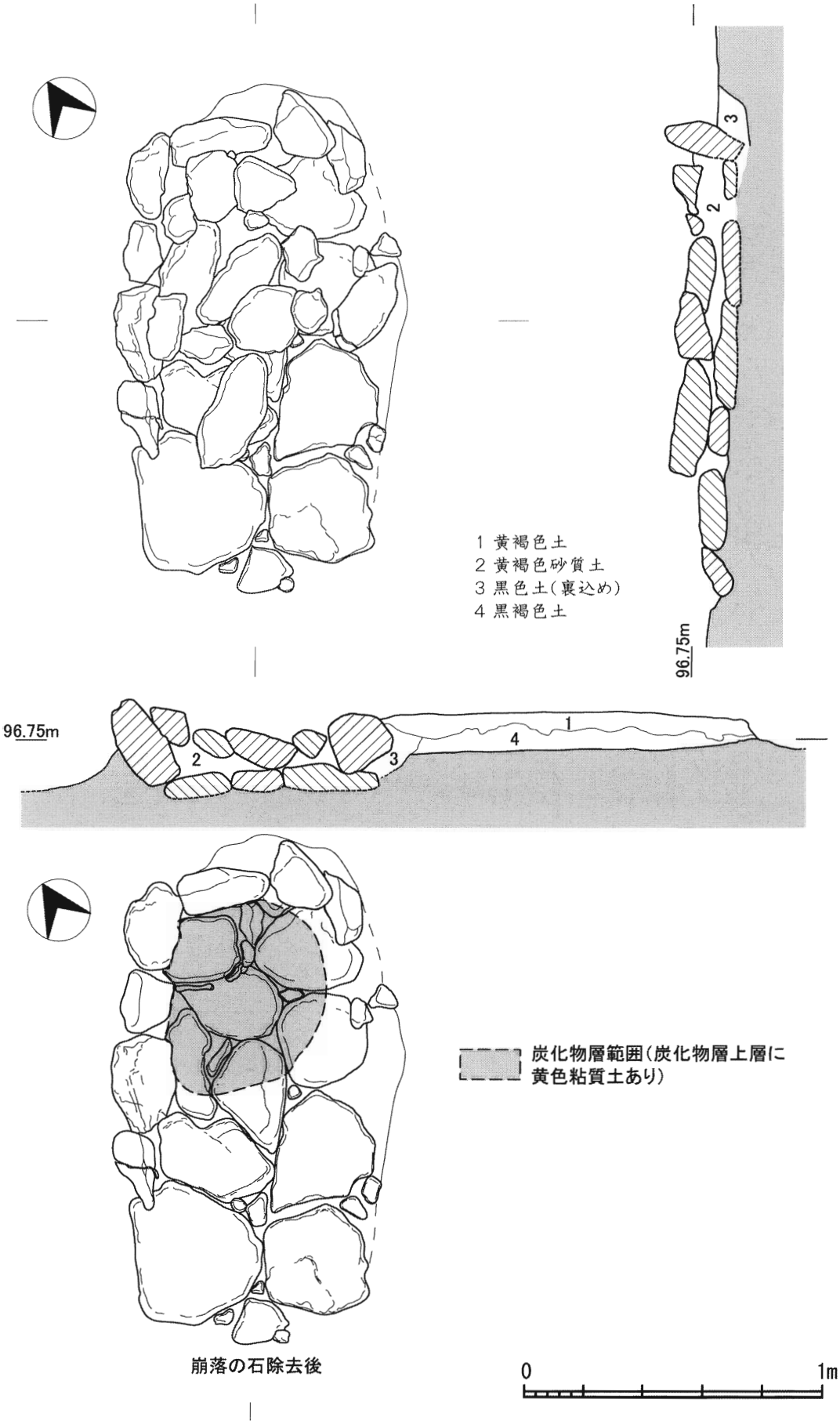

第17図　柵列1･2･3･4･5遺構図（Ｓ＝1/60）



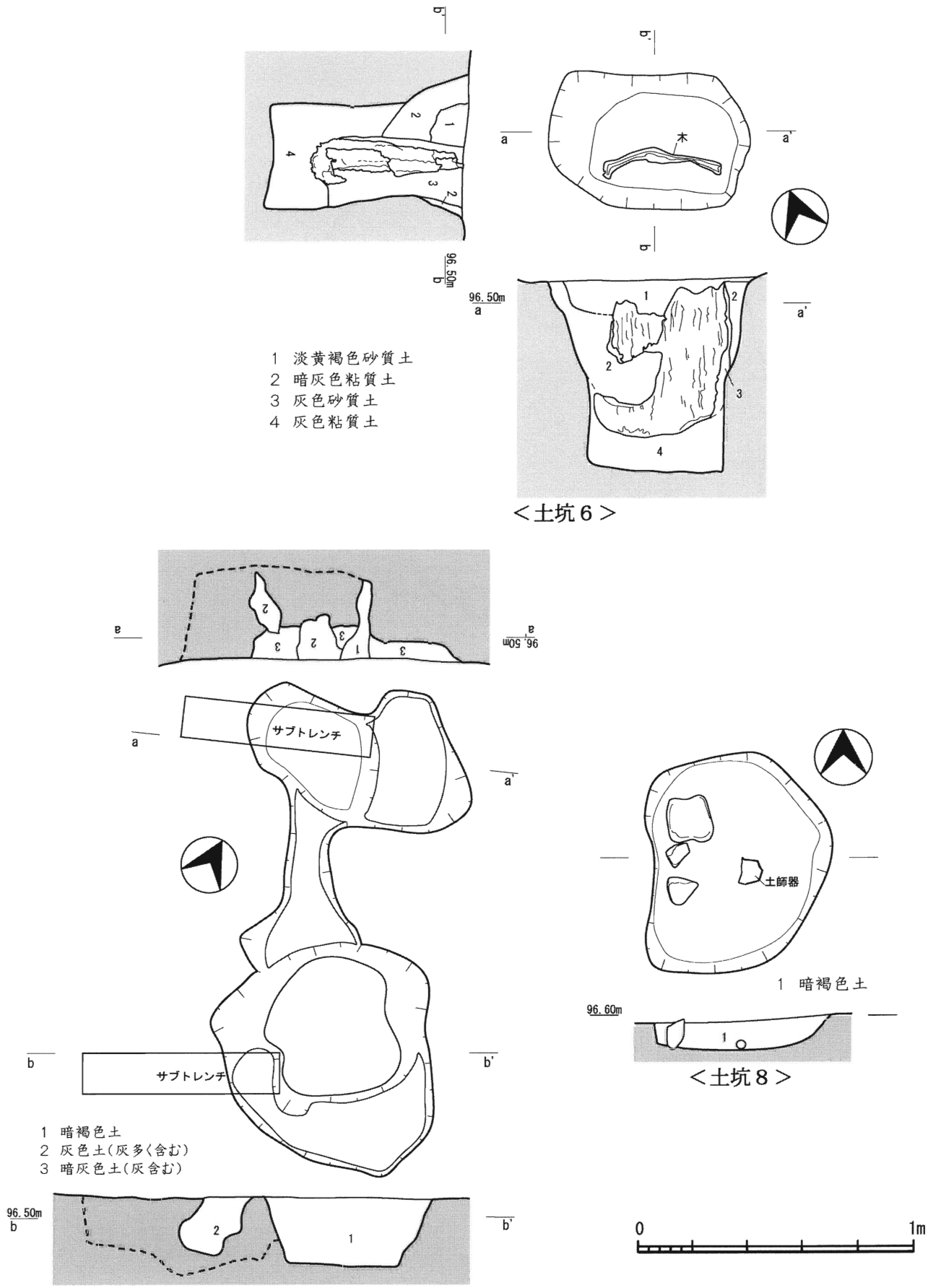

第18図　柵列6･7･8遺構図（Ｓ＝1/60）



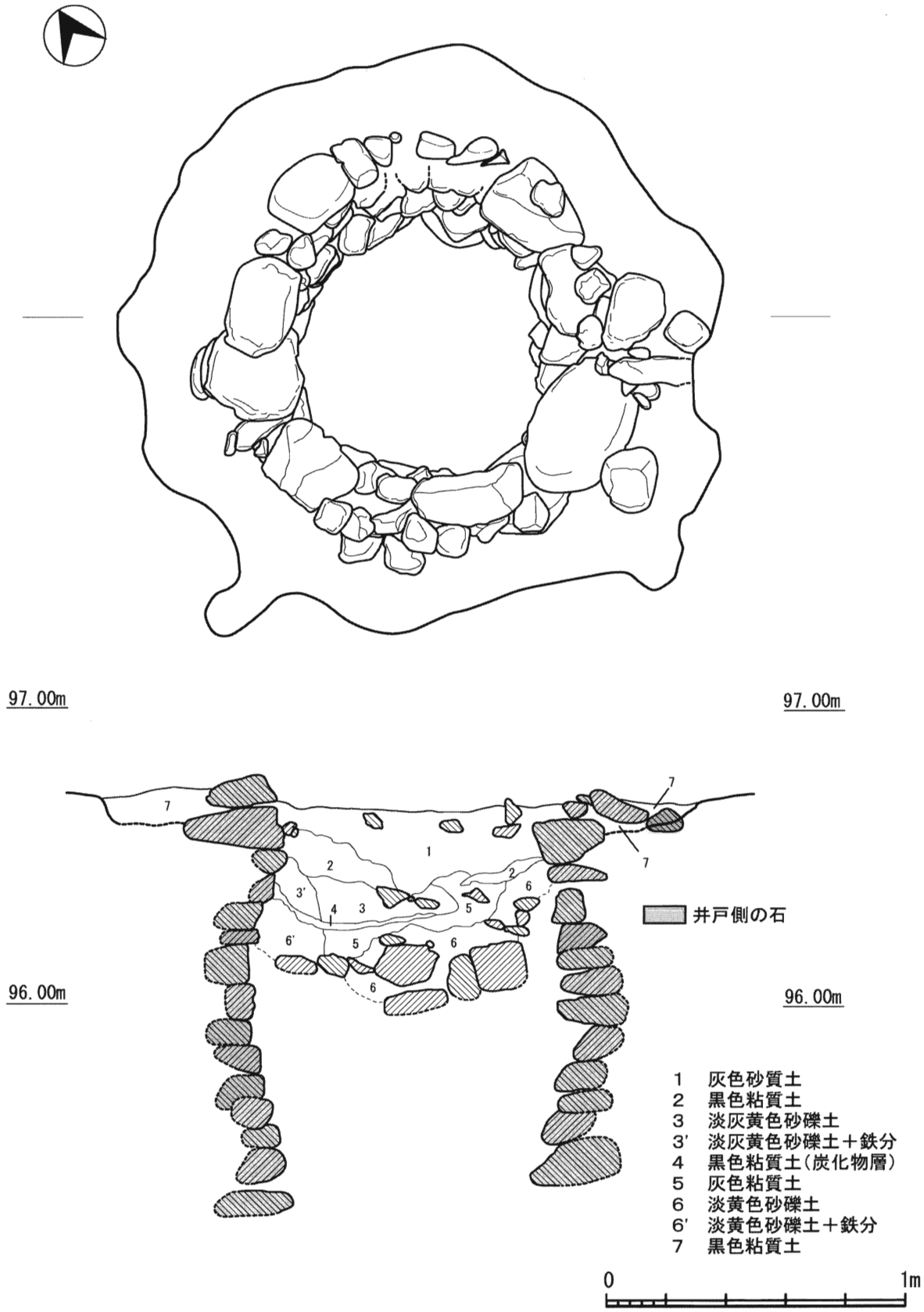

第19図　土坑1・2・3・4遺構図(S＝1/20)



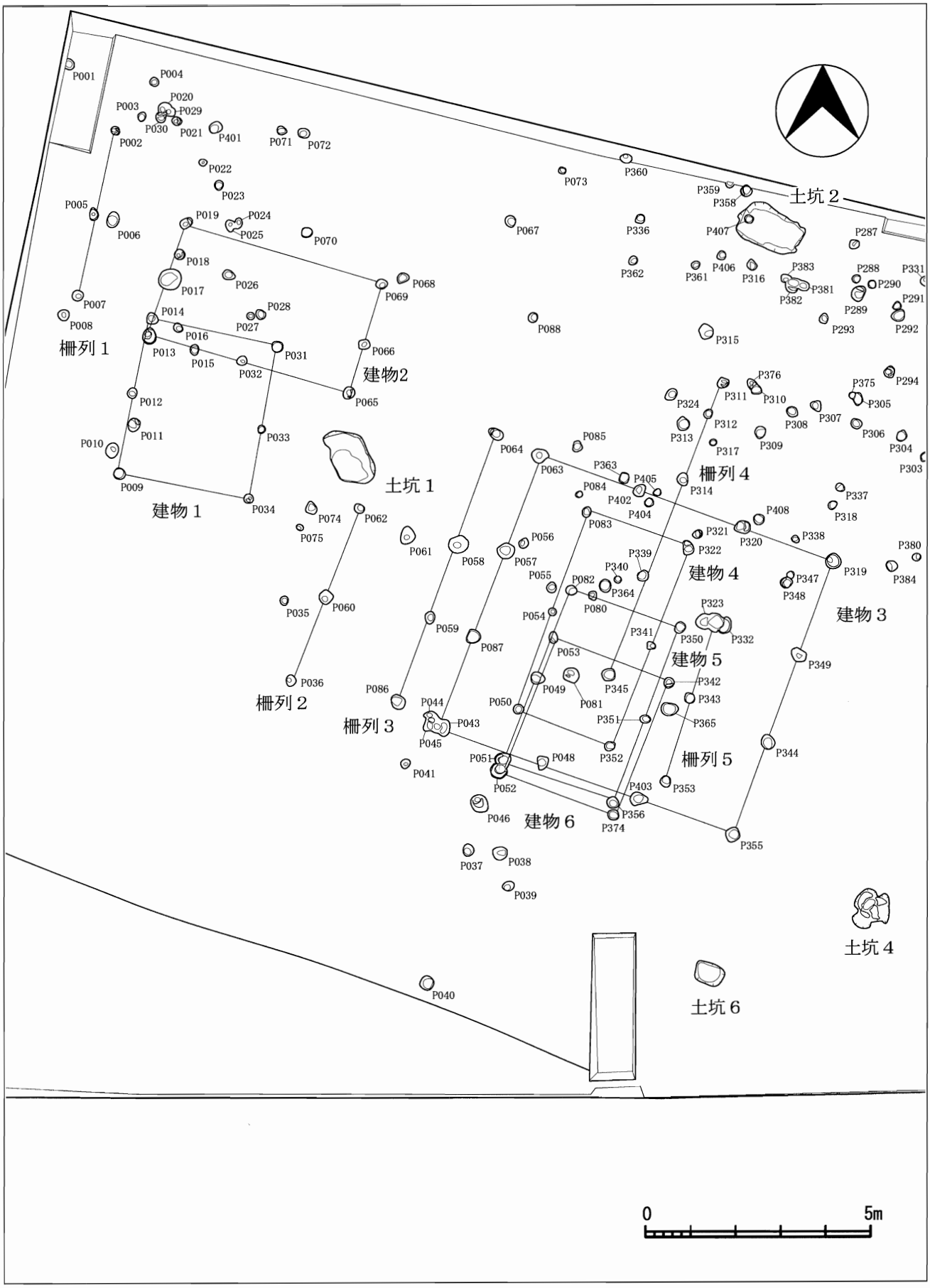

第20図　土坑5遺構図(S＝1/20)



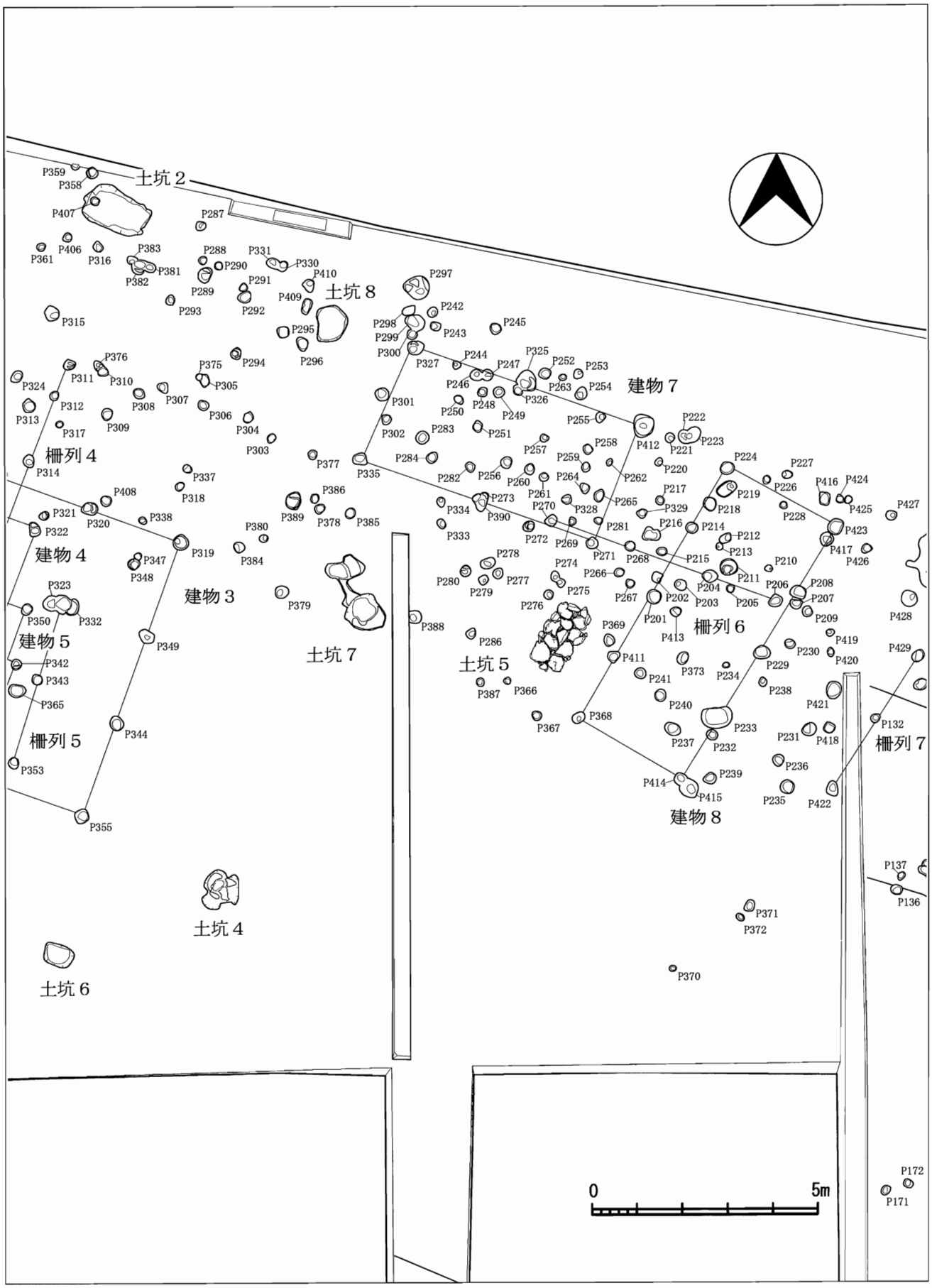

第21図　土坑6・7・8遺構図（S＝1/20）



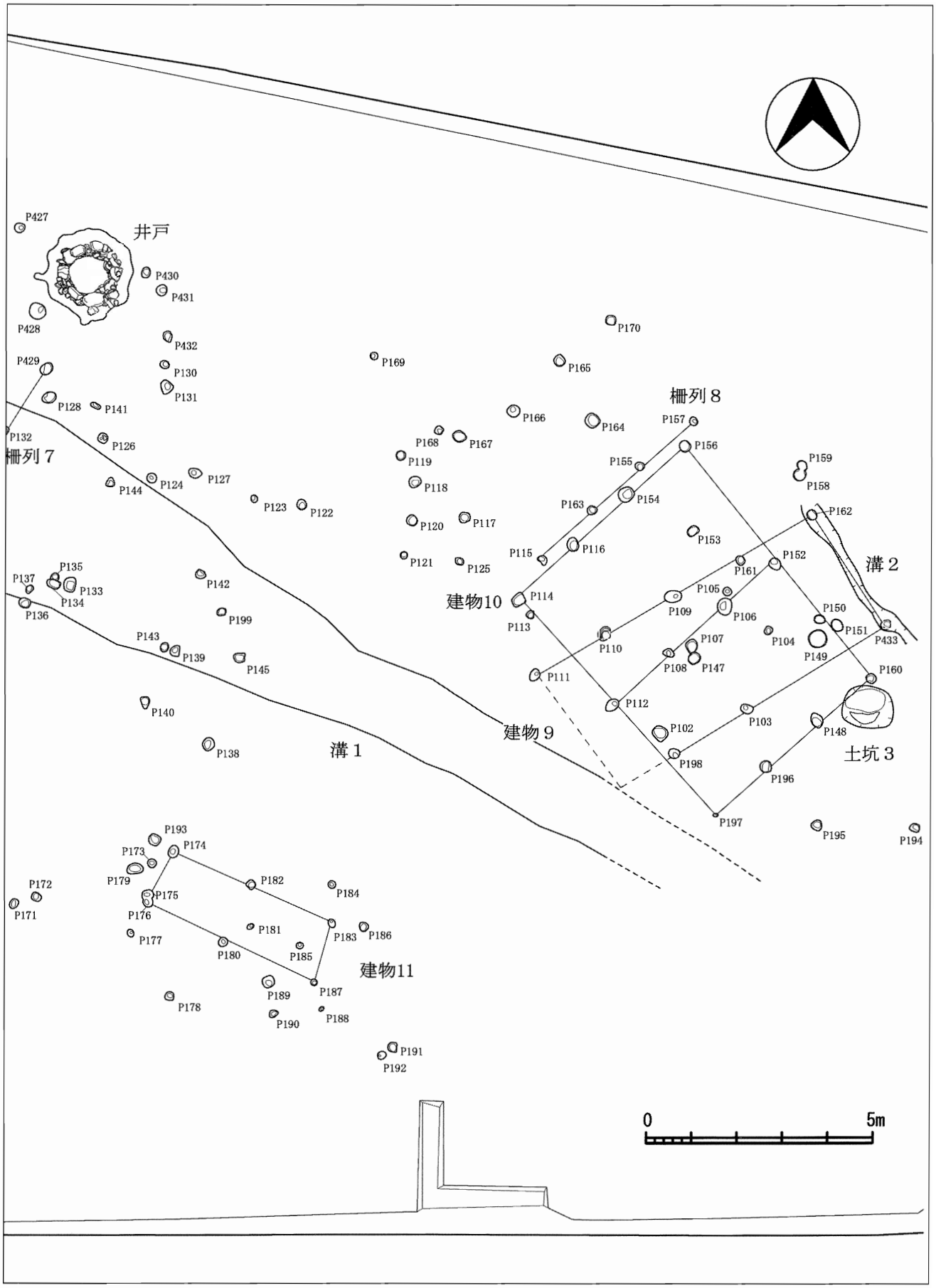

第22図　井戸遺構図(S＝1/20)




第23図　西調査区柱穴配置図




第24図　中央調査区柱穴配置図




第25図　東調査区柱穴配置図

## 第2表 ピット集計表

| 遺構名 | グリッド | 寸法(cm) | | 深さ | 建物 | 柵列 | 観察所見 | | 切合 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 長径 | 短径 | (cm) | | | 色調 | 出土遺物等 | |
| P001 | A1 | 14 | (12) | 20 | | | 暗褐色土 | | |
| P002 | A1 | 21 | 19 | 21 | | 柵1 | 暗灰色土 | | |
| P003 | A2 | 22 | 18 | 13 | | | 暗褐色土 | | |
| P004 | A2 | 20 | 19 | 23 | | | 暗褐色土 | | |
| P005 | A1 | 29 | 20 | 7 | | 柵1 | 暗灰色土 | | |
| P006 | A1 | 36 | 27 | 16 | | | 暗褐色土 | | |
| P007 | A1 | 24 | 24 | 14 | | 柵1 | 暗褐色土 | | |
| P008 | A1 | 26 | 25 | 17 | | | 暗灰色土 | | |
| P009 | A1 | 26 | 25 | 13 | 建1 | | 暗褐色土 | | |
| P010 | A1 | 34 | 28 | 53 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P011 | A1 | 31 | 27 | 13 | | | 暗褐色土 | | |
| P012 | A1 | 24 | 21 | 8 | 建1 | | 暗褐色土 | | |
| P013 | A2 | 36 | 30 | 27 | 建2 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P014 | A2 | 26 | 26 | 15 | 建1 | | 暗褐色土 | | |
| P015 | A2 | 25 | 19 | 13 | | | 暗褐色土 | 須恵器 | |
| P016 | A2 | 22 | 19 | 13 | | | 暗褐色土 | | |
| P017 | A2 | 51 | 46 | 14 | 建2 | | 黒色土 | 土師器、炭 | |
| P018 | A2 | 23 | 23 | 21 | | | 黒褐色土 | | |
| P019 | A2 | 29 | 21 | 31 | 建2 | | 暗黒色土 | 土師器 | |
| P020 | A2 | 31 | (25) | 31 | | | 暗灰色土 | | P029, 030 |
| P021 | A2 | 22 | 19 | 27 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P022 | A2 | 17 | 16 | 5 | | | 暗灰色土 | | |
| P023 | A2 | 22 | 19 | 20 | | | 暗灰色土 | 土師器 | |
| P024 | A2 | 23 | (16) | 22 | | | 暗灰色土 | 土師器 | |
| P025 | A2 | 26 | 18 | 23 | | | 暗灰色土 | 土師器 | |
| P026 | A2 | 28 | 22 | 22 | | | 暗褐色土 | 土師器、陶磁器 | |
| P027 | A2 | 17 | 16 | 20 | | | 暗褐色土 | | |
| P028 | A2 | 24 | 20 | 22 | | | 暗褐色土 | 須恵器 | |
| P029 | A2 | (23) | (23) | 28 | | | 暗灰色土 | | P020, 030 |
| P030 | A2 | (25) | 22 | 20 | | | 暗褐色土 | | P020, 029 |
| P031 | A2 | 25 | 25 | 8 | 建1 | | 暗灰色土 | | |
| P032 | A2 | 22 | 20 | 48 | 建2 | | 黒褐色土 | 土師器 | |
| P033 | A2 | 18 | 17 | 7 | 建1 | | 黒褐色土 | 土師器 | |
| P034 | A2 | 21 | 20 | 16 | 建1 | | 黒褐色土 | | |
| P035 | A2 | 21 | 18 | 20 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P036 | B2 | 25 | 22 | 30 | | 柵2 | 暗黒色土 | 土師器 | |
| P037 | B2 | 26 | 24 | 21 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P038 | B2 | 32 | 30 | 26 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P039 | B2 | 27 | 21 | 18 | | | 暗褐色土 | | |
| P040 | B2 | 32 | 32 | 18 | | | 暗褐色土 | | |
| P041 | B2 | 22 | 19 | 22 | | | 黒褐色土 | 土師器 | |
| P043 | B2 | 38 | 32 | | 建3 | | 暗褐色土 | | P044, 045 |
| P044 | B2 | 46 | (15) | 0 | | | | | P043, 045 |
| P045 | B2 | 34 | (24) | 0 | | | 暗褐色土 | | P043, 044 |
| P046 | B2 | 43 | 36 | 35 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P048 | B2 | 32 | 26 | 29 | 建3 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P049 | B2 | 31 | 28 | 24 | 建5 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P050 | B2 | 23 | 22 | 15 | 建4 | | 暗褐色土 | | |
| P051 | B2 | 36 | 33 | 45 | 建5 | | 暗褐色土 | 土師器 | P052 |
| P052 | B2 | 35 | (33) | 17 | 建6 | | 暗褐色土 | | P051 |
| P053 | A2 | 26 | 18 | 19 | 建6 | | 暗褐色土 | | |
| P054 | A2 | 17 | 17 | 29 | 建4 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P055 | A2 | 24 | 21 | 19 | | | 暗褐色土 | | |
| P056 | A2 | 24 | 21 | 16 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P057 | A2 | 39 | 32 | 22 | 建3 | | 暗褐色土 | | |
| P058 | A2 | 44 | 36 | 26 | | 柵3 | 暗褐色土 | | |
| P059 | A2 | 28 | 22 | 33 | | 柵3 | 暗褐色土 | | |
| P060 | A2 | 34 | 30 | 34 | | 柵2 | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P061 | A2 | 40 | 32 | 35 | | | 黒褐色土 | 土師器 | |
| P062 | A2 | 23 | 20 | 23 | | 柵2 | 暗褐色土 | | |
| P063 | A2 | 39 | 31 | 29 | 建3 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P064 | A2 | 35 | 23 | 26 | | 柵3 | 暗褐色土 | | |
| P065 | A2 | 28 | 25 | 26 | 建2 | | 暗褐色土 | | |
| P066 | A2 | 26 | 24 | 21 | 建2 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P067 | A2 | 27 | 23 | 27 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P068 | A2 | 26 | 22 | 19 | | | 暗褐色土 | | |
| P069 | A2 | 26 | 22 | 27 | 建2 | | 黒褐色土 | | |
| P070 | A2 | 24 | 23 | 28 | | | 暗褐色土 | | |
| P071 | A2 | 22 | 18 | 20 | | | 暗灰色土 | | |
| P072 | A2 | 27 | 22 | 35 | | | 暗褐色土 | | |

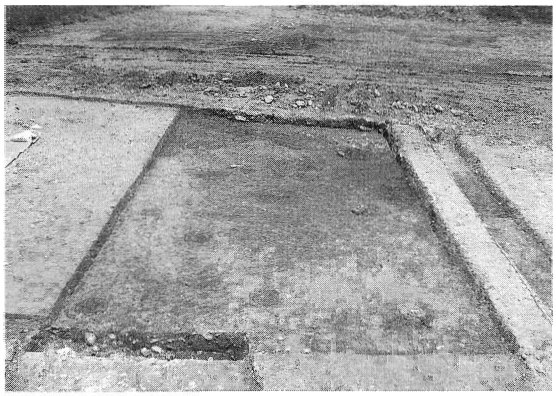
| 遺構名 | グリッド | 寸法(cm) | | 深さ | 建物 | 柵列 | 観察所見 | | 切合 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 長径 | 短径 | (cm) | | | 色調 | 出土遺物等 | |
| P073 | A2 | 17 | 16 | 10 | | | 暗褐色土 | | |
| P074 | A2 | 30 | 25 | 24 | | | 暗褐色土 | 土師器、炭 | |
| P075 | A2 | 16 | 13 | 21 | | | 暗灰色土 | | |
| P080 | A3 | 21 | 19 | 20 | | | 暗褐色土 | | |
| P081 | B2 | 36 | 34 | 32 | 建3 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P082 | A2 | 24 | 20 | 25 | 建5 | | 暗褐色土 | 土師器、炭 | |
| P083 | A2 | 23 | 19 | 25 | 建4 | | 暗褐色土 | | |
| P084 | A2 | 15 | 14 | 11 | | | 暗褐色土 | | |
| P085 | A2 | 26 | 20 | 33 | | | 暗褐色土 | | |
| P086 | B2 | 35 | 30 | 21 | | 柵3 | 暗褐色土 | | |
| P087 | A2 | 32 | 31 | 21 | 建3 | | 暗褐色土 | | |
| P088 | A2 | 24 | 25 | 23 | | | 暗褐色土 | | |
| P101 | B6 | 13 | 9 | 0 | 建9 | | 暗褐色土 | | |
| P102 | B6 | 36 | 34 | 7 | | | 暗褐色土 | | |
| P103 | B6 | 28 | 20 | 20 | 建9 | | 暗褐色土 | | |
| P104 | B6 | 19 | 17 | 11 | | | 暗褐色土 | | |
| P105 | B6 | 20 | 18 | 9 | | | 暗褐色土 | | |
| P106 | B6 | 38 | 32 | 24 | 建10 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P107 | B6 | 33 | 26 | 8 | 建10 | | 暗褐色土 | | |
| P108 | B6 | 26 | 18 | 23 | 建10 | | 暗褐色土 | | |
| P109 | B6 | 38 | 27 | 36 | 建9 | | 暗褐色土 | 土師器、土錘 | |
| P110 | B6 | 30 | 26 | 21 | 建9 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P111 | B6 | 29 | 21 | 14 | 建9 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P112 | B6 | 34 | 24 | 29 | 建10 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P113 | B6 | 19 | 18 | 16 | | | 暗褐色土 | | |
| P114 | B6 | 34 | 29 | 20 | 建10 | | 暗褐色土 | | |
| P115 | B6 | 24 | 16 | 24 | | 柵8 | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P116 | B6 | 31 | 25 | 18 | 建10 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P117 | B6 | 25 | 24 | 10 | | | 暗褐色土 | | |
| P118 | B5 | 28 | 24 | 22 | | | 暗褐色土 | | |
| P119 | B5 | 21 | 20 | 9 | | | 暗褐色土 | | |
| P120 | B5 | 25 | 24 | 16 | | | 暗褐色土 | | |
| P121 | B5 | 16 | 16 | 17 | | | 暗褐色土 | | |
| P122 | B5 | 23 | 21 | 14 | | | 暗褐色土 | | |
| P123 | B5 | 17 | 14 | 15 | | | 暗褐色土 | | |
| P124 | B5 | 22 | 21 | 12 | | | 暗褐色土 | 土師器、陶磁器 | |
| P125 | B6 | 20 | 16 | 10 | | | 暗褐色土 | | |
| P126 | B5 | 24 | 21 | 17 | | | 暗褐色土 | | |
| P127 | B5 | 30 | 22 | 16 | | | 暗褐色土 | | |
| P128 | B5 | 32 | 25 | 13 | | | 黒褐色土 | | |
| P130 | B5 | 21 | 17 | 20 | | | 暗褐色土 | | |
| P131 | B5 | 32 | 28 | 11 | | | 黒褐色土 | | |
| P132 | B5 | 22 | 19 | 10 | | 柵7 | 黒褐色土 | | |
| P133 | B5 | 34 | 29 | 13 | | | 暗褐色土 | 土師器、須恵器 | |
| P134 | B5 | 31 | 19 | 16 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P135 | B5 | 18 | (14) | 10 | | | 暗褐色土 | | P134 |
| P136 | B5 | 27 | 22 | 17 | | | 暗褐色土 | | |
| P137 | B5 | 21 | 15 | 17 | | | 暗褐色土 | | |
| P138 | B5 | 30 | 27 | 24 | | | 暗褐色土 | 須恵器,土師器 | |
| P139 | B5 | 26 | 23 | 11 | | | 暗褐色土 | | |
| P140 | B5 | 27 | 19 | 29 | | | 暗褐色土 | | |
| P141 | B5 | 23 | 11 | 6 | | | 暗褐色土 | | |
| P142 | B5 | 23 | 20 | 11 | | | 暗褐色土 | | |
| P143 | B5 | 21 | 17 | 16 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P144 | B5 | 21 | 18 | 16 | | | 暗褐色土 | | |
| P145 | B5 | 26 | 24 | 14 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P147 | B6 | 28 | 26 | 10 | | | 暗褐色土 | | |
| P148 | B6 | 35 | 25 | 21 | 建10 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P149 | B6 | 41 | 41 | 7 | | | 暗褐色土 | 土師器、陶磁器 | |
| P150 | B6 | 24 | 19 | 6 | | | 暗褐色土 | | |
| P151 | B6 | 29 | 24 | 5 | | | 暗褐色土 | | |
| P152 | B6 | 28 | 24 | 19 | 建10 | | 暗褐色土 | | |
| P153 | B6 | 27 | 20 | 11 | | | 暗褐色土 | | |
| P154 | B6 | 36 | 33 | 19 | 建10 | | 暗褐色土 | 須恵器 | |
| P155 | B6 | 21 | 18 | 16 | | 柵8 | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P156 | B6 | 26 | 25 | 17 | 建10 | | 暗褐色土 | | |
| P157 | B6 | 20 | 17 | 16 | | 柵8 | 暗褐色土 | | |
| P158 | B6 | 25 | 25 | 5 | | | 暗褐色土 | | P159 |
| P159 | B6 | 21 | 22 | 4 | | | 暗褐色土 | | P158 |
| P160 | B6 | 23 | 21 | 21 | 建10 | | 暗褐色土 | | |

| 遺構名 | グリッド | 寸法(cm) | | 深さ | 建物 | 柵列 | 観察所見 | | 切合 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 長径 | 短径 | (cm) | | | 色調 | 出土遺物等 | |
| P161 | B6 | 21 | 19 | 19 | 建9 | | 暗褐色土 | | |
| P162 | B6 | 23 | 22 | 8 | 建9 | | 暗褐色土 | | |
| P163 | B6 | 22 | 18 | 17 | | 柵8 | 暗褐色土 | 陶磁器 | |
| P164 | B6 | 34 | 33 | 12 | | | 暗褐色土 | | |
| P165 | B6 | 26 | 26 | 13 | | | 暗褐色土 | | |
| P166 | B6 | 29 | 26 | 21 | | | 暗褐色土 | | |
| P167 | B6 | 29 | 25 | 8 | | | 暗褐色土 | | |
| P168 | B6 | 20 | 19 | 20 | | | 暗褐色土 | | |
| P169 | B5 | 17 | 17 | 19 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P170 | A6 | 25 | 23 | 14 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P171 | C5 | 23 | 19 | 16 | | | 灰色土 | | |
| P172 | C5 | 23 | 19 | 13 | | | 灰色土 | | |
| P173 | C5 | 20 | 19 | 8 | | | 暗褐色土 | | |
| P174 | C5 | 28 | 22 | 21 | 建11 | | 暗灰色土 | 土師器 | |
| P175 | C5 | 26 | (19) | 28 | | | 暗灰色土 | | P176 |
| P176 | C5 | 23 | (17) | 34 | 建11 | | 暗灰色土 | | P175 |
| P177 | C5 | 18 | 14 | 8 | | | 暗灰色土 | | |
| P178 | C5 | 21 | 21 | 23 | | | 暗灰色土 | | |
| P179 | C5 | 36 | 24 | 7 | | | 暗褐色土 | | |
| P180 | C5 | 21 | 20 | 14 | 建11 | | 暗灰色土 | | |
| P181 | C5 | 16 | 11 | 8 | | | 暗褐色土 | | |
| P182 | C5 | 22 | 22 | 8 | 建11 | | 暗灰色土 | | |
| P183 | C5 | 20 | 15 | 19 | 建11 | | 暗灰色土 | | |
| P184 | C5 | 17 | 16 | 8 | | | 暗褐色土 | | |
| P185 | C5 | 16 | 14 | 10 | | | 暗褐色土 | | |
| P186 | C5 | 21 | 19 | 26 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P187 | C5 | 15 | 14 | 13 | 建11 | | 暗灰色土 | 土師器 | |
| P188 | C5 | 12 | 8 | 5 | | | 暗褐色土 | | |
| P189 | C5 | 29 | 28 | 29 | | | 暗褐色土 | 土錘 | |
| P190 | C5 | 21 | 16 | 15 | | | 暗褐色土 | | |
| P191 | C5 | 24 | 23 | 8 | | | 暗褐色土 | | |
| P192 | C5 | 20 | 17 | 17 | | | 暗褐色土 | | |
| P193 | C5 | 28 | 27 | 10 | | | 暗褐色土 | 鉄製品 | |
| P194 | C7 | 23 | 20 | 10 | | | 暗褐色土 | | |
| P195 | C6 | 25 | 23 | 16 | | | 暗褐色土 | | |
| P196 | B6 | 27 | 26 | 13 | 建10 | | 暗褐色土 | | |
| P197 | C6 | 11 | 7 | 6 | 建10 | | 暗褐色土 | | |
| P198 | B6 | 25 | 22 | 25 | 建9 | | 暗褐色土 | 立石 | |
| P199 | B5 | 20 | 17 | 9 | | | 暗褐色土 | | |
| P201 | A4 | 33 | 32 | 14 | 建8 | | 暗褐色土 | | |
| P202 | A4 | 27 | 26 | 22 | | | 暗褐色土 | | |
| P203 | A4 | 27 | 24 | 24 | | | 暗褐色土 | | |
| P204 | A4 | 34 | 28 | 27 | | 柵6 | 黒褐色土 | 土師器 | |
| P205 | A4 | 19 | 17 | 22 | | | 暗褐色土 | | |
| P206 | A4 | 32 | 28 | 19 | | | 黒褐色土 | | |
| P207 | A4 | 28 | 21 | 21 | | | 暗褐色土 | | |
| P208 | A4 | 36 | 30 | 16 | 建8 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P209 | A4 | 25 | 23 | 21 | | | 暗褐色土 | | |
| P210 | A4 | 18 | 17 | 44 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P211 | A4 | 39 | 37 | 28 | | | 黒褐色土 | | |
| P212 | A4 | 29 | 20 | 22 | | | 暗褐色土 | | |
| P213 | A4 | 17 | 15 | 27 | | | 暗褐色土 | | |
| P214 | A4 | 27 | 25 | 15 | 建8 | | 暗褐色土 | 土師器、炭、陶器 | |
| P215 | A4 | 24 | 18 | 11 | | | 暗褐色土 | 炭 | |
| P216 | A4 | 41 | 30 | 31 | | | 暗褐色土 | 土師器、鉄製品 | |
| P217 | A4 | 21 | 19 | 17 | | | 暗褐色土 | 土師器、炭 | |
| P218 | A4 | 32 | 28 | 8 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P219 | A4 | 46 | 30 | 24 | | | 暗褐色土 | 陶磁器 | |
| P220 | A4 | 19 | 15 | 21 | | | 暗褐色土 | | |
| P221 | A4 | 22 | 21 | 23 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P222 | A4 | 32 | (18) | 19 | | | 暗褐色土 | 土師器、炭 | P223 |
| P223 | A4 | 39 | (26) | 20 | | | 暗褐色土 | 土師器、炭 | P222 |
| P224 | A4 | 32 | 29 | 19 | 建8 | | 暗黒色土 | | |
| P225 | A4 | | | 0 | | | 暗褐色土 | | |
| P226 | A4 | 20 | 16 | 12 | | | 暗褐色土 | | |
| P227 | A4 | 24 | 20 | 8 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P228 | A4 | 17 | 16 | 10 | | | 暗褐色土 | | |
| P229 | B4 | 37 | 30 | 19 | 建8 | | 暗褐色土 | | |
| P230 | B4 | 24 | 21 | 26 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P231 | B4 | 33 | 28 | 27 | | | 暗褐色土 | | |

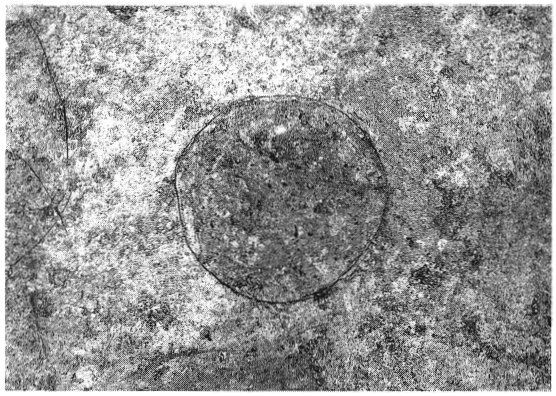
| 遺構名 | グリッド | 寸法(cm) | | 深さ | 建物 | 柵列 | 観察所見 | | 切合 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 長径 | 短径 | (cm) | | | 色調 | 出土遺物等 | |
| P232 | B4 | 25 | 23 | 14 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P233 | B4 | 68 | 45 | 24 | | | 暗褐色土 | 土師器、炭 | |
| P234 | B4 | 16 | 12 | 14 | | | 暗褐色土 | 炭 | |
| P235 | B4 | 32 | 31 | 12 | | | 暗褐色土 | 土師器、炭 | |
| P236 | B4 | 26 | 25 | 19 | | | 暗褐色土 | | |
| P237 | B4 | 37 | 27 | 14 | | | 暗褐色土 | | |
| P238 | B4 | 23 | 18 | 16 | | | 暗褐色土 | | |
| P239 | B4 | 30 | 25 | 18 | | | 暗褐色土 | | |
| P240 | B4 | 27 | 25 | 17 | | | 暗黒色土 | | |
| P241 | B4 | 26 | 24 | 21 | | | 暗黒色土 | | |
| P242 | A4 | 24 | 20 | 15 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P243 | A4 | 23 | 21 | 16 | | | 暗褐色土 | 骨 | |
| P244 | A4 | 19 | 18 | 19 | | | 暗褐色土 | 土師器、須恵器 | |
| P245 | A4 | 26 | 24 | 12 | | | 暗褐色土 | 炭 | |
| P246 | A4 | 30 | 25 | 19 | | | 暗褐色土 | | P247 |
| P247 | A4 | 26 | 24 | 24 | | | 暗褐色土 | | P246 |
| P248 | A4 | 24 | 21 | 19 | | | 暗褐色土 | 陶器 | |
| P249 | A4 | 25 | 25 | 14 | | | 暗褐色土 | 土師器、炭 | |
| P250 | A4 | 23 | 16 | 10 | | | 暗褐色土 | 土師器、炭 | |
| P251 | A4 | 27 | 21 | 22 | | | 暗褐色土 | 骨 | |
| P252 | A4 | 28 | 24 | 24 | | | 暗褐色土 | 炭 | |
| P253 | A4 | 23 | 21 | 26 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P254 | A4 | 30 | 24 | 19 | | | 暗褐色土 | | |
| P255 | A4 | 24 | 22 | 23 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P256 | A4 | 27 | 24 | 29 | | | 黒褐色土 | | |
| P257 | A4 | 19 | 17 | 16 | | | 暗褐色土 | | |
| P258 | A4 | 23 | 21 | 17 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P259 | A4 | 22 | 18 | 19 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P260 | A4 | 25 | 21 | 22 | | | 暗褐色土 | 土師器、炭 | |
| P261 | A4 | 20 | 20 | 18 | | | 暗褐色土 | | |
| P262 | A4 | 18 | 13 | 10 | | | 暗褐色土 | | |
| P263 | A4 | 18 | 14 | 33 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P264 | A4 | 22 | 19 | 11 | | | 暗褐色土 | | |
| P265 | A4 | 29 | 21 | 15 | | | 黒褐色土 | | |
| P266 | A4 | 23 | 19 | 12 | | | 暗褐色土 | | |
| P267 | A4 | 20 | 20 | 13 | | | 暗褐色土 | | |
| P268 | A4 | 23 | 17 | 18 | | | 暗褐色土 | | |
| P269 | A4 | 19 | 16 | 21 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P270 | A4 | 28 | 25 | 21 | | 柵6 | 暗褐色土 | 土師器、陶磁器 | |
| P271 | A4 | 27 | 26 | 20 | 建7 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P272 | A4 | 27 | 23 | 23 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P273 | A4 | 37 | (19) | 14 | | | 暗褐色土 | | P390 |
| P274 | A4 | 20 | 20 | 14 | | | 暗褐色土 | 土師器 | P275 |
| P275 | A4 | 18 | 18 | 13 | | | 暗褐色土 | 土師器 | P274 |
| P276 | A4 | 22 | 21 | 19 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P277 | A4 | 25 | 22 | 19 | | | 暗褐色土 | | |
| P278 | A4 | 34 | 23 | 16 | | | 暗褐色土 | 土師器、炭 | |
| P279 | A4 | 23 | 21 | 20 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P280 | A4 | 26 | 23 | 18 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P281 | A4 | 19 | 16 | 20 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P282 | A4 | 23 | 21 | 17 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P283 | A4 | 30 | 29 | 17 | | | 黒褐色土 | 土師器 | |
| P284 | A4 | 27 | 22 | 11 | | | 暗褐色土 | 土師器、須恵器 | |
| P286 | B4 | 25 | 21 | 11 | | | 暗褐色土 | | |
| P287 | A3 | 24 | 22 | 22 | | | 暗褐色土 | | |
| P288 | A3 | 19 | 17 | 21 | | | 暗褐色土 | | |
| P289 | A3 | 36 | 28 | 39 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P290 | A3 | 19 | 19 | 16 | | | 暗褐色土 | | |
| P291 | A3 | 19 | 18 | 23 | | | | | |
| P292 | A3 | 31 | 25 | 19 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P293 | A3 | 23 | 20 | 22 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P294 | A3 | 26 | 23 | 21 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P295 | A3 | 28 | 27 | 7 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P296 | A3 | 33 | 24 | 18 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P297 | A4 | 57 | 53 | 32 | | | 暗褐色土 | | |
| P298 | A4 | 32 | 20 | — | | | 暗褐色土 | | |
| P299 | A4 | 44 | 34 | 20 | | | 暗褐色土 | 土師器 | P300 |
| P300 | A4 | 23 | 21 | 21 | | | 暗褐色土 | 土師器 | P299 |
| P301 | A3 | 32 | 29 | 19 | | | 暗褐色土 | 土師器、須恵器 | |
| P302 | A3 | 23 | 21 | 16 | | | 暗褐色土 | | |

| 遺構名 | グリッド | 寸法(cm) | | 深さ | 建物 | 柵列 | 観察所見 | | 切合 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 長径 | 短径 | (cm) | | | 色調 | 出土遺物等 | |
| P303 | A3 | 26 | 18 | 11 | | | 暗灰色土 | | |
| P304 | A3 | 26 | 21 | 18 | | | 暗褐色土 | | |
| P305 | A3 | 29 | (20) | 13 | | | 暗褐色土 | | P375 |
| P306 | A3 | 25 | 20 | 31 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P307 | A3 | 26 | 23 | 43 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P308 | A3 | 28 | 22 | 26 | | | 暗褐色土 | | |
| P309 | A3 | 27 | 24 | 26 | | | 暗褐色土 | | |
| P310 | A3 | 23 | (16) | 20 | | | 暗褐色土 | | P376 |
| P311 | A3 | 27 | 23 | 36 | | 柵4 | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P312 | A3 | 22 | 19 | 13 | | | 暗灰色土 | | |
| P313 | A3 | 31 | 27 | 15 | | | 暗褐色土 | | |
| P314 | A3 | 29 | 24 | 25 | | 柵4 | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P315 | A3 | 35 | 32 | 17 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P316 | A3 | 25 | 22 | 20 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P317 | A3 | 17 | 15 | 4 | | | 暗褐色土 | | |
| P318 | A3 | 21 | 17 | 15 | | | 暗褐色土 | | |
| P319 | A3 | 35 | 35 | 21 | 建3 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P320 | A3 | 37 | 29 | 21 | 建3 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P321 | A3 | 23 | 18 | 19 | | | 暗褐色土 | | |
| P322 | A3 | 33 | 25 | 19 | 建4 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P323 | A3 | 35 | (25) | 27 | 建3 | | 暗褐色土 | 土師器 | P332 |
| P324 | A3 | 31 | 22 | 27 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P325 | A4 | 48 | 39 | 43 | 建7 | | 黒褐色土 | 土師器、礫 | P326 |
| P326 | A4 | 25 | 19 | 13 | | | 黒褐色土 | | P325 |
| P327 | A4 | 37 | 33 | 34 | 建7 | | 暗褐色土 | 土師器、礫 | |
| P328 | A4 | 22 | 20 | 11 | | | 暗褐色土 | | |
| P329 | A4 | 24 | 20 | 13 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P330 | A3 | 24 | (21) | 17 | | | 暗褐色土 | 土師器 | P331 |
| P331 | A3 | 29 | (22) | 17 | | | 暗褐色土 | | P330 |
| P332 | A3 | (52) | (30) | 30 | | 柵5 | 暗灰色土 | 土師器 | P323 |
| P333 | A4 | 23 | 17 | 18 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P334 | A4 | 23 | 18 | 28 | | | 暗褐色土 | | |
| P335 | A3 | 33 | 28 | 22 | 建7 | | 黒褐色土 | 鉄滓 | |
| P336 | A3 | 22 | 21 | 15 | | | | | |
| P337 | A3 | 21 | 17 | 9 | | | 暗灰色土 | 土師器 | |
| P338 | A3 | 19 | 16 | 9 | | | 暗灰色土 | | |
| P339 | A3 | 26 | 24 | 24 | | 柵4 | 暗褐色土 | | |
| P340 | A3 | 16 | 15 | 22 | | | 暗褐色土 | | |
| P341 | A3 | 21 | 19 | 16 | 建4 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P342 | B3 | 24 | 23 | 20 | 建6 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P343 | B3 | 25 | 23 | 32 | | 柵5 | 暗灰色土 | 土師器 | |
| P344 | B3 | 34 | 30 | 33 | 建3 | | 暗褐色土 | 土師器、柱痕あり | |
| P345 | B3 | 30 | 30 | 27 | | 柵4 | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P347 | A3 | 18 | 17 | 7 | | | 暗灰色土 | 土師器 | P348 |
| P348 | A3 | 25 | 24 | 18 | | | 暗褐色土 | 土師器 | P347 |
| P349 | B3 | 38 | 28 | 29 | 建3 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P350 | A3 | 26 | 22 | 36 | 建5 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P351 | B3 | 24 | 18 | 28 | 建5 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P352 | B3 | 24 | 20 | 15 | 建4 | | 暗褐色土 | | |
| P353 | B3 | 26 | 23 | 26 | | 柵5 | 暗灰色土 | | |
| P355 | B3 | 35 | 32 | 42 | 建3 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P356 | B3 | 27 | 25 | 30 | 建5 | | 暗褐色土 | 土師器、炭 | |
| P358 | A3 | 26 | 26 | 16 | | | 暗褐色土 | | |
| P359 | A3 | (8) | (10) | 6 | | | 暗褐色土 | | |
| P360 | A3 | 27 | 20 | 28 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P361 | A3 | 19 | 18 | 19 | | | 黒褐色土 | | |
| P362 | A3 | 21 | 18 | 17 | | | 黒褐色土 | 土師器 | |
| P363 | A3 | 25 | 23 | 14 | | | 暗褐色土 | | |
| P364 | A3 | 30 | 25 | 23 | 建3 | | 暗褐色土 | 土師器 | |

| 遺構名 | グリッド | 寸法(cm) | | 深さ | 建物 | 柵列 | 観察所見 | | 切合 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 長径 | 短径 | (cm) | | | 色調 | 出土遺物等 | |
| P365 | B3 | 39 | 28 | 20 | 建3 | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P366 | B4 | 18 | 13 | 12 | | | | | |
| P367 | B4 | 22 | 21 | 12 | | | 暗褐色土 | 陶器 | |
| P368 | B4 | 31 | 24 | 23 | 建8 | | 黒褐色土 | 土師器、炭 | |
| P369 | B4 | 28 | 24 | 20 | | | 黒褐色土 | 土師器、炭 | |
| P370 | B4 | 16 | 14 | 10 | | | 暗褐色土 | | |
| P371 | B4 | 28 | 22 | 21 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P372 | B4 | 19 | 15 | 12 | | | 暗褐色土 | | |
| P373 | B4 | 29 | 23 | 20 | | | 黒褐色土 | | |
| P374 | B3 | 25 | 24 | 20 | 建6 | | 暗褐色土 | | |
| P375 | A3 | 15 | (13) | 16 | | | 暗褐色土 | | P305 |
| P376 | A3 | (21) | 19 | 22 | | | 暗褐色土 | | P310 |
| P377 | A3 | 21 | 20 | 25 | | | 暗灰色土 | | |
| P378 | A3 | 24 | 20 | 10 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P379 | A3 | 31 | 28 | 11 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P380 | A3 | 20 | 17 | 9 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P381 | A3 | (23) | 21 | 28 | | | 暗褐色土 | | P382 |
| P382 | A3 | 38 | (30) | 23 | | | 暗褐色土 | | P380, 383 |
| P383 | A3 | 23 | (18) | 21 | | | 暗褐色土 | 土師器 | P382 |
| P384 | A3 | 26 | 24 | 11 | | | 暗褐色土 | | |
| P385 | A3 | 25 | 21 | 7 | | | 暗褐色土 | 陶磁器 | |
| P386 | A3 | 21 | 18 | 10 | | | 暗褐色土 | | |
| P387 | B4 | 23 | 21 | 25 | | | | | |
| P388 | A4 | 17 | 14 | 30 | | | | | |
| P389 | A3 | 40 | 33 | 16 | | | 暗褐色土 | | |
| P390 | A4 | 24 | (18) | 32 | | | 黒褐色土 | 緑釉陶器、土師器 | P273 |
| P401 | A2 | 29 | 24 | 15 | | | 暗褐色土 | | |
| P402 | A3 | 30 | 26 | 23 | 建3 | | 暗褐色土 | | |
| P403 | B3 | 39 | 29 | 21 | 建3 | | 暗褐色土 | | |
| P404 | A3 | 20 | 15 | 16 | | | 暗褐色土 | | |
| P405 | A3 | 18 | 15 | 18 | | | | | |
| P406 | A3 | 21 | 19 | 20 | | | 暗褐色土 | | |
| P407 | A3 | 20 | 19 | 33 | | | 暗褐色土 | | |
| P408 | A3 | 24 | 24 | 25 | | | | | |
| P409 | A3 | 36 | 20 | 15 | | | 暗褐色土 | | |
| P410 | A3 | 30 | 26 | 19 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P411 | B4 | 29 | 27 | 9 | 建8 | | 暗褐色土 | | |
| P412 | A4 | 52 | 45 | 31 | 建7 | | 黒褐色土 | 土師器、礫 | |
| P413 | A4 | 24 | 20 | 19 | | | 暗褐色土 | | |
| P414 | B4 | 37 | 35 | 0 | 建8 | | 暗褐色土 | 土師器、鉄製品、陶磁器 | |
| P415 | B4 | 25 | 21 | 0 | | | 暗褐色土 | | P414 |
| P416 | A4 | 33 | 26 | 10 | | | 暗褐色土 | | |
| P417 | A4 | 32 | 30 | 17 | | | 黒褐色土 | | |
| P418 | B4 | 27 | 25 | 12 | | | 暗褐色土 | | |
| P419 | B4 | 19 | 18 | 10 | | | 暗褐色土 | | |
| P420 | B4 | 21 | 15 | 9 | | | 暗褐色土 | | |
| P421 | B4 | 42 | 34 | 10 | | | | | |
| P422 | B4 | 36 | 26 | 22 | | 柵7 | 黒褐色土 | | |
| P423 | A4 | 38 | 34 | 17 | 建8 | | 暗褐色土 | 土師器、炭 | |
| P424 | A4 | 20 | 17 | 8 | | | 暗褐色土 | 土師器 | |
| P425 | A5 | 18 | 17 | 7 | | | 暗褐色土 | | |
| P426 | A5 | 24 | 20 | 13 | | | 暗褐色土 | | |
| P427 | A5 | 24 | 22 | 10 | | | 暗褐色土 | | |
| P428 | A5 | 38 | 35 | 23 | | | 黒褐色土 | | |
| P429 | B5 | 30 | 23 | 16 | | 柵7 | 暗褐色土 | | |
| P430 | A5 | 24 | 19 | 17 | | | 黒褐色土 | | |
| P431 | A5 | 25 | 23 | 24 | | | 黒褐色土 | | |
| P432 | A5 | 23 | 18 | 17 | | | 暗褐色土 | | |
| P433 | B6 | 22 | 21 | 20 | | | 暗褐色土 | 陶磁器 | |



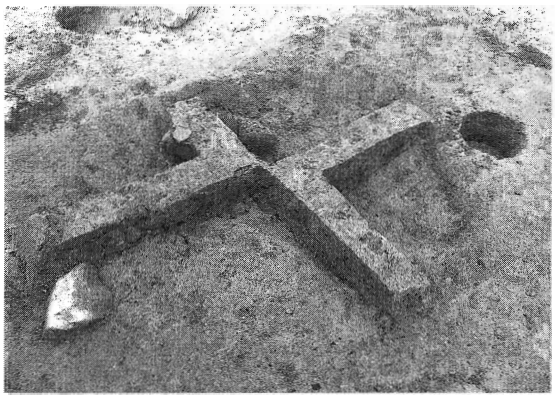
A4西　遺構検出状況（南から）



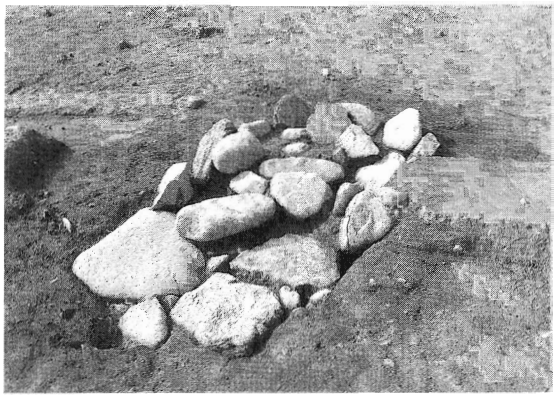
柱穴検出状況

柱穴内立石状況

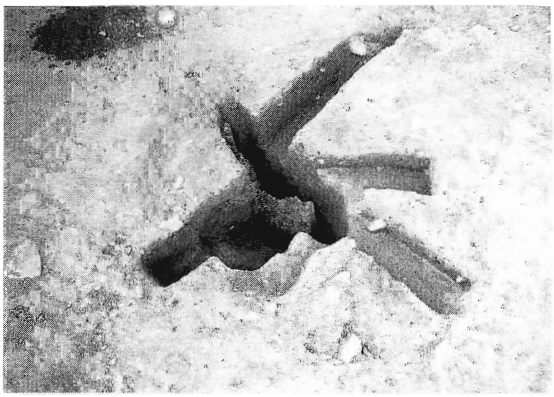
土坑2　遺物出土状況



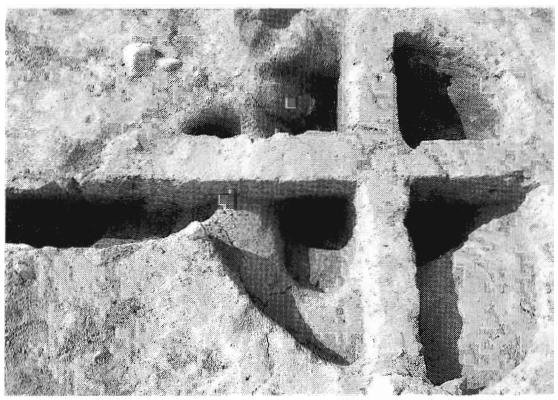
土坑3　土層（南から）



土坑5　検出状況（南から）

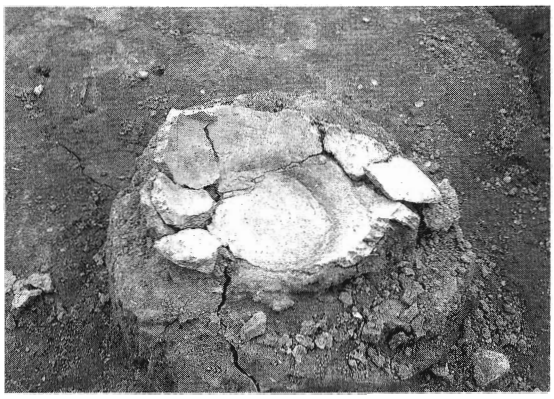


土坑6　検出状況

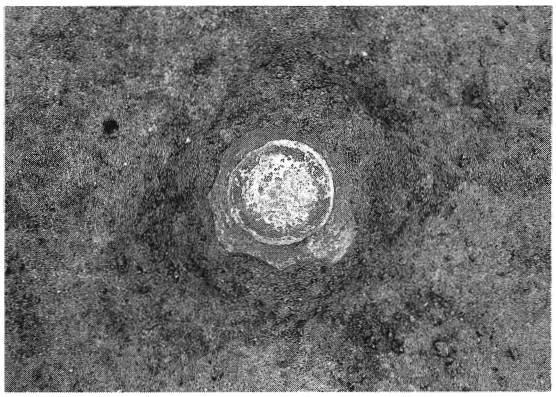


土坑7　土層（南から）

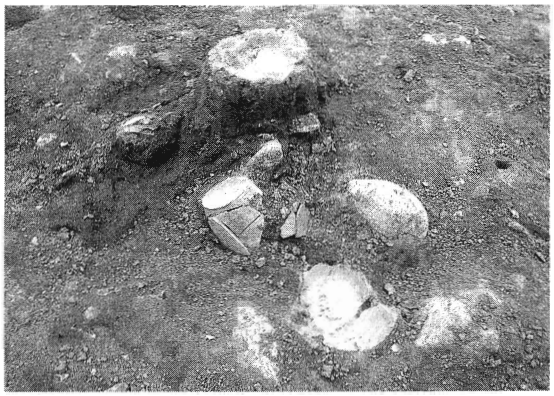
柱穴内土師器出土状況（南から）



石鍋出土状況（西から）



緑釉陶器出土状況（南から）



須恵器出土状況（北から）

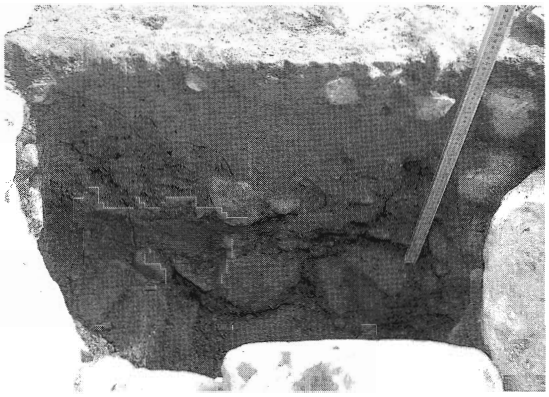
作業風景（西調査区）

作業風景

建物3　復元（南から）

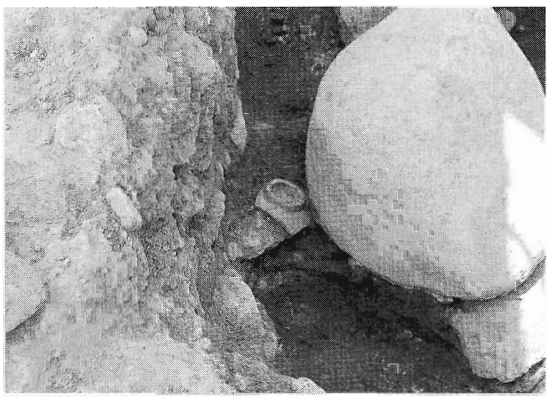
東調査区遠景（北から）

井戸検出状況（南から）

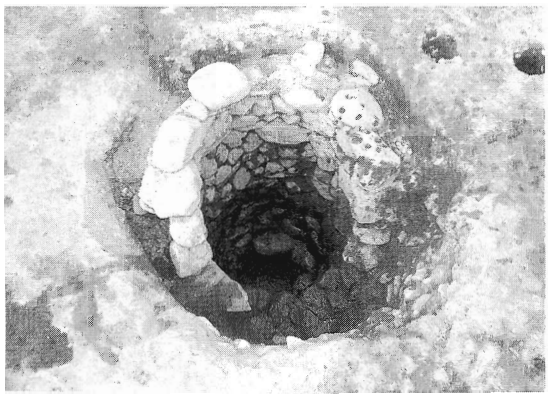


井戸　土層（南から）

井戸　作業状況

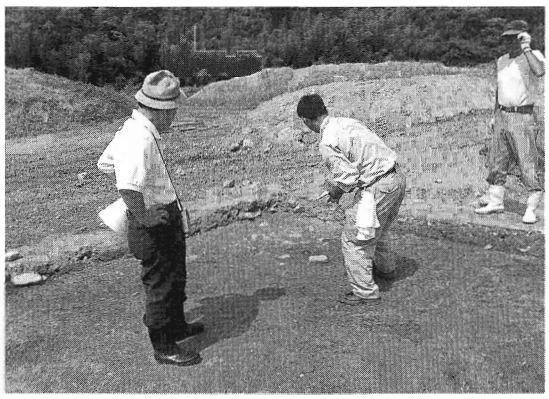


井戸　掘方青磁出土状況（東から）



井戸　完掘状況（南から）

井戸　底石（東側）



田中義昭氏　現地指導

現地説明会

# 第４章　出土遺物

## 第１節　概要

下都茂原遺跡からは多量の遺物が出土した。そのほとんどは土器・陶磁器等で、総量はコンテナ - 20 箱分に達した。

西調査区では、土師器が多いが、陶磁器は少ない傾向がある。

中央調査区では、A3・A4 区で土師器を中心に須恵器も集中的に出土し、緑釉陶器、黒色土器はこの北側で出土している。陶磁器は、第３層以上の客土に多く含まれる。

東調査区では、陶磁器が多い傾向にあり、柱穴、井戸、溝２から出土している。

全体的には土師器・須恵器を中心とした 9 世紀後半～10 世紀、白磁のいわゆる玉縁を中心とする 11～12 世紀、また青磁等 12～13 世紀の遺物も見られることから、時代の変遷を窺わせている。

以下、須恵器、陶磁器等々の順で解説を加え、それぞれ完形に近いものを先に示す。

## 第２節　須恵器

機種は蓋坏・碗・皿・壷・甕・鉢がある。

《蓋坏の蓋》（第 26 図１～５　図版 12）

1～5 は輪状つまみが付く蓋である。１は天井部が平坦でなだらかに開き、口縁端部は鳥嘴状をなしている。

《坏》（第 26 図６～25　図版 12）

６は無高台の坏。回転糸切り痕を鮮明に残し、口縁部に重ね焼きの痕跡が認められる。７～12、15 は口縁部が端部近くで小さく外反する。７、９～12・25 は深い埦形の坏で、体部に回転ナデを施す。８は金属坏の模倣品。13～15 は口縁部。16～21 は無高台の坏で高台部分に強いしぼりを残す。23、24 は低い貼付高台で、24 はやや内側に切込む。

《埦》（第 27 図 26　図版 13）

26 は回転糸切痕を鮮明に残し、高めの貼付高台である。巾狭の凹凸が目立つ。

《皿》（第 27 図 27　図版 13）

27 は皿（大皿）の高台、爪圧痕を刻される。

《壷》（第 28 図 28～36　図版 13）

28 は小壷でほぼ完形、自然釉が口縁～頸部にかかる。回転糸切り痕を鮮明に残す。29 と 36 は高台付きの底部。30 は直立する短い口が付き、31～33 はその体部であろう。34 は小型品。35 は体部。

《甕》（第 28 図 37～43　図版 13）

37 は口縁部。38～43 は体部で、それぞれ外面には格子状や縦・斜めの平行タタキ目のちカキ目で、内面は同心円状のタタキ目を残す。

《鉢》（第 28 図 44～46　図版 13）

44～46 は東播系の鉢の口縁部。肥厚気味の口縁部は直立ないし内傾し、重ね焼きの

痕跡が認められる。

須恵器の蓋については、石見空港予定地内遺跡編年Ⅲ期に属すと考えられ、8世紀末から9世紀初頭にあたる。坏について、ごく低い高台が付くものは、大田市白坏遺跡出土の須恵器坏などに対比すれば、9世紀後葉から10世紀前葉辺りに時間的位置を占める。

## 第3節　陶磁器

### 1．白磁

《白磁碗》（第29図47～63　図版7）

47～55は玉縁状口縁をもつ碗である。縁の下端は切り込む。体部はやや内碗気味に立ち上がる。高台の外面は直、内面は斜めに削る。釉は灰白色を呈する。白磁碗Ⅳ類。56～58はⅤ類。56は頚部から体部にかけて縦方向の平行する片切り沈線を連続的に施す。58は口縁端部が屈折し水平にする。59もⅤ類か。61はⅨ類。口縁端部は小さく外反し、釉を掻き取る口禿げがみられる。62はⅤ類か。高台部は高く、畳み付けは平坦で内面見込部分に段をもつ。63はⅦ類か。櫛状工具による草花文か。

《白磁皿》（第29図64～69　図版7）

64、65はⅧ類。65、66、68、69は内面の体下屈折部に段状の沈線を施す。67はⅪ類の高台付か。

《白磁壷》（第29図70　図版7）

70は玉縁状の口縁をもつ壷である。水注などの口縁にみられる。

### 2．青磁

《青磁碗》（第29図71～73・第30図74～76・79～93・96・第31図97・98
図版8・図版9）

71～76、79は同安窯系碗である。外面に櫛描文ないし線文を施す。71は内面に劃花文を施す。75は内面に櫛状工具によるジグザグ文、79は櫛先による点掻文が認められる。80～93は龍泉窯系碗である。80はオリーブ灰色の釉がかかる。龍泉窯系Ⅰ類か。81は外面に蓮弁文、口縁下に2条の線文、82は口縁頂部に浅い切込、内面に割花文様の浅い凹線がみられる。83～88はB類で、83、84はその0類、85～88はその1類であろう。83は蓮弁文を有し、84は大きく内湾し、巾広の縦線文がみられる。85は外面に蓮弁文を施す。内湾しながら立ち上がり、丸くおさめる口縁部へ続く。86～88はその口縁部で、86は輪花系口縁である。90はD類、91～93は龍泉Ⅰ類の高台である。96は内側に細い段状の凹線が巡る。

《青磁皿》（第30図77・78・94・95　第31図99　図版8）

77、78は同安窯系皿の底部である。77は外面に放射線文、78は内面に櫛状工具による文様を施す。94、95は龍泉窯系皿で体・底部境に浅い段を有す。99は青白磁皿である。体部から段状に屈曲して口縁部に移行する。底面に花文を施し、口縁端部の釉を削り取る。

### 3．陶器

《壷》（第 31 図 100・101・103～106・109　図版 14）

100 は肩部で「ハ」字状内湾気味に下降する。中国製、褐色を呈す。101 は小壷でオリーブ黒色を呈す。中国製か。103 は中国製褐釉壷の体部。104 は底部。105 は四耳壷の底部で、中国製。106 は四耳壷か水注の胴部か。109 は常滑系の壷か。

《鉢》（第 31 図 102　図版 14）

102 は内面に突帯を作りながら斜めに拡張し、平坦面の見られる口縁部へ続く。中国製で、鉢Ⅰ類。内面は研磨されている。

《皿》（第 31 図 107　図版 14）107 は皿か。内面に浅い沈線を施す。

《甕》（第 31 図 108　図版 14）108 は常滑系で、輪積みの接合痕が残る。

## 第４節　土師器・弥生・古墳時代土器

土師器は出土点数が最も多かった。中世土器（平安時代～室町時代）については、長い年代巾をもっている。

《坏・埦》（第 32・33・34 図 110～168　図版 14、15、16）

110～117 の坏については底～口縁部にかけて残存している。

110 は平底で底・体部境の稜が明瞭である。体部は緩やかに内湾し、口縁部を丸くおさめる。底部には明瞭な回転糸切痕が残る。体部から口縁部にかけて煤が付着している。111 は平底で底・体部境の稜がやや甘い。体部は緩やかに内湾し、口縁・体部境が凹む。112～116 は底・体部境を大きくしぼる。112 は体部が外反気味に開き、口縁端部は尖り気味である。113 は体部が薄手で直線的、口縁端部は尖り気味である。114・116 は体部が小さく内湾し口縁部がわずかに外反する。115 は薄手で直線的、指圧痕を残す。117 は、体部が逆「ハ」字状に開き、口縁端部は丸くおさめる。118・119 は口縁部で、118 は条痕、119 は工具によるナデが残る。120～157 は坏の底部である。回転糸切痕を残し、底・体部境を大きくしぼる。158・159 は大型の坏。底・体部境を大きくしぼる。160・163～168 は高台付坏である。160 の高台部は「ハ」字状に開き尖る。底面は薄くなり下降する。体部は直線的に開く。163、167 の体部はわずかに外傾しながら立ち上がる。168 は高台の天井部に回転糸切り痕のち多数の爪状痕がみられる。

《皿》（第 34 図 169～177　図版 16）

169～177 は小皿で、底部はいずれも回転糸切り痕がみられ、短く外傾する体・口縁部である。口縁端部は尖り気味で、170 は太く、入念なナデがみられる。171 は灯明皿で、煤が付着している。形式差・時期差は不詳である。

《甕》（第 35 図 178～183・189　図版 16）

178～183 は甕の口縁部。「く」の字に外反する。内面にケズリ、ナデが残る。183 は口縁端部をわずかに折り曲げ、内面に条線状のナデが残る。189 は甕か壷の口縁か。

《鉢》（第 35 図 184　図版 16）

184 は口縁部断面が三角形状に肥厚する。この箇所は色調が異なる。重ね焼き痕か。

《鍋》（第 35 図 185～188　図版 16）
185 は鍋の口縁。186 は鍋の体部か。187 は片口の鍋。188 は鉢の口縁か。
《土錘》（第 35 図 190～194　図版 16）
190～194 は土錘。細身で長いのものと、径が少し太く膨らむタイプとが見られる。
《深鉢》（第 36 図 195～198　図版 17）
195～197 は縄文土器か。195 は頸部で小さく外反胴部は筒状を呈する。外面頸部には板状工具によるヨコナデ、内面胴下部にハケ状工具によるナデが見られる。196 は浅い波状の口縁。外面口～頸部に板状工具によるナデが見られる。197 は体下部であろう。198 は弥生土器か。底部はやや上底で、体部との境は明瞭である。
《上記ほかの壷・甕》（第 36 図 199～201・206・207 図版 17）
199・200 は弥生土器である。199 は壷か。口縁部と頸部の境に細い凹線、不明瞭だが、その下方にも凹線が見られる。200 は甕の複合口縁。複合部がやや下向きに小さく突出する。口縁部に貝による押引き文が見られる。201 は古墳時代の甕である。頸部が「く」字状にゆるく屈曲する。206 は土師器の壷。207 は土師器の甕。頸部に刻み目をもつ。
《高坏》（第 36 図 202～205　図版 17）
202・204 は高坏の坏下部～脚上部。203 は脚部で裾部内面が「く」字状に屈曲する。205 は坏部で外面に煤が付着している。

## 第 5 節　緑釉陶器・黒色土器

### 1．緑釉陶器

本遺跡の緑釉陶器はいわゆる防長産で、長門産が中心である。焼成は軟質で、貼付高台である。釉薬は薄く、全面に施す。
《埦》（第 37 図 208～215・218・219　図版 11）
208～210 は口縁部。口縁端部がわずかに外反する。211～215 は高台部。212・213 の底面はやや平坦で、高台部は断面が台形である。211・215 は内面にわずかな釉薬が残る。
218・219 は胎土が黒色で薄く緑釉を施す。周防産の可能性がある。
《皿》（第 37 図 216・217　図版 11）
216・217 は皿で、内面に細いミガキを残す。口縁端部はわずかに外反する。

### 2．黒色土器

220・222 は、それぞれの出土位置が近く、実測による推定法量から復元を試みた。
《碗》（第 37 図 220～226　図版 11）
いずれも内面は黒色で、内面底部から口縁部にかけてヘラミガキを残し、低い貼付高台である。221～222 の口縁端部は丸くおさめ、223 はわずかに外反する。

## 第6節　その他（瓦質土器・石鍋・鉄関連遺物・石器・近世陶磁器）

《土釜・羽釜・石鍋》（第38図227～230　図版17）

227は土釜で、内面にナナメハケが施される。228は羽釜で、突帯部に刻み目、体部に刺突痕が残る。229・230は石滑石製鍋である。229は平底で、突帯部は台形状である。230は平底状で内・外面に削り痕が残る。

《鉄関連遺物》（第38図231～236　図版17）

231は棒状鉄器で断面は円形である。232は縁側に鋭い切離面を残す。切り取られた鉄削か。233は刀子の柄か。234は小型の鍛冶滓。裏面に炉床が付着。235は厚い椀形滓。中位に板状の鉄分層。236は鍛冶炉、もしくは羽口の一部か。粘土（壁）が付着している。

《石器》（第38図237　図版17）　237は石器か。重量は20ｇである。

《近世陶磁器》（第38図238・239　図版17）

238は小鉢で、オリーブ灰色の釉がかかる。239は白磁小碗である。全面塗釉、畳付は削り取る。

《壁塊》（第38図240　図版17）　240は壁土塊か。中に芯の杭状の木がみられる。

参考文献

西尾克己他 1992『石見空港建設予定地内遺跡　埋蔵文化財発掘調査報告書』島根県教育委員会.

守岡正司他 1995『上久々茂土居跡・大峠遺跡　一般国道191号改築に伴う埋蔵文化財調査発掘調査報告書』島根県教育委員会他.

榊原博英他 1995『伊甘土地区画整理事業に伴う古市遺跡発掘調査概報』浜田市教育委員会.

山本信夫・広江耕史他 1995『山陰における中世前期の貿易陶磁器』山陰考古学研究集会.

西尾克己編 2002『中世後期における貿易陶磁器の様相』日本貿易陶磁研究会.

木原光他 1998『七尾城跡・三宅御土居跡 - 益田氏関連遺跡群発掘調査報告書 - 』益田市教育委員会

大国晴雄・遠藤浩巳 1989『白坏遺跡発掘調査概報』大田市教育委員会.

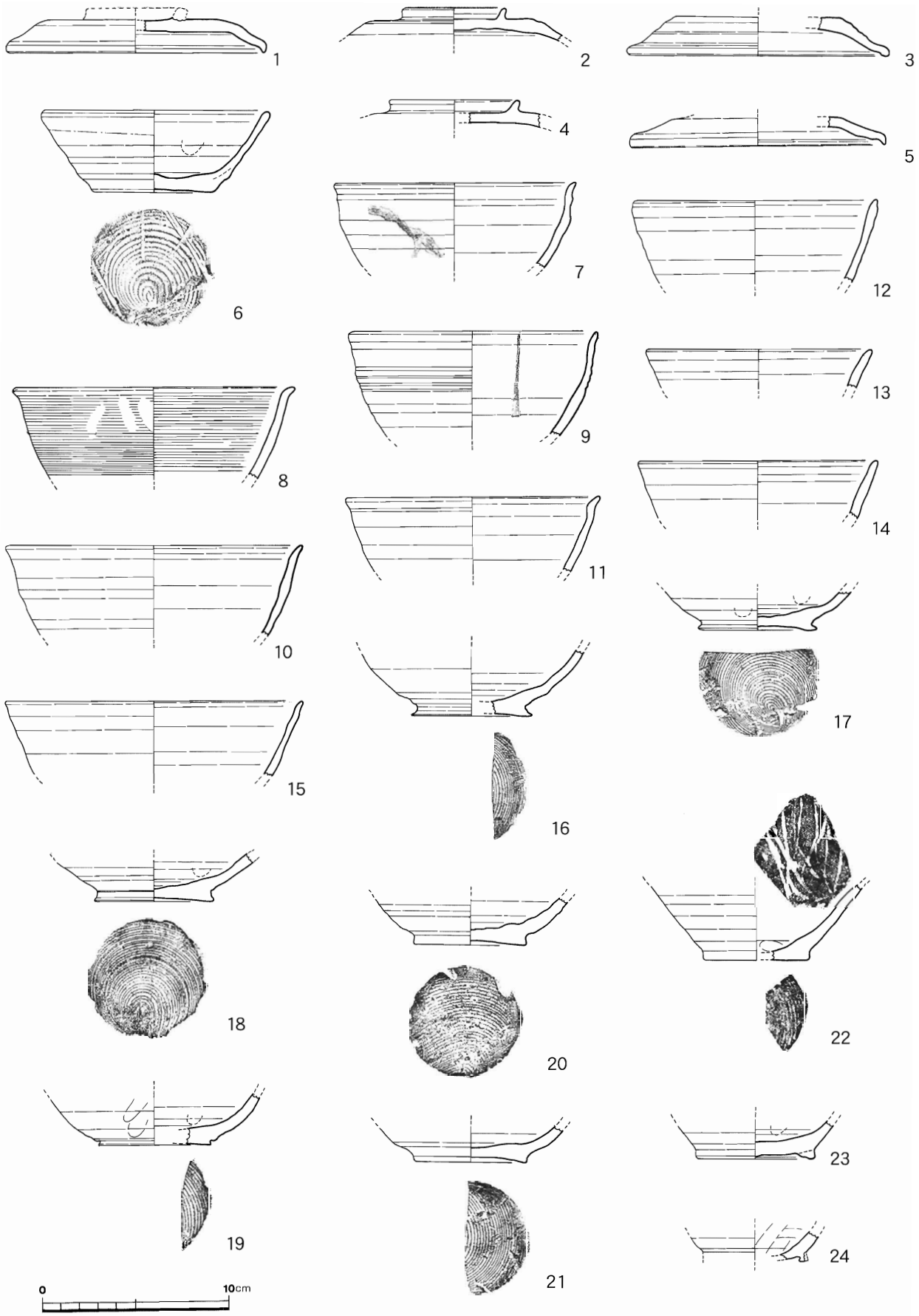
高橋照彦 1993「防長産緑釉陶器の基礎的研究」『国立歴史民俗博物館研究報告』

西尾克己・守岡正司 1996「出雲国庁出土陶磁器について（1）－緑釉陶器－」『八雲立つ風土記の丘』№141　島根県立八雲立つ風土記の丘資料館.

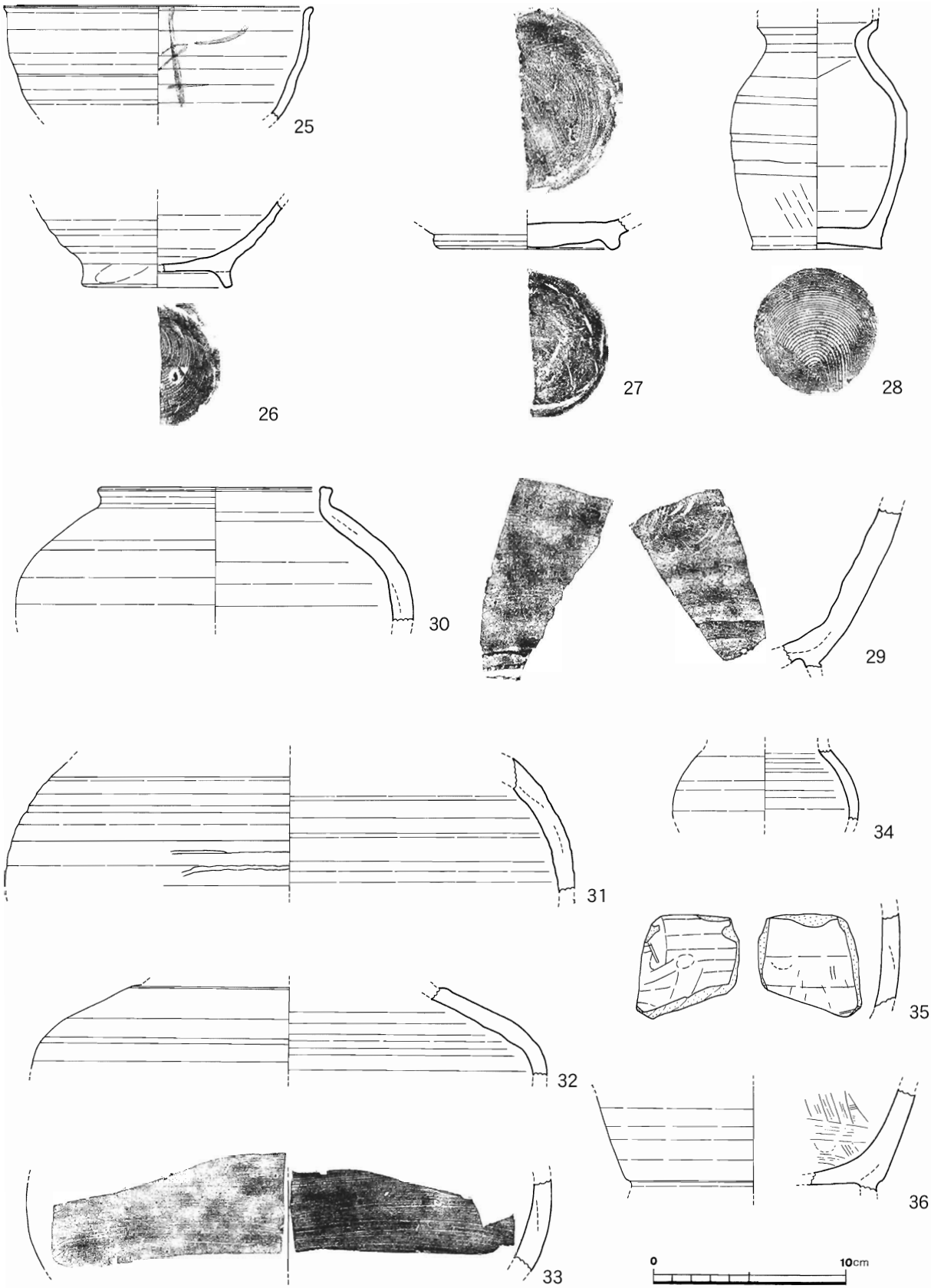
山陰中世土器検討会 2002『緑釉陶器の様相 - 山陰地方を中心として - 』
高橋照彦「平安時代の緑釉陶器の生産と流通」、守岡正司「島根県東部」、榊原博英「島根県西部」、杉原和恵「山口県」

榊原博英 2003「山陰地方の古代土器 - 緑釉陶器・黒色土器を中心にして - 」『中近世土器の基礎研究』XVⅡ　日本中世土器研究会編.

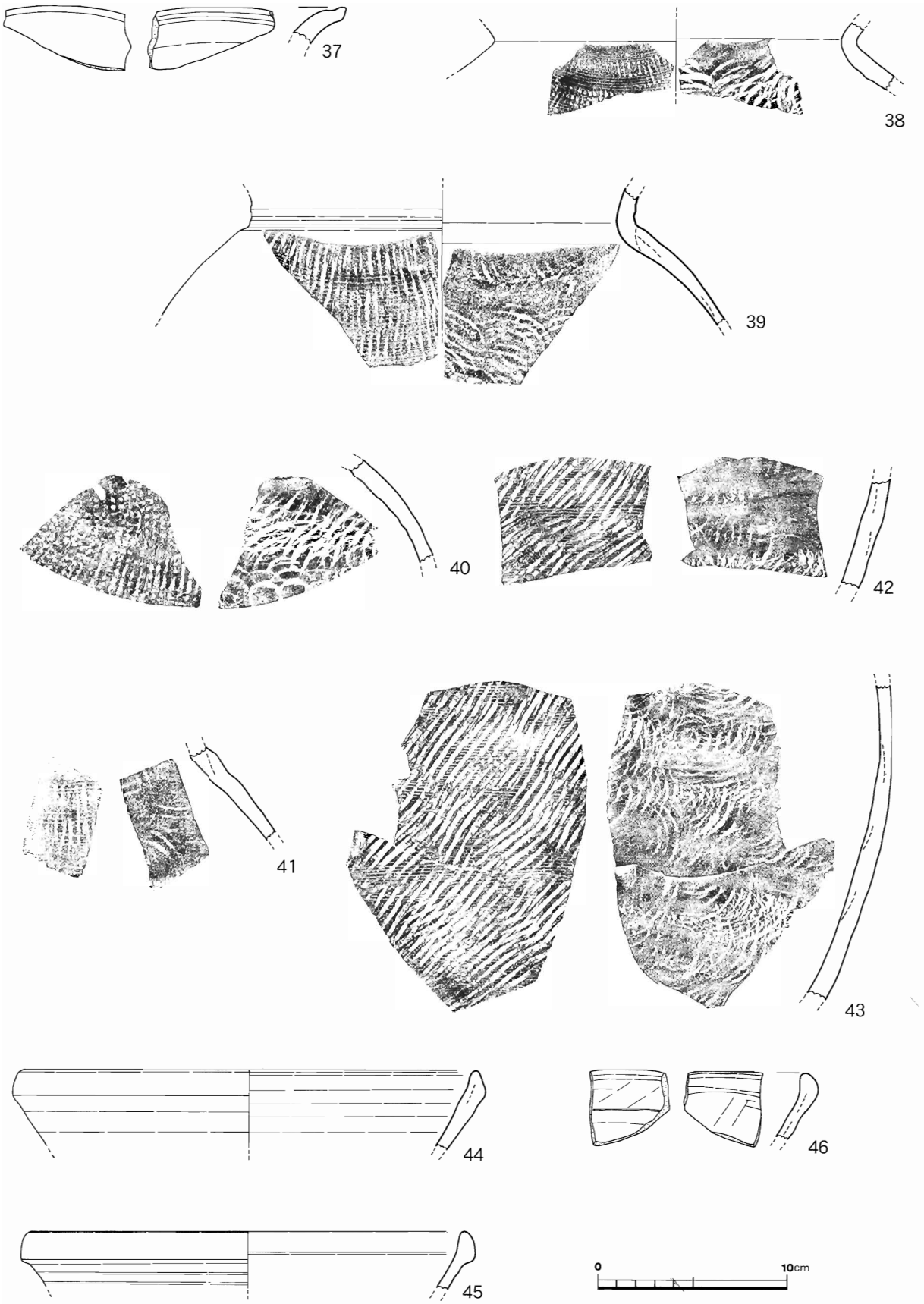
山陰中世土器検討会 2005『平安時代前期の土器様相 - 中国地方を中心に - 』



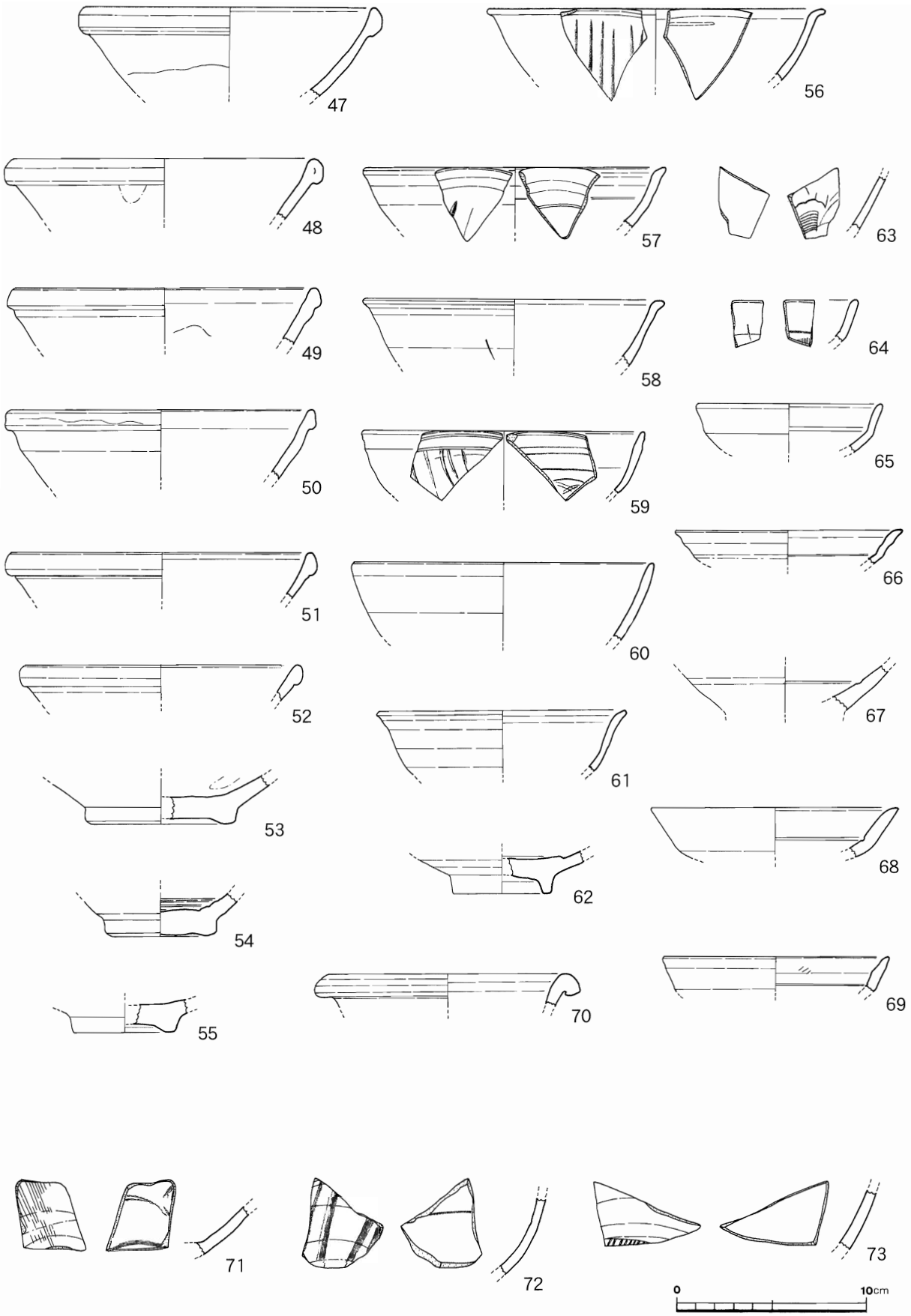

第26図　出土遺物実測図1



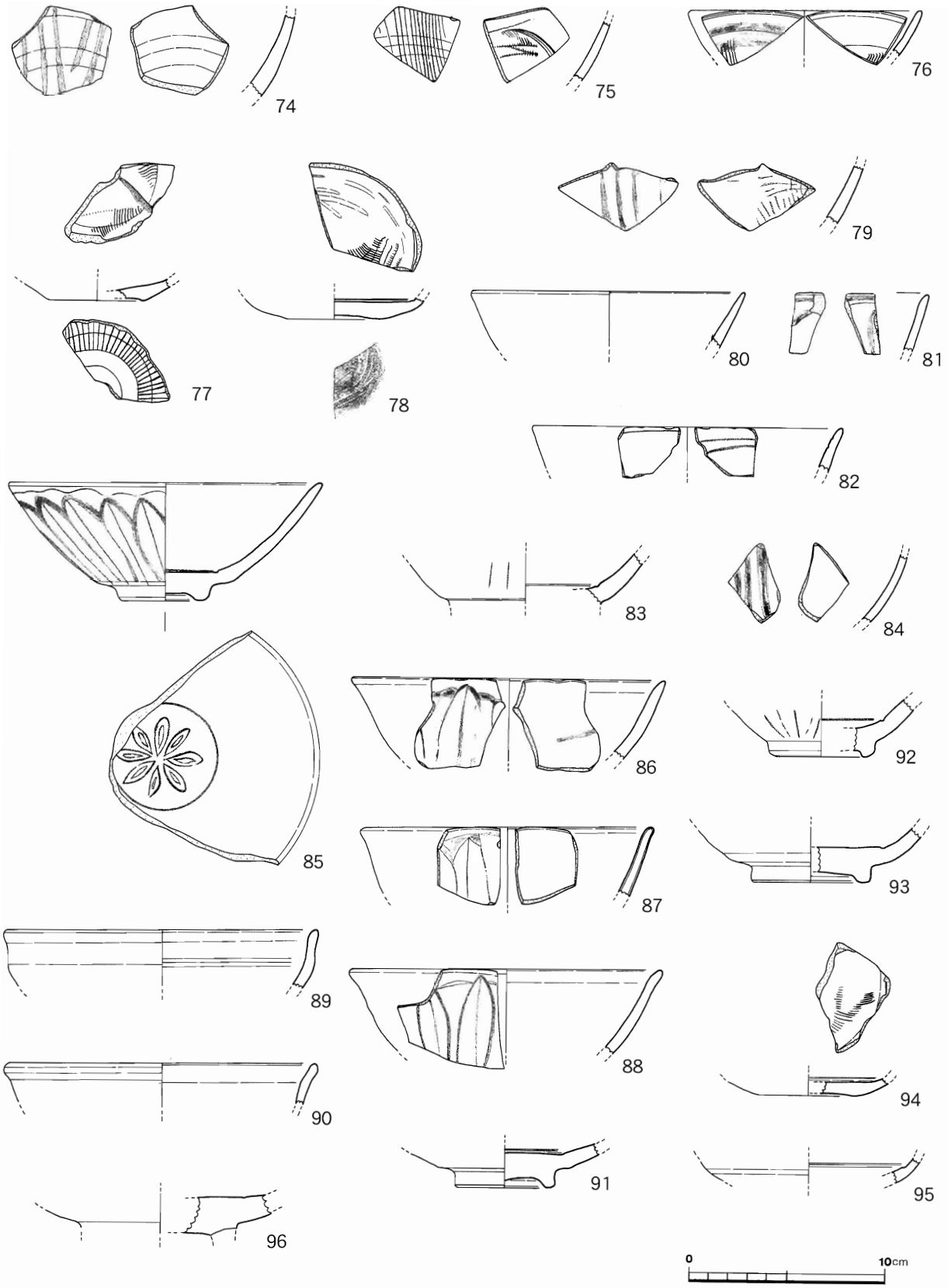

第27図　出土遺物実測図2



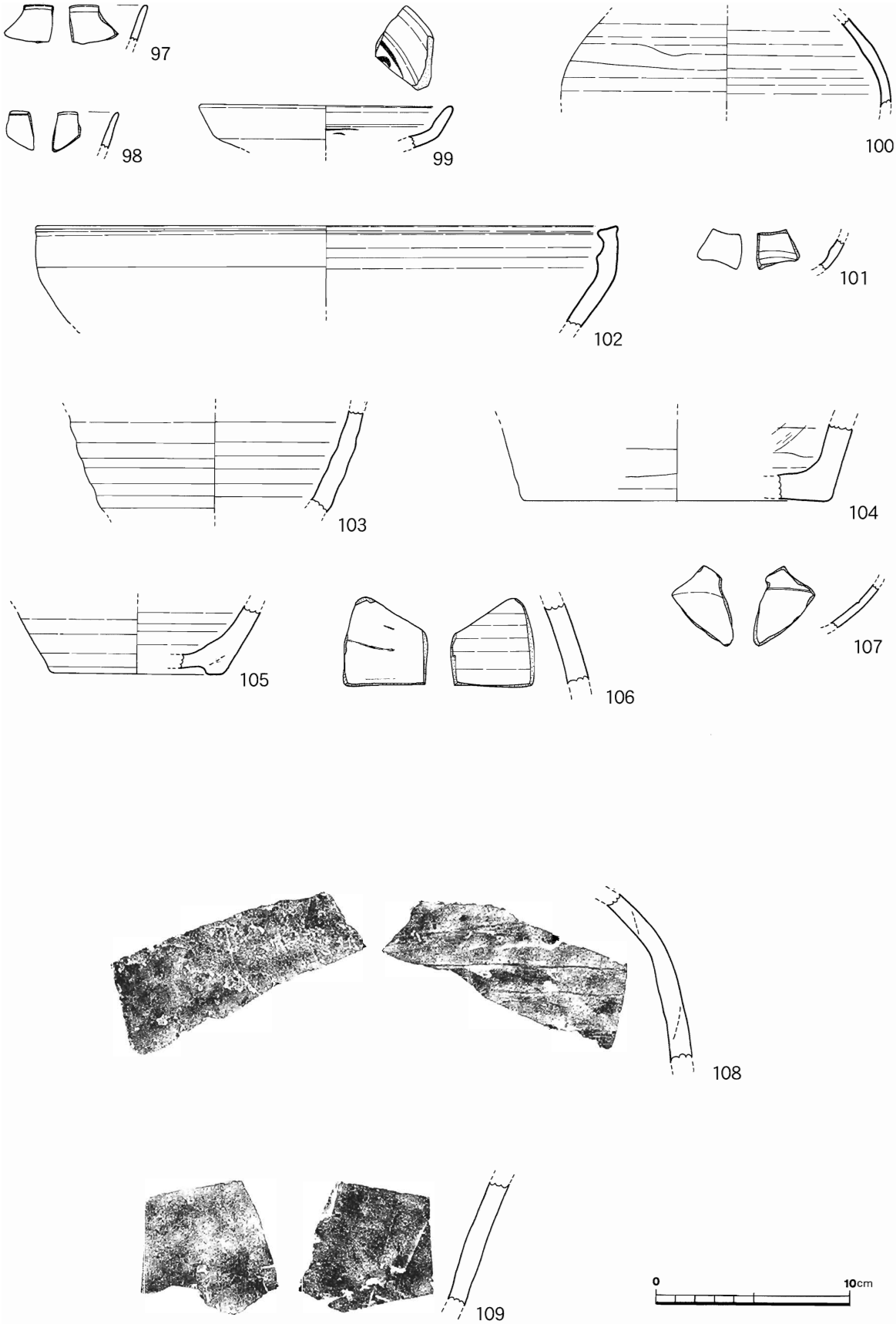

第28図　出土遺物実測図3



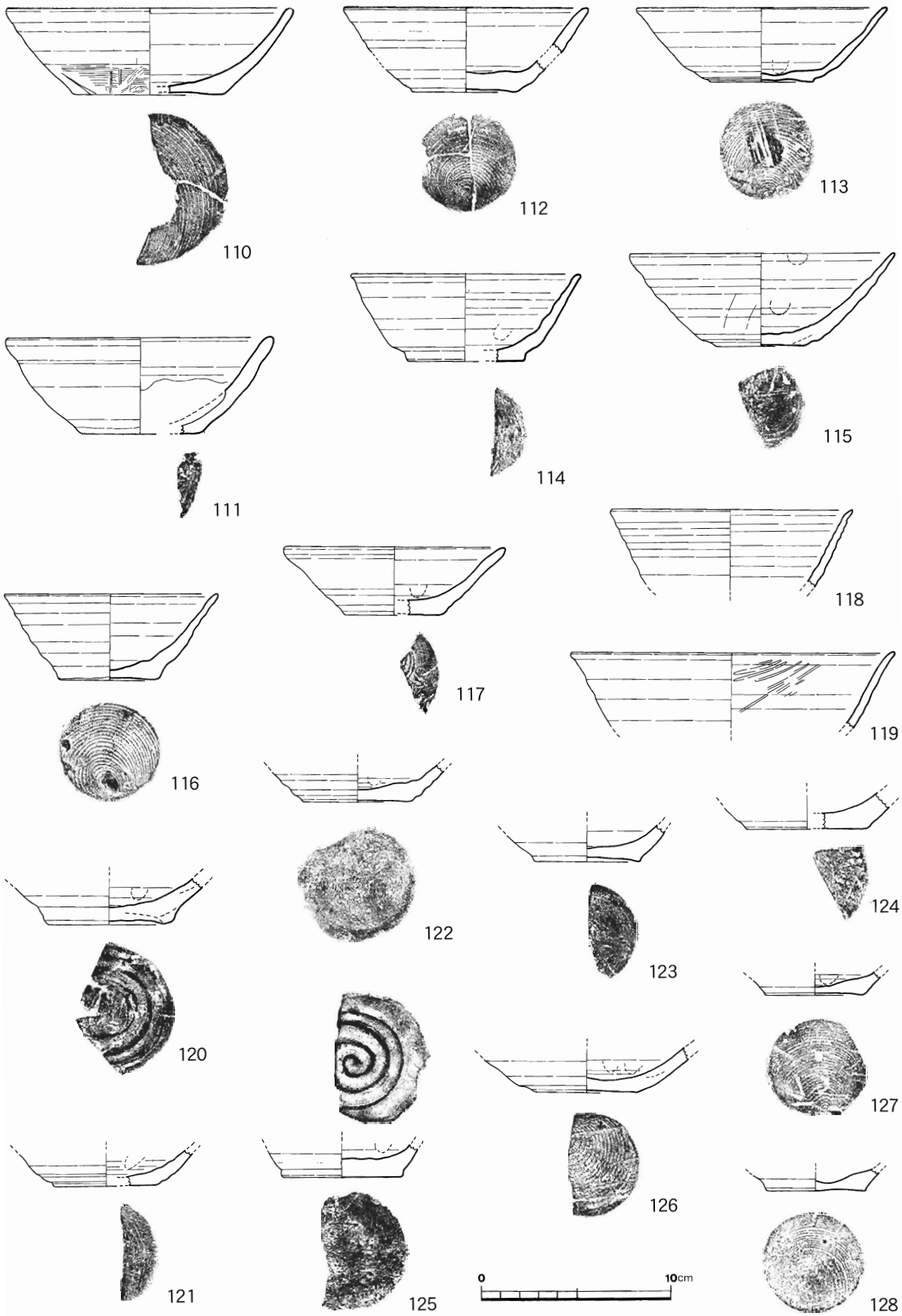

第29図　出土遺物実測図4



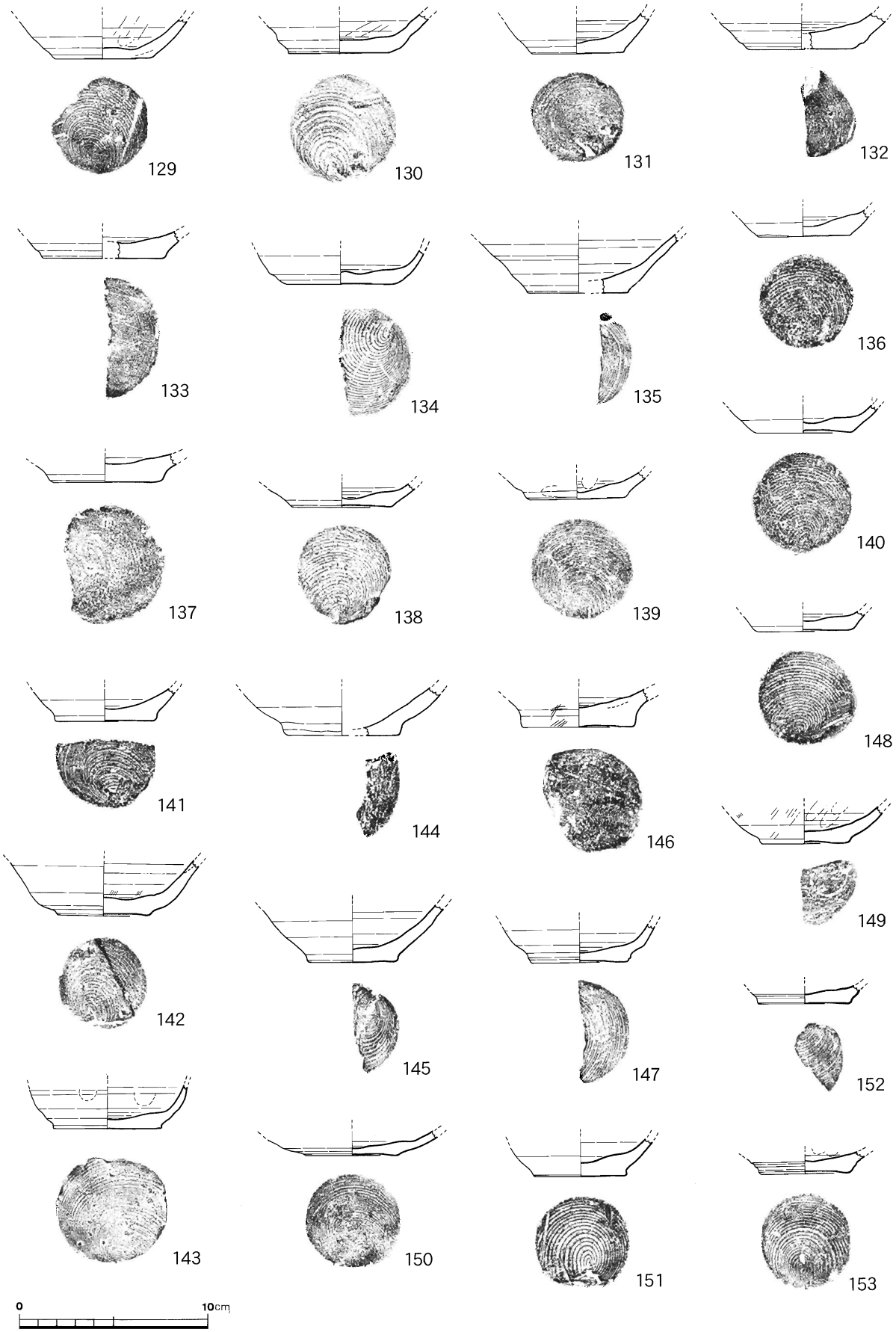

第30図　出土遺物実測図5



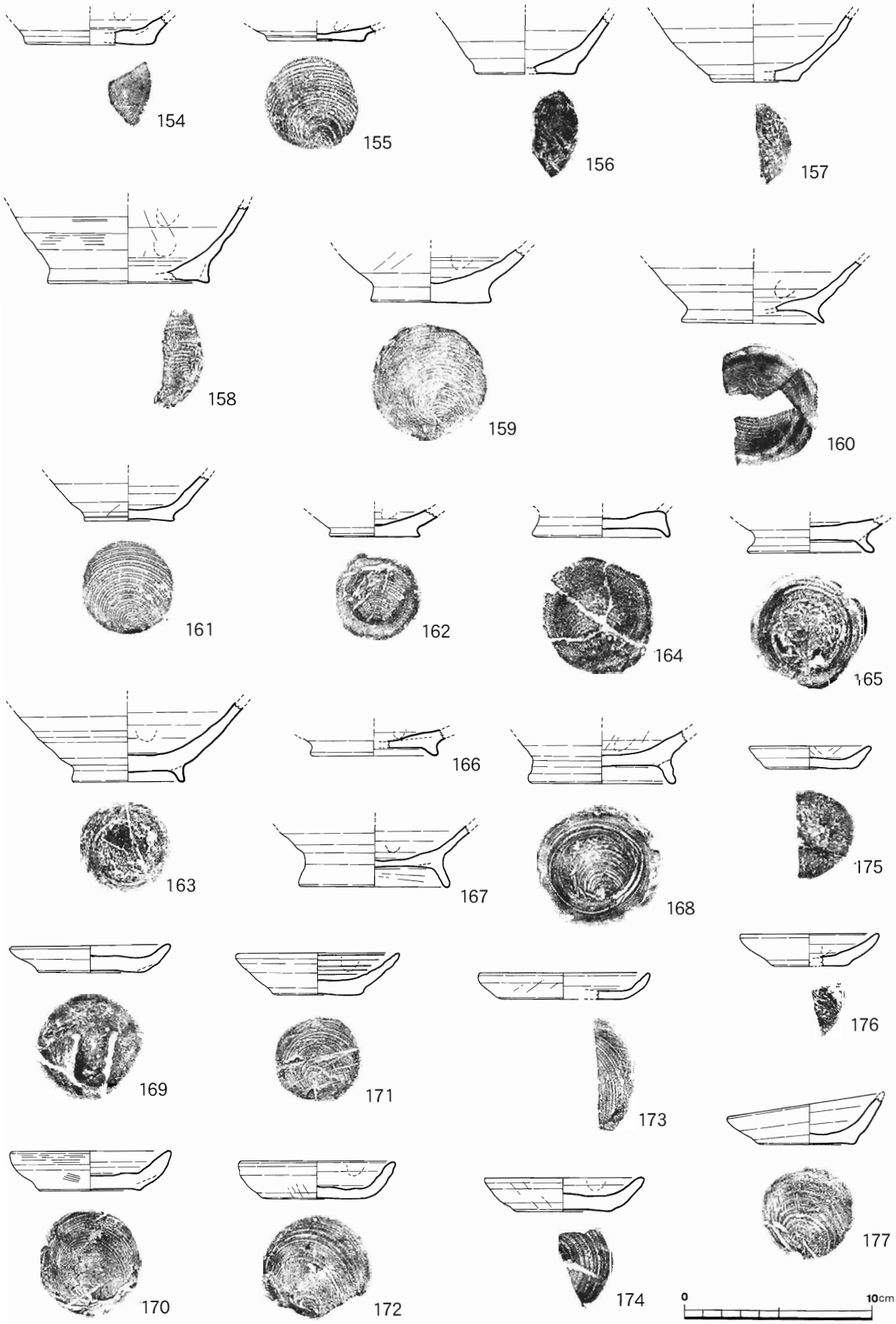

第31図　出土遺物実測図6



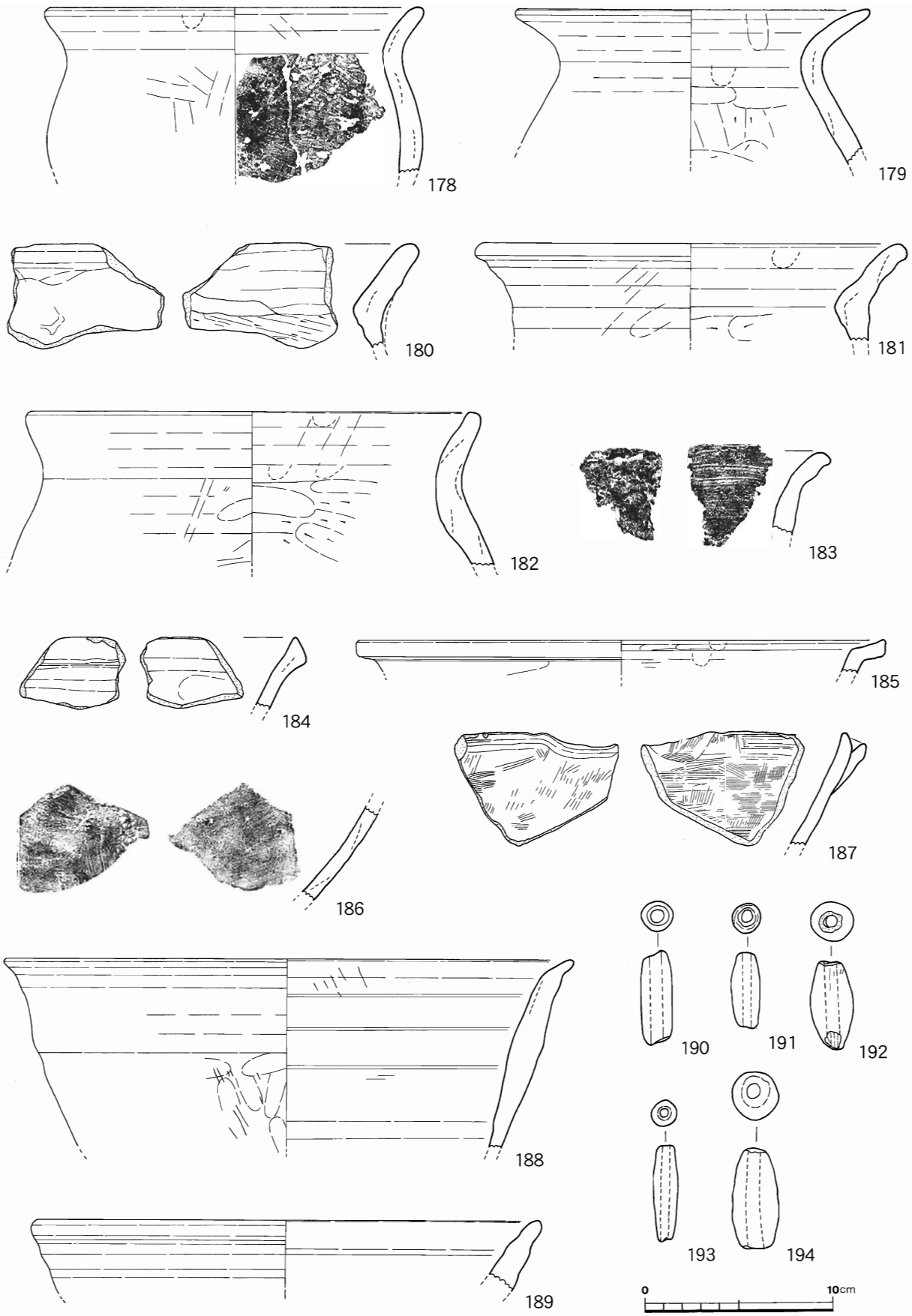

第32図　出土遺物実測図7



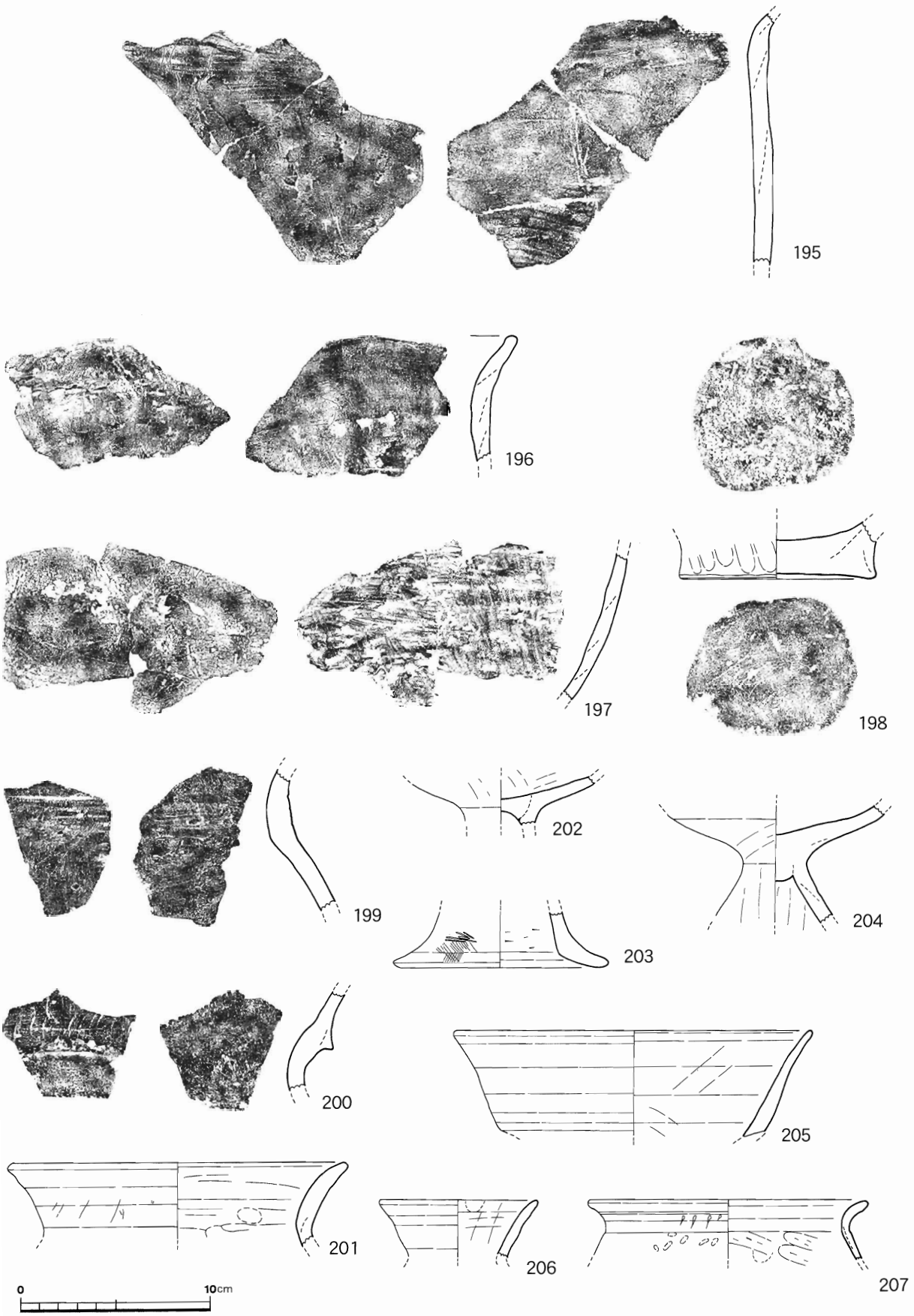

第33図　出土遺物実測図8



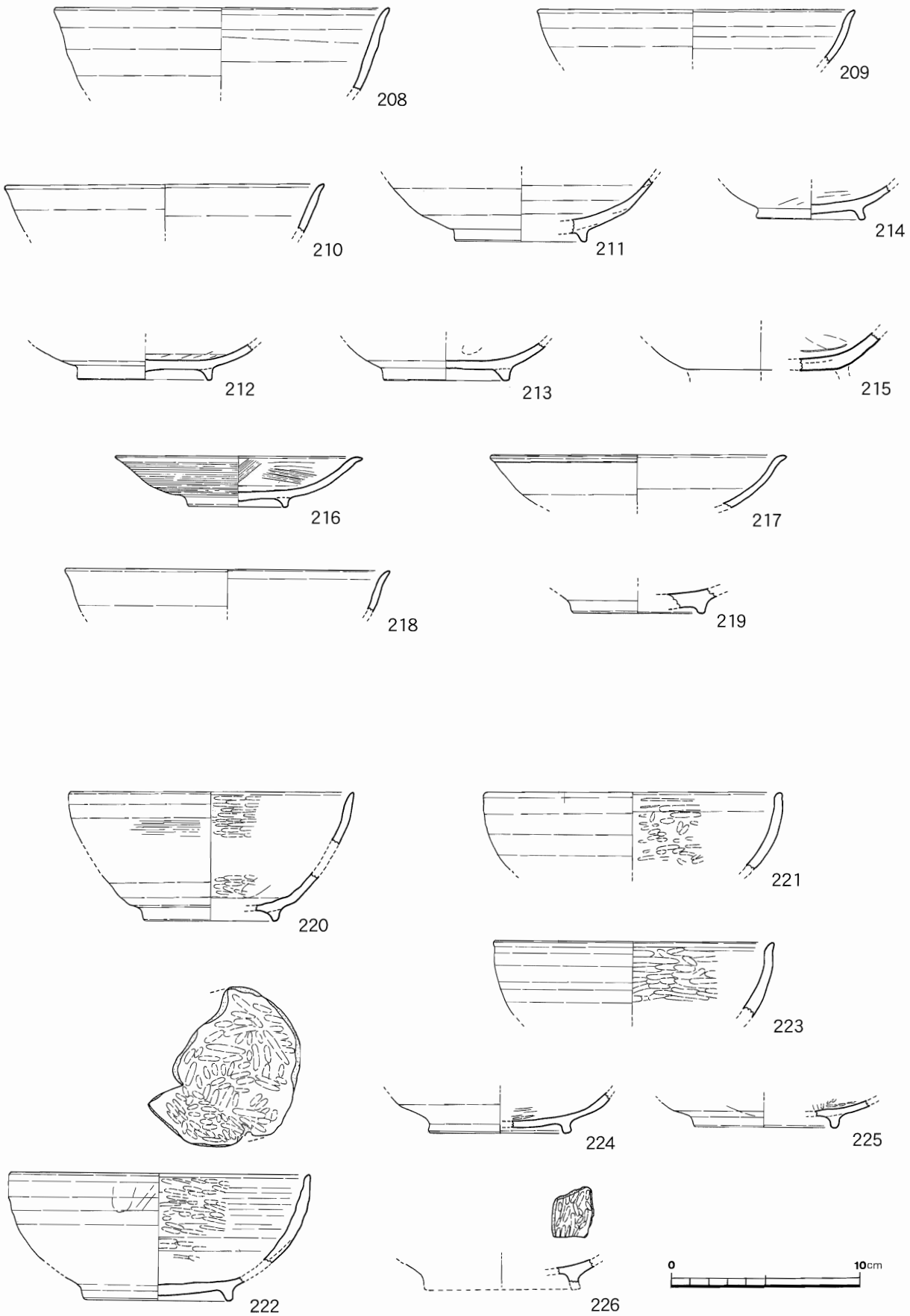

第34図　出土遺物実測図9



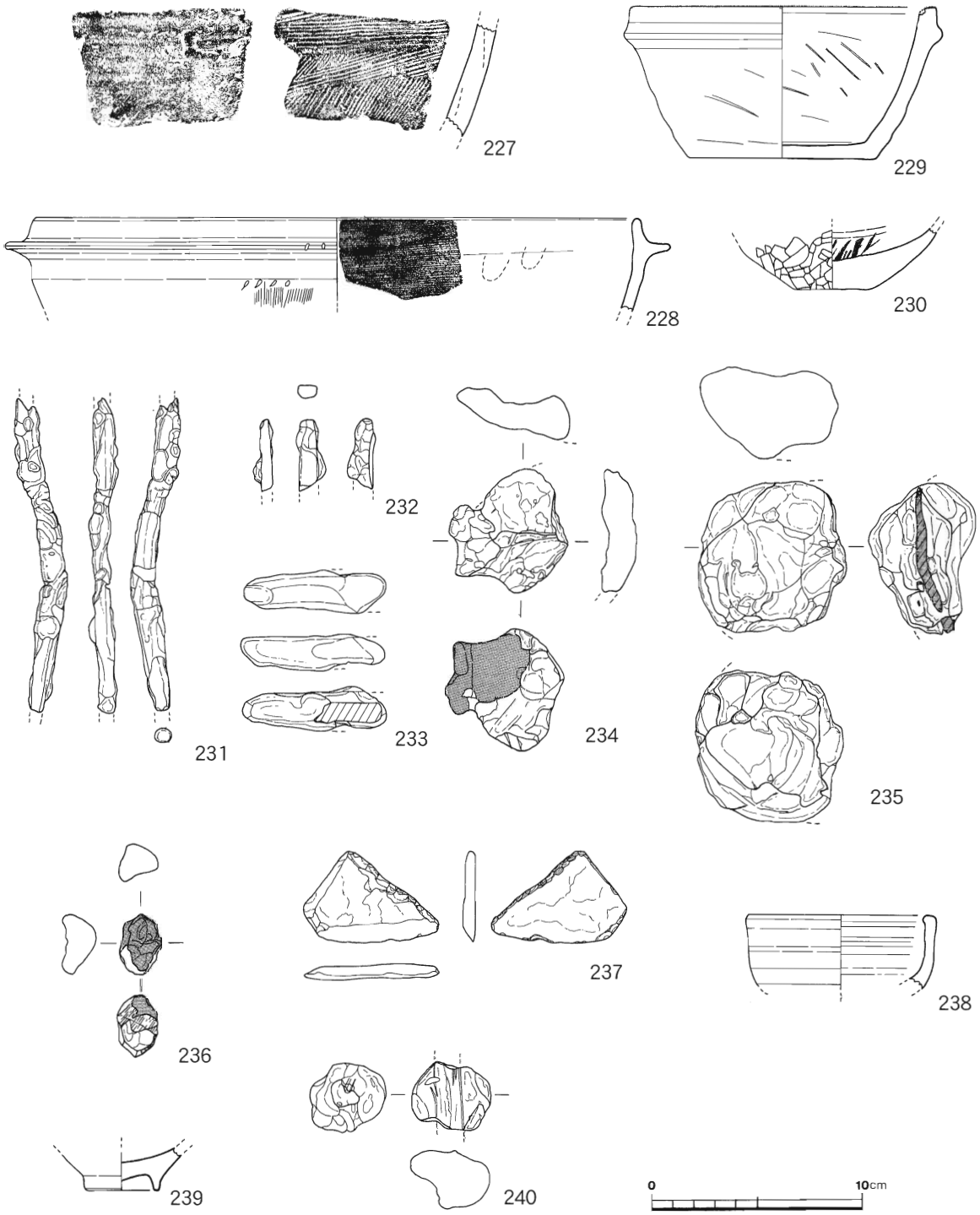

第35図　出土遺物実測図10




第36図　出土遺物実測図11




第37図　出土遺物実測図12




第38図　出土遺物実測図13

## 第３表　遺物観察表

| 遺物番号 | 挿図番号 | 図版番号 | 区 | 出土層位<br>出土遺構等 | 種別 | 器種 | 法量(cm) | | | 特徴 | 色調 | 胎土 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 器高 | 底径 | | | | |
| 1 | 25 | 12 | A3 | 東　3層 | 須恵器 | 蓋 | 14.0 | － | － | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデのちナデ | 灰色 | 微砂粒 | 輪状つまみ |
| 2 | 〃 | 〃 | A4 | 北東 | 〃 | 〃 | (つまみ)<br>5.6 | － | － | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデのちナデ | 灰白色 | 密 | 〃 |
| 3 | 〃 | 〃 | A2 | P58 | 〃 | 〃 | 14.2 | － | － | 外：回転ナデのちナデ<br>内：回転ナデ | 〃 | 〃 | |
| 4 | 〃 | 〃 | A3 | 中央ベルト<br>4～5層 | 〃 | 〃 | (つまみ)<br>7.0 | － | － | 外：ナデ<br>内：回転ナデのちナデ | 灰色 | 微砂粒 | 輪状つまみ |
| 5 | 〃 | 〃 | A3 | 5層上面 | 〃 | 〃 | 13.8 | － | － | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデ | 〃 | 〃 | |
| 6 | 〃 | 〃 | A4 | 5層 | 〃 | 坏 | 12.4 | 4.4 | 6.4 | 外：強い回転ナデ<br>底－回転糸切り、工具痕<br>内：強い回転ナデ、指圧痕 | 灰白色 | ～4mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 7 | 〃 | 〃 | A3 | 西　3層 | 〃 | 〃 | 13.0 | － | － | 外：回転ナデ<br>暗青色の円弧文<br>内：回転ナデ | 〃 | 微砂粒 | |
| 8 | 〃 | 〃 | A4 | 南　5層<br>中層 | 〃 | 〃 | 15.0 | － | － | 外：強い回転ナデ<br>内：強い回転ナデ | 灰色 | 密 | 金属坏の模倣品<br>化粧塗り(暗灰色) |
| 9 | 〃 | 〃 | A3 | 東 | 〃 | 〃 | 13.4 | － | － | 外：強い回転ナデ、凹線<br>内：回転ナデ | 灰白色 | 微砂粒 | 重ね焼痕 |
| 10 | 〃 | 〃 | A3 | 5層上面 | 〃 | 〃 | 16.0 | － | － | 外：強い回転ナデ<br>内：強い回転ナデ | 灰白色 | 〃 | 条痕(外・内) |
| 11 | 〃 | 〃 | C5 | 4・5層 | 〃 | 〃 | 13.6 | － | － | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデ | 褐灰色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 重ね焼痕 |
| 12 | 〃 | 〃 | A3 | 東　5層 | 〃 | 〃 | 13.2 | － | － | 外：回転ナデ、沈線<br>内：回転ナデ | 灰白色 | 微砂粒 | 条痕(外) |
| 13 | 〃 | 〃 | A3 | 西　4層 | 〃 | 〃 | 12.2 | － | － | 外：強い回転ナデ<br>内：回転ナデ | 黄灰色 | 密 | 重ね焼痕 |
| 14 | 〃 | 〃 | A5 | 5層 | 〃 | 〃 | 13.0 | － | － | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデ | 灰白色 | 微砂粒 | |
| 15 | 〃 | 〃 | A3 | 東　3層 | 〃 | 〃 | 16.0 | － | － | 外：強い回転ナデ<br>内：強い回転ナデ | 〃 | 密 | 条痕(外) |
| 16 | 〃 | 〃 | B3 | 礫群中 | 〃 | 〃 | － | － | 6.6 | 外：強い回転ナデ<br>底－回転糸切り<br>内：回転ナデ | 〃 | 微砂粒 | 条痕(下部) |
| 17 | 〃 | 〃 | A3 | 西　4層 | 〃 | 〃 | － | － | 6.4 | 外：回転ナデ、指圧痕<br>底－回転糸切り<br>内：回転ナデ、指圧痕 | 灰色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 18 | 〃 | 〃 | A3 | 5層上面 | 〃 | 〃 | － | － | 6.4 | 外：回転ナデ、指圧痕<br>内：回転ナデ、指圧痕指圧痕 | 灰白色 | 微砂粒 | |
| 19 | 〃 | 〃 | A3 | 3層 | 〃 | 〃 | － | － | 6.0 | 外：回転ナデのちナデ<br>底－回転糸切り<br>内：回転ナデ、指圧痕 | 〃 | 密 | |
| 20 | 〃 | 〃 | C4 | 西<br>中央トレンチ | 〃 | 〃 | － | － | 6.0 | 外：強い回転ナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：灰色<br>内：灰黄色 | 微砂粒 | 条痕(外) |
| 21 | 〃 | 〃 | A3 | 5層 | 〃 | 〃 | － | － | 6.0 | 外：回転ナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：強い回転ナデ | 灰色 | 密 | |
| 22 | 〃 | | A3 | 4層 | 〃 | 〃 | － | － | 5.6 | 外：強い回転ナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：回転ナデ、暗文状に線文を放射状に入れて<br>底－指圧痕 | 外：灰黄色<br>内：黄灰色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 23 | 〃 | 12 | A4 | 5層 | 〃 | 〃 | － | － | 6.4 | 外：回転ナデ<br>底－回転ナデ、ナデ<br>内：回転ナデ、指圧痕 | 灰白色 | 密 | |
| 24 | 〃 | 〃 | A3 | 2層 | 〃 | 〃 | － | － | － | 外：回転ナデ<br>内：ナデ(ナナメ・ヨコ) | 外：灰色<br>内：灰白色 | 〃 | 高台付 |
| 25 | 26 | 13 | A3 | 中央ベルト<br>4・5層 | 〃 | 〃 | 16.0 | － | － | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデ、線文(暗青色) | 灰白色 | 微砂粒 | 条痕(外) |
| 26 | 〃 | 〃 | A4 | 5層 | 〃 | 埦 | － | － | 7.8 | 外：強い回転ナデ<br>高台－回転ナデのちナデ<br>高台天－回転糸切りのちナデ<br>内：回転ナデのち指圧痕 | 灰色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 高台付(貼り付け) |
| 27 | 〃 | 〃 | B5 | 南ベルト | 〃 | 皿<br>(大型) | － | － | 9.6 | 外：ナデ<br>高台天－ナデ爪状痕<br>内：ナデ(多方向) | 〃 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 28 | 〃 | 9 | A3 | 南東　5層 | 〃 | 小壷 | 6.2 | 12.2 | 6.6 | 外：口頸～体部－回転ナデ、ナデ(ナナメ)<br>内：ナデ | 褐灰色 | 微砂粒 | 自然釉(口～頸部) |
| 29 | 〃 | 13 | B3 | 礫群中 | 〃 | 壷 | － | － | － | 外：回転ナデ<br>内：同心円状のタタキ目<br>回転ナデ | 灰色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 高台付 |
| 30 | 〃 | 〃 | A4 | 南　5層<br>中層 | 〃 | 短頸壷 | 12.2 | － | － | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデ | 〃 | 密 | |
| 31 | 〃 | 〃 | B4 | 5層 | 〃 | 壷(?) | － | － | － | 外：強い回転ナデ<br>内：強い回転ナデ | 〃 | 微砂粒 | |
| 32 | 〃 | 〃 | A3 | 西　4層 | 〃 | 壷 | － | － | － | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデ | 外：にぶい黄橙色<br>内：灰白色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 自然釉(外) |

| 遺物番号 | 挿図番号 | 図版番号 | 区 | 出土層位<br>出土遺構等 | 種別 | 器種 | 法量(cm) | | | | 特徴 | 色調 | 胎土 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 器高 | 底径 | | | | | |
| 33 | 26 | 13 | A3 | 西　3層 | 須恵器 | 壷 | － | － | － | | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデ、ナデ(ナナメ) | 外：オリーブ灰色<br>内：灰白色 | 微砂粒 | |
| 34 | 〃 | 〃 | C4<br>C5 | ベルト | 〃 | 小壷 | － | － | － | | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデ | 外：オリーブ灰色<br>内：灰白色 | 密 | |
| 35 | 〃 | 〃 | B3 | SK06 南 | 〃 | 壷 | － | － | － | | 外：ナデ(ヨコ・ナナメ)<br>内：ナデ(ヨコ・ナナメ)、指圧痕 | 灰白色 | 微砂粒 | |
| 36 | 〃 | 〃 | B4 | 5層上面 | 〃 | 〃 | － | － | － | | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデ、指圧痕 | 外：灰黄色<br>内：灰色 | 〃 | 高台付 |
| 37 | 27 | 〃 | B3 | 西　4層 | 〃 | 甕 | 30.6 | － | － | | 外：ナデ<br>内：ナデ | 灰白色 | 微砂粒 | 自然釉(外－下部) |
| 38 | 〃 | 〃 | B5 | 西　トレンチ | 〃 | 〃 | － | － | － | | 外：ナデ、平行タタキ目(ヨコ)<br>内：同心円状のタタキ目 | 灰色 | 〃 | |
| 39 | 〃 | 〃 | A3 | 中央ベルト<br>5層 | 〃 | 〃 | － | － | － | | 外：ローナデ<br>体－平行タタキ目のちカキ目状のナデ<br>内：ローナデ<br>体－同心円状のタタキ目 | 〃 | 〃 | |
| 40 | 〃 | 〃 | A2 | P360 | 〃 | 〃 | － | － | － | | 外：格子状のタタキ目<br>内：同心円状のタタキ目 | 外：灰白色<br>内：灰色 | 〃 | 自然釉(外) |
| 41 | 〃 | 〃 | A3<br>A4 | 中央ベルト<br>5層 | 〃 | 〃 | － | － | － | | 外：平行タタキ目のちカキ目<br>内：同心円状のタタキ目 | 外：灰白色<br>内：灰色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 42 | 〃 | 〃 | A4 | 5層 | 〃 | 〃 | － | － | － | | 外：平行タタキ目のちカキ目<br>内：同心円状のタタキ目のちナデ | 灰色 | 微砂粒 | |
| 43 | 〃 | 〃 | A3 | 5層 | 〃 | 〃 | － | － | － | | 外：平行タタキ目のちカキ目<br>内：同心円状のタタキ目のちナデ | 灰色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 44 | 〃 | 〃 | A3 | 東　5層<br>東西サブトレ | 〃 | 鉢 | 24.0 | － | － | | 外：ナデ<br>内：ナデ | 外：灰色<br>内：灰色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 東播系 |
| 45 | 〃 | 〃 | A5 | SE01 掘方 | 〃 | 〃 | 23.0 | － | － | | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデ | 外：灰色<br>内：暗灰色 | 微砂粒 | 東播系<br>口縁－自然釉 |
| 46 | 〃 | 〃 | 〃 | SE01 掘方 | 〃 | 〃 | － | － | － | | 外：ナデ<br>内：ナデ | 外：灰色<br>内：灰色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 東播系 |
| 47 | 28 | 7 | | 排土 | 陶磁器 | 碗 | 16.0 | － | － | 白磁 | 玉縁状の口縁 | 胎：灰白色<br>釉：灰白色 | 密 | |
| 48 | 〃 | 〃 | B4 | 中央トレンチ<br>3層 | 〃 | 〃 | 16.0 | － | － | 〃 | 玉縁状の口縁、貫入 | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 〃 | Ⅳ類 |
| 49 | 〃 | 〃 | A1 | 遺構面 | 〃 | 〃 | 16.4 | － | － | 〃 | 玉縁状の口縁、貫入 | 胎：灰白色<br>釉：灰白色 | 〃 | 〃 |
| 50 | 〃 | 〃 | A3 | 南東　5層 | 〃 | 〃 | 16.4 | － | － | 〃 | 玉縁状の口縁、貫入 | 胎：灰白色<br>釉：灰白色 | 〃 | 〃 |
| 51 | 〃 | 〃 | A3 | 東　2層 | 〃 | 〃 | 16.0 | － | － | 〃 | 玉縁状の口縁、貫入 | 胎：灰白色<br>釉：灰白色 | 〃 | 〃 |
| 52 | 〃 | 〃 | 試掘 | 黄橙色土 | 〃 | 〃 | 15.0 | － | － | 〃 | 玉縁状の口縁、貫入 | 胎：灰白色<br>釉：灰白色 | 〃 | 〃 |
| 53 | 〃 | 〃 | A3 | | 〃 | 〃 | － | － | 8.0 | 〃 | 外：ナデ(?)<br>内：ナデ | 外：灰白色<br>胎：灰白色<br>釉：灰白色 | 〃 | 外部は無釉 |
| 54 | 〃 | 〃 | B6 | SD02　上層 | 〃 | 〃 | － | － | 6.0 | 〃 | 外：回転ナデ<br>高台天－回転ナデ、削り<br>内：強い回転ナデ | 胎：灰白色<br>釉：灰白色 | 微砂粒 | Ⅳ類<br>外部は無釉 |
| 55 | 〃 | 〃 | 試掘 | 黄橙色土 | 〃 | 〃 | － | － | 5.4 | 〃 | 外：ナデ | 外：灰白色<br>胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 密 | Ⅳ類<br>外部は無釉 |
| 56 | 〃 | 〃 | B3 | 北礫層 | 〃 | 〃 | 18.0 | － | － | 〃 | 外：タテ方向に平行に連続する片切沈線<br>内：端部にミガキ(ヨコ) | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 〃 | Ⅳ類 |
| 57 | 〃 | 〃 | D5 | 2層 | 〃 | 〃 | 16.0 | － | － | 〃 | 外：片切り線文<br>内：2条の線文 | 胎：灰白色<br>釉：灰白色 | 〃 | Ⅴ－2b |
| 58 | 〃 | 〃 | B4 | 中央トレンチ<br>2・3層 | 〃 | 〃 | 16.0 | － | － | 〃 | 外：「＼」状のナナメヘラ描線文 | 胎：灰白色<br>釉：灰白色 | 〃 | Ⅴ |
| 59 | 〃 | 〃 | B6 | 4・5層 | 〃 | 〃 | 15.0 | － | － | 〃 | 外：蓮弁文(?)<br>内：線文 | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 〃 | Ⅴ(?) |
| 60 | 〃 | 〃 | A4 | 西遺構面<br>5層 | 〃 | 〃 | 16.0 | － | － | 〃 | | 胎：灰白色<br>釉：灰白色 | 〃 | CⅡ3 |
| 61 | 〃 | 〃 | B3 | 西南　2・3層 | 〃 | 〃 | 10.0 | － | － | 〃 | | 内：にぶい黄橙色<br>胎：灰白色<br>釉：灰白色 | 〃 | Ⅸ類<br>口端部付近－釉カキトリ |
| 62 | 〃 | 〃 | A3 | 東　5層 | 〃 | 〃 | － | － | 5.2 | 〃 | 外：ナデ<br>高台天－ナデ | 外：灰白色<br>内：浅黄橙色<br>胎：灰白色 | 微砂粒 | Ⅴ類(?)<br>外部の釉はところどころ |
| 63 | 〃 | 〃 | B4 | 西南　2・3層 | 〃 | 〃 | － | － | － | 〃 | 内：櫛状工具による草花文(?) | 胎：灰白色<br>釉：明オリーブ色 | 密 | Ⅶ類(?) |
| 64 | 〃 | 〃 | A4 | 東　柱穴 | 〃 | 皿 | － | － | － | 〃 | 外：鋸文<br>内：櫛状工具による点描文 | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 緻密 | Ⅷ類 |
| 65 | 〃 | 〃 | A3 | 5層上面 | 〃 | 〃 | 9.8 | － | － | 〃 | 外：貫入<br>内：段を施す貫入 | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 〃 | Ⅷ類 |
| 66 | 〃 | 〃 | B4 | 南西　2・3層 | 〃 | 〃 | 12.0 | － | － | 〃 | | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 密 | 龍泉<br>下部－無釉 |
| 67 | 〃 | 〃 | D5 | 2層上 | 〃 | 〃 | － | － | － | 〃 | 外：回転ナデ<br>内：1条の段を施す | 胎：灰白色<br>釉：灰白色 | 〃 | XI類高台付(?)<br>外部は無釉 |

| 遺物番号 | 挿図番号 | 図版番号 | 区 | 出土層位<br>出土遺構等 | 種別 | 器種 | 法量(cm) | | | 特徴 | | 色調 | 胎土 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 器高 | 底径 | | | | | |
| 68 | 28 | 7 | B3 | 南壁 | 陶磁器 | Ⅲ | — | — | — | 白磁 | 内：段状の沈線 | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 〃 | |
| 69 | 〃 | 〃 | A5 | SE01 掘方 | 〃 | 〃 | 12.0 | — | — | 〃 | 内：「ノ」字状の線文<br>段状の沈線 | 胎：灰白色<br>釉：オリーブ灰色 | 〃 | |
| 70 | 〃 | 〃 | A3 | 5層 | 〃 | 壷 | 13.0 | — | — | 〃 | 玉縁状の口縁 | 胎：灰白色<br>釉：オリーブ灰色 | 緻密 | |
| 71 | 〃 | 8 | B6 | 遺構面 | 〃 | 碗 | — | — | — | 青磁 | 外：櫛描文<br>内：劃花文 | 外：灰白色<br>胎：灰白色<br>釉：灰白色 | 密 | 同安系<br>外下部は無釉 |
| 72 | 〃 | 〃 | B3 | 東　サブトレ | 〃 | 〃 | — | — | — | 〃 | 外：線文(タテ)<br>内：線文(ヨコ沈線) | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 〃 | 同安系<br>体下部は無釉 |
| 73 | 〃 | 〃 | B3 | 西南　2・3層 | 〃 | 〃 | — | — | — | 〃 | 外：線文 | 外：灰色<br>胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 〃 | 同安系<br>体下部は無釉 |
| 74 | 29 | 〃 | B3 | 西　3層下 | 〃 | 〃 | — | — | — | 〃 | 外：片切りヘラ描文(タテ) | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 〃 | 同安系 |
| 75 | 〃 | 〃 | B3 | 西南　2・3層 | 〃 | 〃 | — | — | — | 〃 | 外：櫛描き(タテ)<br>内：雲文(点描文) | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 密 | 同安系　Ⅲ類 |
| 76 | 〃 | 〃 | 試掘9 | 暗褐色土 | 〃 | 小碗 | 12.0 | — | — | 〃 | 外：櫛描文<br>内：櫛描文 | 胎：灰白色<br>釉：にぶい黄色 | 〃 | 同安系 |
| 77 | 〃 | 〃 | B4 | 南西　2・3層 | 〃 | Ⅲ | — | — | — | 〃 | 外：櫛状工具による放射線文<br>内：ヘラ状工具による曲線文と<br>櫛点描文 | 外：灰黄色<br>胎：灰白色<br>釉：灰色 | 〃 | 同安系　Ⅰ類<br>鎌倉　底部は無釉 |
| 78 | 〃 | 〃 | B4 | 南西　2・3層 | 〃 | 〃 | — | — | 4.6 | 〃 | 外：底－ナデ　工具痕<br>内：櫛状工具による文様<br>(劃花文?) | 外：灰黄色<br>胎：灰白色<br>釉：灰色 | 〃 | 同安系　Ⅰ－3b<br>鎌倉　底部は無釉 |
| 79 | 〃 | 〃 | B4 | 南西　2・3層 | 〃 | 碗 | — | — | — | 〃 | 外：巾のある平行縦線文<br>内：櫛先による点描文 | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 〃 | 同安系　0類<br>11c後半～12c前半 |
| 80 | 〃 | 〃 | B3 | 南　SK06 | 〃 | 〃 | 14.0 | — | — | 〃 | 貫入 | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 〃 | 龍泉窯系Ⅰ(?) |
| 81 | 〃 | 〃 | B4 | 南西　2・3層 | 〃 | 〃 | — | — | — | 〃 | 外：蓮弁文、線文<br>内：2条の線文 | 胎：灰白色<br>釉：にぶい黄色 | 〃 | 龍泉窯系(?) |
| 82 | 〃 | 〃 | B3 | 北東　5層 | 〃 | 〃 | 16.0 | — | — | 〃 | 内：劃花文様の浅い凹線(2条) | 胎：灰白色<br>釉：灰色 | 〃 | 龍泉窯系<br>端部は釉を削る(?) |
| 83 | 〃 | 〃 | B4 | 南西　2・3層 | 〃 | 〃 | — | — | — | 〃 | 外：蓮弁文 | 胎：灰白色<br>釉：灰白色 | 〃 | 龍泉窯系　B－0類 |
| 84 | 〃 | 〃 | B4 | 南西　2・3層 | 〃 | 〃 | — | — | — | 〃 | 外：片切りの巾広の縦線文 | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 〃 | 龍泉窯系<br>B－0類(?) |
| 85 | 〃 | 9 | B4 | 4層 | 〃 | 〃 | 16.0 | 6.1 | 4.6 | 〃 | 外：鎬蓮弁文(片切り)<br>内：花文(見込) | 胎：灰白色<br>釉：オリーブ灰色 | 〃 | 龍泉窯系　Ⅱ<br>畳付・天井部は無釉 |
| 86 | 〃 | 8 | B6 | P149 | 〃 | 〃 | 16.0 | — | — | 〃 | 外：ヘラ描(片切り)　鎬蓮弁文 | 胎：灰白色<br>釉：黄橙色 | 〃 | 龍泉窯系　B－1類<br>輪花形口縁 |
| 87 | 〃 | 〃 | B6 | P149 | 〃 | 〃 | 15.0 | — | — | 〃 | 外：鎬蓮弁文(片切り) | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 〃 | 龍泉窯系　B－1類 |
| 88 | 〃 | 〃 | B6 | SD02 埋土 | 〃 | 〃 | 16.0 | — | — | 〃 | 外：線描き鎬蓮弁文 | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 〃 | 龍泉窯系　B－1類 |
| 89 | 〃 | 〃 | B4 | 南西　2・3層 | 〃 | 碗(Ⅲ?) | 16.0 | — | — | 〃 | | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 〃 | 龍泉窯系　B－1類 |
| 90 | 〃 | 〃 | A3 | 西　3層 | 〃 | 碗 | 16.0 | — | — | 〃 | | 胎：灰白色<br>釉：オリーブ灰色 | 〃 | 龍泉窯系　D類<br>14～15c |
| 91 | 〃 | 〃 | A5 | SE01 掘方 | 〃 | 〃 | — | — | — | 〃 | 内：段状に切込み | 胎：灰白色<br>釉：オリーブ灰色 | 〃 | 畳付け・天井部は<br>無釉 |
| 92 | 〃 | 〃 | B6 | 遺構面 | 〃 | 〃 | — | — | 5.4 | 〃 | 外：蓮弁文<br>内：線文(段状) | 胎：灰白色<br>釉：灰色 | 〃 | 龍泉窯系 |
| 93 | 〃 | 〃 | D5 | 試掘 | 〃 | 〃 | — | — | 6.0 | 〃 | | 外：灰白色<br>胎：灰白色<br>釉：暗灰黄色 | 〃 | 龍泉窯系<br>高台・天井部は無釉 |
| 94 | 〃 | 〃 | B4 | 中央トレンチ<br>2・3層 | 〃 | Ⅲ | — | — | 5.0 | 〃 | 外：貫入<br>内：櫛点描文、貫入 | 胎：灰白色<br>釉：オリーブ灰色 | 〃 | |
| 95 | 〃 | 〃 | B4 | 南西　2・3層 | 〃 | 〃 | — | — | — | 〃 | 内：浅い段 | 胎：灰白色<br>釉：灰オリーブ色 | 〃 | 龍泉窯系 |
| 96 | 〃 | 〃 | A6 | 西 | 〃 | 碗 | — | — | — | 〃 | 内：細い段状の凹線 | 外：にぶい橙色<br>胎：灰白色<br>釉：オリーブ灰色 | 〃 | 龍泉窯系、鎌倉 |
| 97 | 30 | 〃 | A5 | SE01 上面 | 〃 | 〃 | — | — | — | 〃 | 外：貫入<br>内：貫入 | 胎：灰白色<br>釉：オリーブ灰色 | 〃 | |
| 98 | 〃 | 〃 | A4 | 東<br>柱穴検出時 | 〃 | 〃 | — | — | — | 〃 | 外：貫入、線文<br>内：貫入 | 胎：灰白色<br>釉：オリーブ灰色 | 〃 | |
| 99 | 〃 | 〃 | B4 | 中央トレンチ | 〃 | Ⅲ | 13.0 | — | — | 青白磁 | 口縁端部の釉削りとる<br>内：底－花文 | 胎：灰白色<br>釉：緑灰色 | 〃 | 平安 |
| 100 | 〃 | 14 | B6 | P367 | 〃 | 壷 | — | — | — | | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデ | 内：灰色<br>釉：褐色 | 〃 | 内面は無釉 |
| 101 | 〃 | 〃 | B3 | 南 | 〃 | 小壷 | — | — | — | | | 胎：灰白色<br>釉：オリーブ黒色 | 〃 | 中国(?) |
| 102 | 〃 | 〃 | A3 | 3層 | 貿易陶器 | 鉢 | 26.6 | — | — | | 外：ナデ<br>内：ナデ | 外：灰色<br>内：灰黄色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 中国製　12c中 |
| 103 | 〃 | 〃 | B6 | SD02 上層 | 〃 | 壷 | — | — | — | 褐釉 | 外：強い回転ナデ<br>内：強い回転ナデ | 外：褐灰色<br>内：灰色<br>胎：灰黄色 | 微砂粒 | 中国製 |

| 遺物番号 | 挿図番号 | 図版番号 | 区 | 出土層位<br>出土遺構等 | 種別 | 器種 | 法量(cm) | | | 特徴 | | 色調 | 胎土 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 器高 | 底径 | | | | | |
| 104 | 30 | 14 | B6 | 西　4層 | 貿易陶器 | 壷 | － | － | 16.0 | | 外：ナデ(ヨコ)<br>内：ナデ(ヨコ・ナナメ) | 外：灰黄色<br>内：黄灰色<br>胎：浅黄色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 105 | 〃 | 〃 | B4 | 5層上面 | 〃 | 壷(四耳) | － | － | 9.0 | | 外：回転ナデ<br>高台天－回転ナデ<br>内：回転ナデ | 外：灰黄色<br>内：灰黄色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 中国製<br>外面にごく薄い釉 |
| 106 | 〃 | 〃 | B4 | 西南　2・3層 | | 壷(長胴) | － | － | － | 瀬戸<br>美濃系 | 内：回転ナデ | 内：灰白色<br>胎：灰色<br>釉：オリーブ黒色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 四耳壷、瓶、水注 etc |
| 107 | 〃 | 〃 | B4 | 西南　2・3層 | | 皿(?) | － | － | － | | 内：浅い沈線 | 胎：灰白色<br>釉：浅黄色 | 密 | |
| 108 | 〃 | 〃 | A3 | 西南　4・5層 | | 甕 | － | － | － | 瓷器系 | 外：タタキ目(?)<br>内：輪積みの接合痕、ナデ | 外：灰色<br>内：暗灰黄色<br>胎：灰色<br>釉：黄灰色 | 微砂粒 | 外部に自然釉<br>常滑系、鎌倉(?) |
| 109 | 〃 | 〃 | B5 | 南　遺構面 | | 壷(?) | － | － | － | 褐釉 | 外：ナデ、工具痕<br>内：ナデ、工具痕 | 外：褐灰色<br>内：灰黄色<br>胎：黄灰色 | ～4mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 常滑系 |
| 110 | 31 | 10、14 | A2 | SK01　No. 1 | 土師器 | 坏 | 15.0 | 4.6 | 8.0 | | 外：体－回転ナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：灰黄褐色<br>内：灰白色 | 微砂粒 | 外面：スス付着 |
| 111 | 〃 | 14 | A2 | SK01　No. 3 | 〃 | 〃 | 14.0 | 5.05 | 6.2 | | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデ | 外：灰黄褐色<br>内：灰黄褐色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 112 | 〃 | 〃 | A3 | 南東　5層 | 〃 | 〃 | 12.9 | 4.5 | 5.5 | | 外：体－強いナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：ナデ(入念) | 外：灰白色<br>内：黄白色 | 密 | |
| 113 | 〃 | 10、14 | A4 | 5層　No. 8 | 〃 | 〃 | 13.2 | 3.9 | 5.4 | | 外：体－回転ナデ<br>底－回転糸切り痕のち櫛状工具痕<br>内：回転ナデのち指圧痕 | 外：灰白色<br>内：灰白色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 114 | 〃 | 〃 | A4 | 5層　No. 23 | 〃 | 〃 | 12.0 | 4.6 | 4.8 | | 外：体－強い回転ナデ<br>底－回転糸切り痕のちナデ<br>内：強い回転ナデ、指圧痕 | 外：灰色<br>内：灰色 | ～4mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 115 | 〃 | 〃 | A4 | 5層　No. 14 | 〃 | 〃 | 14.0 | 4.9 | 4.6 | | 外：体－強い回転ナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：強い回転ナデ、指圧痕 | 外：浅黄橙色<br>内：浅黄橙色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 116 | 〃 | 〃 | A3 | 南東　5層<br>No. 9 | 〃 | 〃 | 11.0 | 4.5 | 5.4 | | 外：体－強い回転ナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：にぶい橙色<br>内：にぶい橙色 | 密 | |
| 117 | 〃 | 〃 | A3 | 南東　5層<br>No. 3 | 〃 | 〃 | 11.4 | 3.6 | 5.2 | | 外：体－強い回転ナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：強い回転ナデ、指圧痕 | 外：浅黄橙色<br>内：にぶい黄橙色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 118 | 〃 | 14 | A4 | 5層　No. 16 | 〃 | 〃 | 12.8 | － | － | | 外：強い回転ナデ<br>内：強い回転ナデ | 外：灰白色<br>内：にぶい橙色 | 微砂粒 | 条痕あり |
| 119 | 〃 | 〃 | A3 | 3層 | 〃 | 〃 | 17.0 | － | － | | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデのち工具によるナデ | 外：にぶい橙色<br>内：にぶい橙色 | 〃 | |
| 120 | 〃 | 〃 | A3 | 西　4層 | 〃 | 〃 | － | － | 6.8 | | 外：体－回転ナデ<br>底－回転ナデ(工具)<br>内：回転ナデ | 外：浅黄橙色<br>内：灰黄褐色 | ～8×6mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 121 | 〃 | 〃 | A4 | 5層　No. 19 | 〃 | 〃 | － | － | 5.4 | | 外：体－回転ナデ<br>底－回転糸切り痕のちナデ<br>内：回転ナデのち指圧痕 | 外：にぶい橙色<br>内：にぶい橙色 | 微砂粒 | |
| 122 | 〃 | 〃 | A3 | 5層　No. 47 | 〃 | 〃 | － | － | 5.4 | | 外：体－回転ナデ<br>底－回転糸切り痕のちナデ<br>内：強い回転ナデのち指圧痕 | 外：にぶい黄橙色<br>内：にぶい黄橙色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母、風化 |
| 123 | 〃 | 〃 | A3 | 南東　5層<br>No. 6 | 〃 | 〃 | － | － | 5.6 | | 外：底－回転糸切り痕 | 胎：にぶい黄橙色 | 密 | 風化 |
| 124 | 〃 | | 試掘9 | 暗褐色土 | 〃 | 〃 | － | － | 6.2 | | 外：体－ナデ<br>底－ナデ<br>内：ナデ | 外：にぶい黄橙色<br>内：にぶい黄橙色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 125 | 〃 | 15 | A5 | SE01 | 〃 | 〃 | － | － | 6.4 | | 外：体－回転ナデ<br>底－回転糸切り痕のちナデ<br>内：強い回転ナデのち指圧痕 | 外：浅黄色<br>内：浅黄色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 126 | 〃 | 〃 | A3 | SK08－2 | 〃 | 〃 | － | － | 5.4 | | 外：体－回転ナデ<br>底－回転糸切り<br>内：強い回転ナデのち指圧痕 | 外：浅黄橙色<br>内：浅黄橙色 | 微砂粒 | |
| 127 | 〃 | 〃 | A4 | 下層 | 〃 | 〃 | － | － | 5.0 | | 外：体－ナデ<br>底－回転糸切り痕、工具痕<br>内：強い回転ナデのち指圧痕 | 外：にぶい黄橙色<br>内：灰黄褐色 | 〃 | |
| 128 | 〃 | 〃 | A3 | 3層 | 〃 | 〃 | － | － | 6.2 | | 外：体－ナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：浅黄橙色<br>内：浅黄橙色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母、風化気味 |
| 129 | 32 | 〃 | A3<br>A4 | ベルト5層<br>No. 7 | 〃 | 〃 | － | － | 5.0 | | 外：体－回転ナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：回転ナデ、指圧痕 | 外：浅黄橙色<br>内：灰黄色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 130 | 〃 | 10、15 | A3 | 5層　No. 51 | 〃 | 〃 | － | － | 5.4 | | 外：体－強い回転ナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：強い回転ナデのちナデ | 外：にぶい黄橙色<br>内：にぶい黄橙色 | ～4mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 131 | 〃 | 15 | 試掘 | 2層　黄橙色 | 〃 | 〃 | － | － | 4.8 | | 外：体－回転ナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：底－回転ナデのち指圧痕 | 外：浅黄橙色<br>内：にぶい黄橙色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 132 | 〃 | 〃 | A2 | SK01 | 〃 | 〃 | － | － | 6.0 | | 外：体－ナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：浅黄橙色<br>内：浅黄橙色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 133 | 〃 | 〃 | A5 | SX04　上面 | 〃 | 〃 | － | － | 6.6 | | 外：体－回転ナデのちナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：灰黄色<br>内：にぶい黄橙色 | 微砂粒 | |

| 遺物番号 | 挿図番号 | 図版番号 | 区 | 出土層位<br>出土遺構等 | 種別 | 器種 | 法量(cm) | | | 特徴 | 色調 | 胎土 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 器高 | 底径 | | | | |
| 134 | 32 | 15 | A4 | 5層 No. 9 | 土師器 | 坏 | − | − | 5.6 | 外：体−回転ナデ<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転ナデ、指圧痕 | 外：にぶい黄橙色<br>内：にぶい黄橙色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 135 | 〃 | 〃 | A3<br>A4 | 中央ベルト<br>5層 No. 19 | 〃 | 〃 | − | − | 5.2 | 外：体−ナデ<br>底−回転糸切り痕<br>内：ナデ | 外：灰白色<br>内：浅黄橙色 | ～4mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 136 | 〃 | 〃 | A4 | 5層 No. 24 | 〃 | 〃 | − | − | 5.0 | 外：体−回転ナデ<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：にぶい黄橙色<br>内：にぶい黄橙色 | ～5mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 137 | 〃 | 〃 | 試掘 | トレンチ<br>西南隅 | 〃 | 〃 | − | − | 6.0 | 外：体−ナデ<br>底−回転糸切りのちナデ<br>内：回転ナデ | 外：にぶい黄橙色<br>内：にぶい黄橙色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母、風化 |
| 138 | 〃 | 〃 | A3 | 東南5層<br>No. 22 | 〃 | 〃 | − | − | 5.2 | 外：体−回転ナデ<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：灰黄褐色<br>内：にぶい黄橙色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 139 | 〃 | 〃 | A4 | 5層 No. 20 | 〃 | 〃 | − | − | 6.2 | 外：体−回転ナデ、指ナデ<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転糸切りのち指圧痕 | 外：灰白色<br>内：にぶい黄橙色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母、風化 |
| 140 | 〃 | 〃 | A4 | P. 390 | 〃 | 〃 | − | − | 5.2 | 外：体−回転ナデ<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：灰黄色<br>内：灰黄色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 石英 |
| 141 | 〃 | 〃 | A4 | 西 | 〃 | 〃 | − | − | 5.2 | 外：体−回転ナデ<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：にぶい黄橙色<br>内：にぶい黄橙色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 142 | 〃 | 10、<br>15 | A3 | SK04 南 | 〃 | 〃 | − | − | 5.0 | 外：体−ナデ<br>底−回転糸切り痕<br>内：2条の沈線、ハケのちナデ | 外：灰白色<br>内：灰色 | 密 | 風化 |
| 143 | 〃 | 15 | A4 | 5層 No. 36 | 〃 | 〃 | − | − | 5.8 | 外：体−回転ナデのち指圧痕<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転ナデのち指圧痕 | 外：灰黄色<br>内：灰黄色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 144 | 〃 | 〃 | A2 | SK01 No. 9 | 〃 | 〃 | − | − | 6.2 | 外：体−回転ナデ<br>底−回転糸切り痕(?) | 外：灰オリーブ色<br>内：灰黄褐色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 内：風化 |
| 145 | 〃 | 〃 | A3 | 南東 5層<br>No. 13 | 〃 | 〃 | − | − | 4.8 | 外：体−強い回転ナデ<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：にぶい黄橙色<br>内：にぶい黄橙色 | 微砂粒 | 金雲母 |
| 146 | 〃 | 〃 | A3・4 | 中央ベルト<br>5層 No. 13 | 〃 | 〃 | − | − | 6.0 | 外：体−ナデのちハケ(ナナメ)<br>底−静止糸切り痕<br>内：ナデ | 外：にぶい黄橙色<br>内：にぶい黄橙色 | 〃 | 金雲母 |
| 147 | 〃 | 〃 | A4 | 5層 No. 19 | 〃 | 〃 | − | − | 5.2 | 外：体−回転ナデ<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：黄灰色<br>内：灰白色 | 〃 | |
| 148 | 〃 | 〃 | A3 | 東 5層 | 〃 | 〃 | − | − | 5.0 | 外：体−ナデ<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：浅黄橙色<br>内：浅黄橙色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 149 | 〃 | 〃 | A4 | No. 3 | 〃 | 〃 | − | − | 4.8 | 外：体−ハケのちナデ<br>底−回転糸切りのちナデ<br>内：回転ナデのちナデ、指圧痕 | 外：浅黄橙色<br>内：灰黄色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 見込部−スス付着 |
| 150 | 〃 | 〃 | B3 | 東 5層 | 〃 | 〃 | − | − | 5.0 | 外：体−回転ナデ<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：黄橙色<br>内：黄橙色 | 微砂粒 | |
| 151 | 〃 | 〃 | B2 | No. 2 | 〃 | 〃 | − | − | 4.9 | 外：体−回転ナデ<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：にぶい黄橙色<br>内：にぶい黄橙色 | ～4mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 152 | 〃 | 〃 | A3 | 5層 No. 51 | 〃 | 〃 | − | − | 5.0 | 外：体−回転ナデ<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：灰白色<br>内：灰白色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 153 | 〃 | 〃 | A3 | 4層 No. 3 | 〃 | 〃 | − | − | 5.0 | 外：体−回転ナデ(条痕)<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転ナデ、指圧痕 | 外：にぶい黄橙色<br>内：灰白色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 154 | 33 | 〃 | A5 | SE01 枠内 | 〃 | 〃 | − | − | 6.6 | 外：体−回転ナデ<br>底：回転糸切り痕<br>内：回転ナデのち指圧痕 | 外：にぶい黄橙色<br>内：灰黄褐色 | 微砂粒 | |
| 155 | 〃 | 〃 | A3・4 | 中央ベルト<br>5層 | 〃 | 〃 | − | − | 5.0 | 外：体−回転ナデ<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転糸切りのち指圧痕 | 外：灰白色<br>内：灰白色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 156 | 〃 | 〃 | A3 | P. 383 | 〃 | 〃 | − | − | 5.4 | 外：体−回転ナデ<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：灰白色<br>内：黒灰色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 石英 |
| 157 | 〃 | 〃 | A3 | 東 暗褐色土 | 〃 | 〃 | − | − | 5.0 | 外：体−強い回転ナデ<br>内：回転ナデ | 外：にぶい黄橙色<br>内：にぶい黄橙色 | 微砂粒 | 風化気味 |
| 158 | 〃 | 〃 | A3 | 4層 No. 10 | 〃 | 〃(大型) | − | − | 8.6 | 外：体−回転ナデ<br>底−回転糸切りのちナデ | 外：にぶい黄橙色<br>内：にぶい黄橙色 | | 金雲母<br>段状の工具線条痕<br>外部−スス付着 |
| 159 | 〃 | 16 | A3 | 6層上 | 〃 | 〃(大型) | − | − | 6.4 | 外：体−ナデ(ヨコ・ナナメ)<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転ナデ、指圧痕 | 外：浅黄橙色<br>内：にぶい黄橙色 | 〃 | 金雲母、風化気味 |
| 160 | 〃 | 〃 | A3 | SK08-1 | 〃 | 高台付坏 | − | − | (高台径)<br>7.6 | 外：体−回転ナデ<br>高台内−回転糸切りのちナデ<br>内：回転ナデのち指圧痕 | 外：浅黄橙色<br>内：浅黄橙色 | 〃 | |
| 161 | 〃 | 〃 | A4 | 5層 No. 19 | 〃 | 〃 | − | − | 4.8 | 外：体−ナデ、1条の沈線<br>底−回転糸切り痕<br>内：回転ナデのち指圧痕 | 外：灰白色<br>内：灰白色 | 〃 | |
| 162 | 〃 | 〃 | A4 | | 〃 | 〃 | − | − | 4.8 | 外：体−回転ナデ(ヘラ)<br>底−回転糸切りのちナデ<br>内：回転ナデのち指圧痕 | 外：灰白色<br>内：灰黄色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 163 | 〃 | 〃 | A4 | 5層 | 〃 | 高台付埦 | − | − | (高台径)<br>6.0 | 外：体−回転ナデ<br>高台内−回転糸切りのちナデ<br>内：回転ナデのち指圧痕 | 外：浅黄橙色<br>内：浅黄橙色 | 微砂粒 | 貼り付け高台<br>やや風化 |

| 遺物番号 | 挿図番号 | 図版番号 | 区 | 出土層位<br>出土遺構等 | 種別 | 器種 | 法量(cm) | | | 特徴 | 色調 | 胎土 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 器高 | 底径 | | | | |
| 164 | 33 | 16 | A3 | 4層 No. 7 | 土師器 | 高台付坏 | — | — | (高台径)<br>7.3 | 外：高台内－回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：にぶい黄橙色<br>内：灰白色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 石英<br>貼り付け高台<br>やや風化 |
| 165 | 〃 | 〃 | A3 | 5層上面 | 〃 | 〃 | — | — | (高台径)<br>6.8 | 外：体－回転ナデ<br>高台内－回転ナデ(条痕)のち<br>ナデ<br>内：回転ナデ | 外：黄橙色<br>内：黄橙色 | 微砂粒 | 貼り付け高台 |
| 166 | 〃 | 〃 | A3 | 5層 | 〃 | 〃 | — | — | (高台径)<br>6.8 | 外：体－ナデ<br>高台内－ナデ<br>内：回転ナデのち指圧痕 | 外：灰黄色<br>内：灰黄色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 167 | 〃 | 〃 | A3 | 5層 No. 50 | 〃 | 〃 | — | — | (高台径)<br>8.0 | 外：体－回転ナデ<br>高台内－回転糸切り痕をナデ<br>消し<br>内：強い回転ナデ、指圧痕<br>指ナデ | 外：浅黄橙色<br>内：浅黄橙色 | 微砂粒 | 金雲母、貼り付け高台 |
| 168 | 〃 | 〃 | A4 | 5層 No. 32 | 〃 | 〃 | — | — | (高台径)<br>7.8 | 外：体－回転ナデ<br>高台内－回転糸切りのち爪状<br>痕<br>内：回転ナデのちナデ、指圧痕 | 外：にぶい黄橙色<br>内：にぶい黄橙色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母、貼り付け高台 |
| 169 | 〃 | 〃 | A3 | 北 P. 360 | 〃 | 皿 | 8.5 | 1.5 | 5.8 | 外：ナデ<br>内：ナデ | 外：にぶい橙色<br>内：灰黄褐色 | 密 | 底面に2条ナナメの<br>凹線 |
| 170 | 〃 | 〃 | A3 | P. 49 | 〃 | 〃 | 8.5 | 2.1 | 5.4 | 外：体－ハケのちナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：ナデ | 外：にぶい橙色<br>内：にぶい橙色 | 〃 | |
| 171 | 〃 | 〃 | A4 | 5層 No. 39 | 〃 | 〃 | 8.6 | 2.2 | 4.6 | 外：体－回転ナデ<br>底－回転糸切りのち工具痕<br>内：強い回転ナデのち指圧痕<br>ナデ | 外：灰白色<br>内：灰白色 | 微砂粒 | 金雲母、灯明<br>内：スス付着 |
| 172 | 〃 | 〃 | B5 | 石敷の上 | 〃 | 〃 | 8.2 | 1.5 | 5.4 | 外：体－回転ナデのちナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：回転ナデ、指圧痕 | 外：灰黄褐色<br>内：にぶい黄橙色 | 〃 | 金雲母 |
| 173 | 〃 | 〃 | C5 | P. 174 | 〃 | 〃 | 9.0 | 1.4 | 6.4 | 外：体－回転ナデのちナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：にぶい黄橙色<br>内：灰黄褐色 | 微砂粒 | 金雲母 |
| 174 | 〃 | 〃 | A5 | SE01 | 〃 | 〃 | 8.4 | 1.8 | 5.0 | 外：体－回転ナデのちナデ(ナナ<br>メ)<br>底－回転糸切り痕<br>内：観点ナデ、指圧痕 | 外：浅黄色<br>内：浅黄色 | ～5×4mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 175 | 〃 | 〃 | A3 | 東 暗褐色土 | 〃 | 〃 | 6.4 | 1.2 | 5.0 | 外：ナデ<br>内：ナデ | 外：橙色<br>内：にぶい黄橙色 | 微砂粒 | 金雲母 |
| 176 | 〃 | 〃 | A4 | 5層 No. 23 | 〃 | 〃 | 7.4 | 1.7 | 4.2 | 外：体－ナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：ナデ、指圧痕 | 外：にぶい橙色<br>内：にぶい黄橙色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 177 | 〃 | 〃 | A3 | 東 No. 1<br>中央ベルト<br>5層 | 〃 | 〃 | 8.5 | — | 5.2 | 外：体－回転ナデ<br>底－回転糸切り痕<br>内：回転ナデ | 外：灰黄褐色<br>内：黄灰色 | 密 | |
| 178 | 34 | 〃 | A4 | 5層 No. 18<br>No. 21 | 〃 | 甕 | 20.0 | — | — | 外：ローナデ(ヨコ)、指圧痕<br>体－ナデ(ナナメ・ヨコ)<br>内：ローナデ(ヨコ・ナナメ)<br>体－ケズリのちナデ | 外：にぶい黄橙色<br>内：にぶい褐色 | ～5mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母<br>外：スス付着 |
| 179 | 〃 | 〃 | A3 | 2層 | 〃 | 〃 | 18.8 | — | — | 外：ローナデ(ヨコ・ナナメ)<br>体－ヨコナデのちハケ(ナナ<br>メ)<br>内：ローナデ(ヨコ・ナナメ)<br>頸－ヨコナデのち指圧痕<br>体－ケズリ(ナナメ) | 外：にぶい赤褐色<br>内：にぶい赤褐色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母<br>外：スス付着<br>内：スス付着<br>口：スス付着 |
| 180 | 〃 | 〃 | A4 | 西 5層<br>遺構面 | 〃 | 〃 | — | — | — | 外：口～頸－ナデ<br>内：口～頸下－指ナデ(ヨコ)<br>ケズリ(ナナメ) | 外：灰白色<br>内：灰黄色 | ～4mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 外：風化気味<br>スス付着 |
| 181 | 〃 | 〃 | A4 | 上層 P. 333 | 〃 | 〃 | 23.0 | — | — | 外：ナデ(ヨコ・ナナメ)<br>内：ローナデ(ヨコ)、指圧痕<br>体－ケズリ(ヨコ・ナナメ) | 内：灰黄褐色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母<br>外：口端部－スス付着<br>内：スス付着 |
| 182 | 〃 | 〃 | A3 | 南東<br>4～5層<br>石の間 | 〃 | 〃 | 24.0 | — | — | 外：ローナデ<br>体－ハケのちナデ(ヨコ・ナナ<br>メ)<br>内：ローナデ(ヨコ・ナナメ)<br>指圧痕<br>頸－ナデ<br>体－粗いケズリ | 外：灰黄色<br>内：灰黄色 | ～9×5mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 183 | 〃 | 〃 | B3 | 5層上面 | 〃 | 〃 | — | — | — | 外：ナデ<br>内：ナデ(ヨコ)(条痕状) | 外：暗灰黄色<br>内：灰黄色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 184 | 〃 | 〃 | A3 | 2層 | 〃 | こね鉢 | — | — | — | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデ | 外：灰黄褐色<br>内：にぶい黄褐色 | 微砂粒 | 外：風化気味<br>重ね焼き痕 |
| 185 | 〃 | 〃 | A3・4 | 中央ベルト<br>5層 No. 18 | 〃 | 鍋 | — | — | — | 外：ナデ<br>内：ナデ、指圧痕 | 外：灰黄褐色<br>内：にぶい橙色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母<br>外：スス付着 |
| 186 | 〃 | 〃 | A3 | SK08 | 〃 | 鍋(?) | — | — | — | 外：ナデ(縦方向)<br>内：ナデ(ナナメ) | 内：にぶい黄橙色 | ～5×3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 外：スス付着 |
| 187 | 〃 | 〃 | B5 | P. 138 | 〃 | 片口・鍋 | — | — | — | 外：口端－ナデ(ヨコ)<br>口～体ハケ(ナナメ)<br>内：細いハケ(ヨコ・ナナメ) | 外：灰色<br>内：にぶい黄橙色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 外：スス付着 |
| 188 | 〃 | 〃 | A4 | 西<br>遺構面～<br>5cm上 | 〃 | 鉢(?) | 30.2 | — | — | 外：体上－ナデ(ヨコ)<br>体下－ハケ(ナナメ)のち<br>ナデ(ナナメ)<br>内：ローハケ(ナナメ)のち<br>ナデ(ヨコ)<br>体－回転ナデ | 外：にぶい黄橙色、<br>内：にぶい橙色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 189 | 〃 | 〃 | A4 | 西 | 〃 | 甕か壺 | 27.0 | — | — | 外：回転ナデ<br>内：ナデ | 外：灰白色<br>内：にぶい橙色 | | 内：やや風化 |

| 遺物番号 | 挿図番号 | 図版番号 | 区 | 出土層位<br>出土遺構等 | 種別 | 器種 | 法量(cm) | | | 特徴 | | 色調 | 胎土 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 器高 | 底径 | | | | | |
| 190 | 34 | 16 | A4 | 5層 | 土師器 | 土錘 | (長さ)<br>4.95 | (幅)<br>1.7 | (孔径)<br>0.7 | | | 外：灰黄色 | 微砂粒 | 太い大型管状 |
| 191 | 〃 | 〃 | | | 〃 | 〃 | (長さ)<br>4.05 | (幅)<br>1.55 | (孔径)<br>0.7 | | | 外：灰白色 | 〃 | 長方錘形 |
| 192 | 〃 | 〃 | A3 | 東　2層<br>上層　石の間 | 〃 | 〃 | (長さ)<br>4.7 | (幅)<br>2.25 | (孔径)<br>0.65 | | | 外：にぶい黄橙色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 石英、紡錘形 |
| 193 | 〃 | 〃 | B6 | P.109 | 〃 | 〃 | (長さ)<br>5.1 | (幅)<br>1.4 | (孔径)<br>0.55 | | | 外：灰黄褐色 | 微砂粒 | 管状 |
| 194 | 〃 | 〃 | A5 | 西トレンチ | 〃 | 〃 | (長さ)<br>5.3 | (幅)<br>2.6 | (孔径)<br>0.8 | | | 外：灰白色 | 〃 | 紡錘形 |
| 195 | 35 | 17 | A3 | 南東<br>5層　No.14 | 土師器？ | 深鉢 | － | － | － | | 外：頸－板状工具によるナデ(ヨコ)<br>胴－ナデ(タテ・ナナメ)<br>内：頸～胴中－ナデ(ヨコ)<br>胴下－ナデ(ナナメ。ハケ状工具) | 内：にぶい褐色 | | 外：スス付着<br>内：スス付着 |
| 196 | 〃 | 〃 | A4 | P.297上層 | 〃 | 〃 | 28.0 | － | － | | 外：口～頸－板状工具によるナデ(タテ・ナナメ)<br>胴－ナデ(タテ・ヨコ・ナナメ) | 外：灰黄褐色<br>内：にぶい褐色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母<br>外：スス付着<br>内：スス付着 |
| 197 | 〃 | 〃 | A3 | 5層　No.15 | 〃 | 〃 | － | － | － | | 外：ナデ、ミガキ<br>内：ケズリ、ナデ | 内：灰黄褐色 | ～5mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母<br>外：スス付着<br>内：下－スス付着 |
| 198 | 〃 | 〃 | 試掘 | 黒色土<br>上層 | 弥生？ | 〃 | － | － | － | | 外：体下－ナデ(タテ)<br>底－ナデ<br>内：ナデ | 外：黄灰色<br>内：灰黄褐色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母、風化<br>外：スス付着 |
| 199 | 〃 | 〃 | B3 | 北東<br>礫群上 | 弥生 | 壷(?) | － | － | － | | 外：1条の細い凹線、下方に4条の凹線(?)、ナデ消し(?)<br>内：口～頸－ナデ(ヨコ)<br>体－ケズリのちナデ | 外：灰黄色<br>内：暗灰黄色 | ～5mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 石英 |
| 200 | 〃 | 〃 | A6 | 遺構面 | 〃 | 壷か甕 | － | － | － | | 外：口－押引き文(貝)<br>頸－ナデ<br>内：ナデ | 外：灰黄色<br>内：灰色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 複合部下向きで小さく突出 |
| 201 | 〃 | 〃 | A3 | 3層 | 土師器 | 甕 | 18.0 | － | － | | 外：ナデ<br>内：ナデ、指圧痕 | 外：明赤褐色<br>内：にぶい橙色 | 微砂粒 | 石英、古墳時代<br>外：スス付着 |
| 202 | 〃 | 〃 | C6 | 西トレンチ | 〃 | 高坏 | － | － | － | | 外：ナデ<br>内：ナデ | 外：にぶい橙色<br>内：にぶい橙色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 円盤充填法<br>風化 |
| 203 | 〃 | 〃 | 廃土 | | 〃 | 〃 | － | － | 11.3 | | 外：ミガキ(細い)、ハケ(細い)<br>内：筒－ケズリ(ヨコ)<br>裾－ナデ | 外：にぶい褐色<br>内：にぶい褐色 | 微砂粒 | 石英 |
| 204 | 〃 | 〃 | A4 | 2層 | 〃 | 〃 | － | － | － | | 外：ナデ<br>内：指ナデ | 外：橙色<br>内：にぶい橙色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 円盤充填法<br>やや風化 |
| 205 | 〃 | 〃 | B2 | 北西　5層 | 〃 | 〃 | 19.0 | － | － | | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデのちナデ(ナナメ) | 外：明黄褐色<br>外：明黄褐色 | 微砂粒 | 外：スス付着 |
| 206 | 〃 | 〃 | A3 | 西　3層 | 〃 | 壷 | － | － | － | | 外：ナデ(ヨコ)<br>内：ナデ(ヨコ・ナナメ)、指圧痕 | 外：橙色<br>内：橙色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 207 | 〃 | 〃 | A3・4 | 中央ベルト<br>5層　No.28 | 〃 | 甕 | 14.0 | － | － | | 外：口－ナデ<br>頸－ナデのち刻み目<br>体－ナデのちミガキ(?)<br>内：口－ナデ<br>体－ナデ、指圧痕 | 外：灰黄褐色<br>内：にぶい橙色 | ～2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母<br>外：スス付着<br>内：端－スス付着 |
| 208 | 36 | 11 | A3 | 5層上面 | 緑釉陶器 | 埦 | 17.8 | － | － | | 外：回転ナデ<br>内：回転ナデ | 胎：灰白色<br>釉：浅黄橙色 | 密 | |
| 209 | 〃 | 〃 | B3・4 | 4～5層 | 〃 | 〃 | 17.2 | － | － | | 外：回転ナデ<br>内：ナデ | 胎：浅黄橙色<br>釉：灰白色 | 微砂粒 | |
| 210 | 〃 | 〃 | A3 | 4層　No.11 | 〃 | 〃 | 17.0 | － | － | | | 胎：にぶい黄橙色<br>釉：オリーブ灰色 | 緻密 | |
| 211 | 〃 | 〃 | A3 | 北東<br>5層　遺構面 | 〃 | 〃 | － | － | (高台径)<br>7.0 | | 外：ナデ<br>内：ナデ、指圧痕 | 胎：灰白色<br>釉：浅黄橙色 | 〃 | 貼り付け高台 |
| 212 | 〃 | 〃 | A3 | 5層　No.54 | 〃 | 〃 | － | － | (高台径)<br>7.2 | | 外：ナデ<br>内：ナデ(ハケ)、指頭による放射状のナデ | 胎：黄橙色<br>釉：オリーブ灰色 | 密 | 貼り付け高台 |
| 213 | 〃 | 〃 | A3 | 3層 | 〃 | 〃 | － | － | (高台径)<br>6.6 | | 外：ナデ<br>高台天－回転ナデ<br>内：ナデ、指圧痕 | | 微砂粒 | 貼り付け高台 |
| 214 | 〃 | 〃 | A3 | 4層　No.11 | 〃 | 〃 | － | － | (高台径)<br>5.8 | | 外：ナデ<br>内：ナデ | 胎：浅黄橙色<br>釉：暗オリーブ灰色 | 緻密 | 貼り付け高台 |
| 215 | 〃 | 〃 | A3 | 東　5層 | 〃 | 〃 | － | － | － | | 外：ナデ<br>内：ナデ、太い凹線状のナデ痕 | 胎：浅黄橙色<br>釉：淡黄色 | 〃 | 貼り付け高台 |
| 216 | 〃 | 〃 | A3・4 | 中央ベルト<br>5層　No.6 | 〃 | Ⅲ | 13.2 | 2.7 | (高台径)<br>5.4 | | 外：ハケ工具によるナデ<br>内：ハケ工具によるナデ | 胎：黄橙色<br>釉：オリーブ灰色 | 密 | 貼り付け高台 |
| 217 | 〃 | 〃 | A4 | 5層　No.45 | 〃 | 〃 | － | － | － | | 外：ナデ、1条のナデ痕<br>内：ナデ | 胎：灰白色<br>釉：オリーブ灰色 | 微砂粒 | |
| 218 | 〃 | 〃 | A3 | 5層 | 〃 | 埦 | 17.3 | － | － | | 外：ナデ(入念)<br>内：ナデ | 胎：灰白色<br>釉：オリーブ灰色 | 緻密 | |
| 219 | 〃 | 〃 | B3 | 東<br>石群南サブトレ | 〃 | 〃 | － | － | (高台径)<br>7.2 | | 外：ナデ<br>内：ナデ | 胎：灰白色<br>釉：灰白色 | 微砂粒 | |
| 220 | 〃 | 〃 | A4 | 西　5層 | 黒色土器 | 〃 | 15.2 | 7.0 | (高台径)<br>7.5 | | 外：回転ナデ<br>内：細いミガキ(ヨコ)<br>底－指ナデ | 外：灰黄色<br>内：黒灰色 | 〃 | 貼り付け高台 |
| 221 | 〃 | 〃 | A3 | | 〃 | 〃 | 16.0 | － | － | | 外：ナデ<br>内：ミガキ | 外：灰白色<br>内：黒灰色 | 〃 | 金雲母 |

| 遺物番号 | 挿図番号 | 図版番号 | 区 | 出土層位<br>出土遺構等 | 種別 | 器種 | 法量(cm) | | | 特徴 | | 色調 | 胎土 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 器高 | 底径 | | | | | |
| 222 | 36 | 11 | A4 | 5層　No. 17 | 黒色土器 | 埦 | 16.0 | — | (高台径)<br>8.0 | | 外：ナデのち指圧痕<br>内：強いナデのちミガキ | 外：灰白色<br>内：黒灰色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 223 | 〃 | 〃 | A3 | 5層 | 〃 | 〃 | 15.0 | — | — | | 外：回転ナデのちナデ<br>内：ミガキ | 外：にぶい黄橙色<br>内：黒灰色 | ～3mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 金雲母 |
| 224 | 〃 | 〃 | A3 | No. 7 | 〃 | 〃 | — | — | (高台径)<br>8.0 | | 外：ナデ<br>内：ミガキ | 外：灰黄色<br>内：黒灰色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 225 | 〃 | 〃 | A4 | 5層 | 〃 | 〃 | — | — | (高台径)<br>7.5 | | 外：ナデ<br>内：ミガキ | 外：浅黄橙色<br>内：黒灰色 | ～1mm<br>程度の<br>砂粒を含む | |
| 226 | 〃 | 〃 | A4 | 5層　No. 23 | 〃 | 〃 | — | — | — | | 外：ミガキ<br>内：細いミガキ | 外：にぶい黄橙色<br>内：黒灰色 | 微砂粒 | |
| 227 | 37 | 17 | A5 | SE01<br>掘方埋土中 | | 土釜 | — | — | — | | 外：ハケ(ナナメ)のちナデ(ヨコ)<br>内：ハケ(ナナメ) | 外：にぶい黄橙色<br>内：灰色<br>胎：灰白色 | 3×2mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 内：スス付着 |
| 228 | 〃 | 〃 | A4 | 西南<br>5層～サブトレ | | 羽釜 | 29.0 | — | — | | 外：ローナデ(ヨコ)<br>突ー刻み目<br>体ー刺突痕、細いハケ目(タテ)<br>内：ハケ(ナナメ、ヨコ)、指圧痕 | 外：灰白色<br>内：灰白色 | 微砂粒 | |
| 229 | 〃 | 〃 | A3 | 南東　5層<br>上層 | | 石釜 | 14.6 | 9.0 | 7.2 | | | 外：灰色<br>内：灰色 | 密 | 金雲母<br>外：スス付着<br>使い込みにより光沢がある |
| 230 | 〃 | 〃 | A3・4 | 中央ベルト<br>5層　No. 8 | | 〃 | — | — | — | | | 外：黄灰色<br>内：黄灰色 | | 外・内：スス付着 |
| 231 | 〃 | 〃 | A4 | P. 216 | | 棒状鉄器 | — | — | — | | 外：削り痕<br>内：削り痕 | | | |
| 232 | 〃 | 〃 | A3 | 5層　No. 23 | | 棒状鉄片 | — | — | — | | | | | 切り取られた鉄削か |
| 233 | 〃 | 〃 | A3 | 南東<br>5層　No. 7 | | 棒状鉄器 | — | — | — | | | | | 刀子の柄か<br>柄芯部を木質状の材で被っている |
| 234 | 〃 | 〃 | A4 | 5層　No. 24 | | 鉄滓 | — | — | — | | | | | 小型の鍛冶滓<br>裏面に鉄床か付着 |
| 235 | 〃 | 〃 | A3 | 5層　No. 23 | | 椀形滓 | — | — | — | | | | | 厚い椀形滓<br>中位に板状の鉄分層 |
| 236 | 〃 | 〃 | A3 | 5層　上面 | | 鉄床(?) | — | — | — | | | | | 鍛冶鉄の一部(?)<br>粘土(壁)付着<br>吹子片の可能性 |
| 237 | 〃 | 〃 | B3 | 南サブトレ | 石器(?) | | (長さ)<br>6.4 | (幅)<br>4.4 | (厚)<br>0.6 | | | | | 重量：20g |
| 238 | 〃 | 〃 | A4 | 東<br>柱穴検出時 | 陶器 | 小鉢 | — | — | — | | | 胎：灰オリーブ色<br>釉：オリーブ灰色 | 密 | |
| 239 | 〃 | 〃 | B4 | 中央トレンチ | | 小碗 | — | — | — | 白磁 | | 胎：灰白色<br>釉：灰白色 | 〃 | 江戸<br>施釉(畳付け部分除く) |
| 240 | 〃 | 〃 | A3・4 | 中央ベルト<br>5層　No. 11 | | 壁塊 | — | — | — | | | | ～5mm<br>程度の<br>砂粒を含む | 壁土塊(?)<br>中に芯の杭状の木 |

# 第５章　まとめ

下都茂原遺跡は、益田川の中流左岸の標高約 96m前後の平地に位置している。確認した遺構は掘立柱建物跡 11 棟、土坑８基、溝状遺構２条、柵列８列、石積井戸１基で、出土遺物としては緑釉陶器、黒色土器、中国製陶磁器、国産陶器、土師器等がある。

これらの遺構と遺物は仙道地域における古代から中世にかけての変容を担う貴重な資料として注目される。

## 第１節　遺構と遺物

遺構の時期については、伴う遺物に細片が多く、不明なものが多いが、主軸方向や出土遺物から検討したい。

まず遺構の主軸方位について、３つの大きいグループが見られる。それぞれ時期的にまとまりがあるものとしてそれぞれ次のように呼称した。

Ⅰ期：建物２・３・４・５・６・７・11
　　柵列２・３・４・６　　（９世紀末～10 世紀以降）
Ⅱ期：建物 10　柵列８　溝２　　（12 世紀後半～13 世紀以降）
Ⅲ期：建物８　柵列７　土坑５　　（12 世紀後半～13 世紀以降）

Ⅰ期について、建物７では、南中央柱穴の埋土上位から正位で出土した緑釉陶器Ⅲ（遺物番号 216）から９世紀末～10 世紀以降の廃絶と考えられる。また西南柱穴周辺から黒色土器埦（遺物番号 222）や、土師器坏（遺物番号 168）等がまとまって出土している。また、建物３を中心とする建物群は、立替を繰り返したと見られることから、この時期の中心的な部分と考えられる。建物の前後関係については、柱穴の切合から建物５→６への変遷を確認したのみである。建物７とどの建物が並存したかは判断できない。

Ⅱ期については柵列８から、またⅢ期についても建物８の南東隅柱穴から鎬蓮弁文を有する青磁が出土していることから、12 世紀後半～13 世期以降に建物が廃絶したと考えられる。Ⅱ期とⅢ期の前後関係は不明確であるが、建物 10 周辺での遺構精査時に白磁や貿易陶器が出土していることから、Ⅱ期が早い段階かもしれない。

井戸については、13～14 世紀以降に作られたと考えられ、廃絶時期は不明である。

遺構は調査区北側が最も遺構密度が高く、東西及び南側に向かって密度が低くなっていく。11～12 世紀代の遺物は東調査区や客土に多く見られ、周辺に当該期の集落も存在していたと考えられる。

試掘調査や地名調査などから、益田川は現在の位置とほとんど変わらず、比較的河川の影響の少ない箇所に継続して集落が展開したと推測できた。また、調査で確認した遺構の主軸の多くは、現在の水田の地割とほぼ一致することからも追認できる。

出土遺物の大半は土器、陶磁器類である。特に緑釉陶器・黒色土器の出土は注目され、加えて中国製陶磁器、常滑、東播系の国産陶器類も少なからず出土している。このことは、古代から中世にかけて本遺跡が継続し、一般集落とは異なる性格をもつことを示している。

緑釉陶器は、本遺跡では20数点出土した。平安時代では高級品とされ、役所などの公的関連施設や役人居住集落、卓越した集落に出土例が多い。石見部での主な出土遺跡は、国府推定地の浜田市横路遺跡・古市遺跡、津和野町高田遺跡・大蔭遺跡、市内では安富町羽場遺跡・中小路遺跡などがある。これらは古代から中世にかけて継続し、地域の拠点的な遺跡とされ、また日本海沿岸部の古代山陰道沿い、山陰・山陽を結ぶルート沿いに位置すると考えられている（榊原 2003）。本遺跡は上記ルートから外れている。益田川流域から山間部、益田～安芸を結ぶ内陸部の道が存在することを示すのか、非常に興味深い。黒色土器については、10 数点出土し、石見部では最多数である。在地で焼かれた可能性を含めて今後の検討に期待される。

## 第２節　遺跡の性格

本遺跡の特徴として、集落は益田川の左岸に位置し、平安時代には形成され、中世にかけて存続する。最盛期は、およそ平安時代後半と鎌倉時代後半と考えられる。

遺跡の立地は、仙道の玄関口、益田川沿いに位置していることから、川の流通関連機能も持つ拠点的性格が垣間見られる。

平安時代において、本遺跡の下流約700m西には酒屋原遺跡（古代の郷役所推定地：円面硯が数点出土：東仙道公民館周辺）が位置し、本調査では、緑釉陶器や黒色土器が出土しているが、硯や墨書土器等は出土していないことから、官衙関連施設ではなく、役人の居住集落である可能性が考えられる。

今回出土した緑釉陶器は、9 世紀末～10 世紀の長門産が中心で、この時期は「日本三代實録」（881年）記載により上流の「都茂郷丸山」での産銅開始時期とされている。同時期に遺跡が存在していたことが明らかになったことは大きな成果といえる。

緑釉陶器の釉原料は銅と鉛である。9世期における銅山開発は国の命題であり、これらに携わる工人・下級役人は、貴族の一部であることから緑釉陶器の使用、流通に大きく関わっていたとされる（１）。日本最古の銅山「長登銅山」（山口県美東町）との関連性が非常に注目される。

中世において、益田氏は南北朝期には三宅御土居を築き拠点とした。その前段階の鎌倉時代には、東仙道を拠点としたと考えられている（井上 2003）。同時期の本遺跡や東仙道土居遺跡、酒屋原遺跡を中心とする周辺地域の遺跡調査や地名調査などからの具体的な様相の解明が今後の検討課題である。

今回の調査では、東仙道における古代から中世にかけての変容を担う貴重な調査結果を得ることができた。

最後に、現地調査から報告書の刊行に至るまで多くの方々の指導と協力を得たことを記し、衷心より感謝申し上げる次第である。

（1）山口県美東町教育委員会　池田善文氏御教示。

参考文献

井上寛司 2001「平安末・鎌倉期の三宅御土居の歴史的性格」『市内遺跡発掘調査報告書Ⅰ』
益田市教育委員会.

木原光 1992「益田市・羽場遺跡出土の陶磁器」『松江考古』第８号　松江考古学談話会.

河野敏弘 2005『酒屋原遺跡－益美地区中山間地総合整備事業に伴う発掘調査報告書－』
益田市教育委員会.

榊原博英他 1995『伊甘土地区画整理事業に伴う古市遺跡発掘調査概報』浜田市教育委員会.

榊原博英 1997『横路遺跡（土器土地地区）下府川河川局部改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査
報告書』浜田市教育委員会.

榊原博英 2003「山陰地方の古代土器 - 緑釉陶器・黒色土器を中心にして - 」『中近世土器の基礎
研究』XVⅡ　日本中世土器研究会編.

長澤和幸 2006「中小路遺跡」遺跡調査報告会―益田市内で発掘された遺跡の速報展関連事業－.

宮田健一 1992『高田遺跡Ⅱ』津和野町埋蔵文化財報告書.

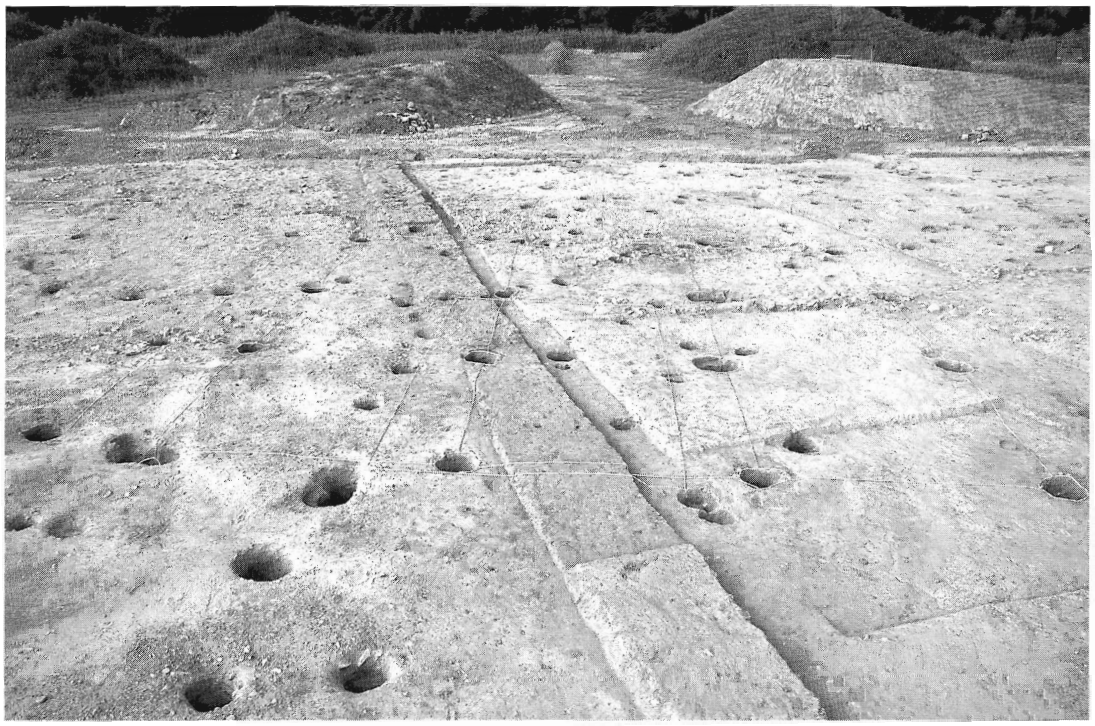
# 写　真　図　版

下都茂原遺跡の全景（北東から望む）

図版 2

中央調査区遠景

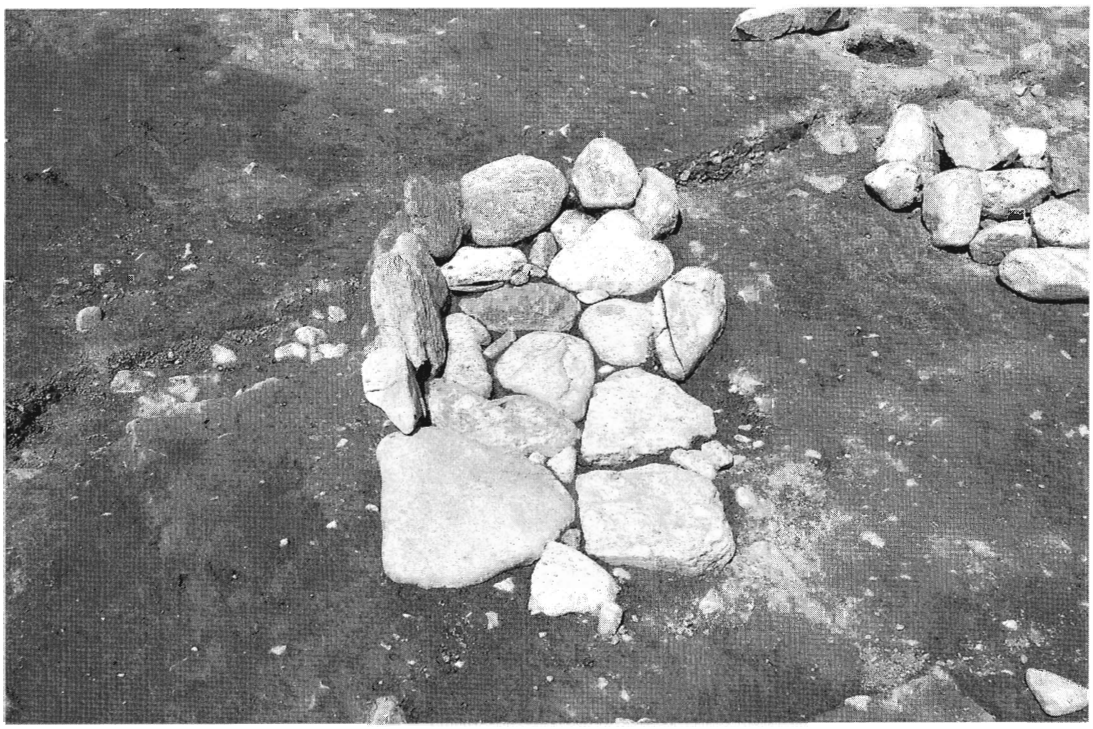
東調査区遠景（中央は建物10）



建物3検出状況

遺物検出状況

土坑1遺物検出状況



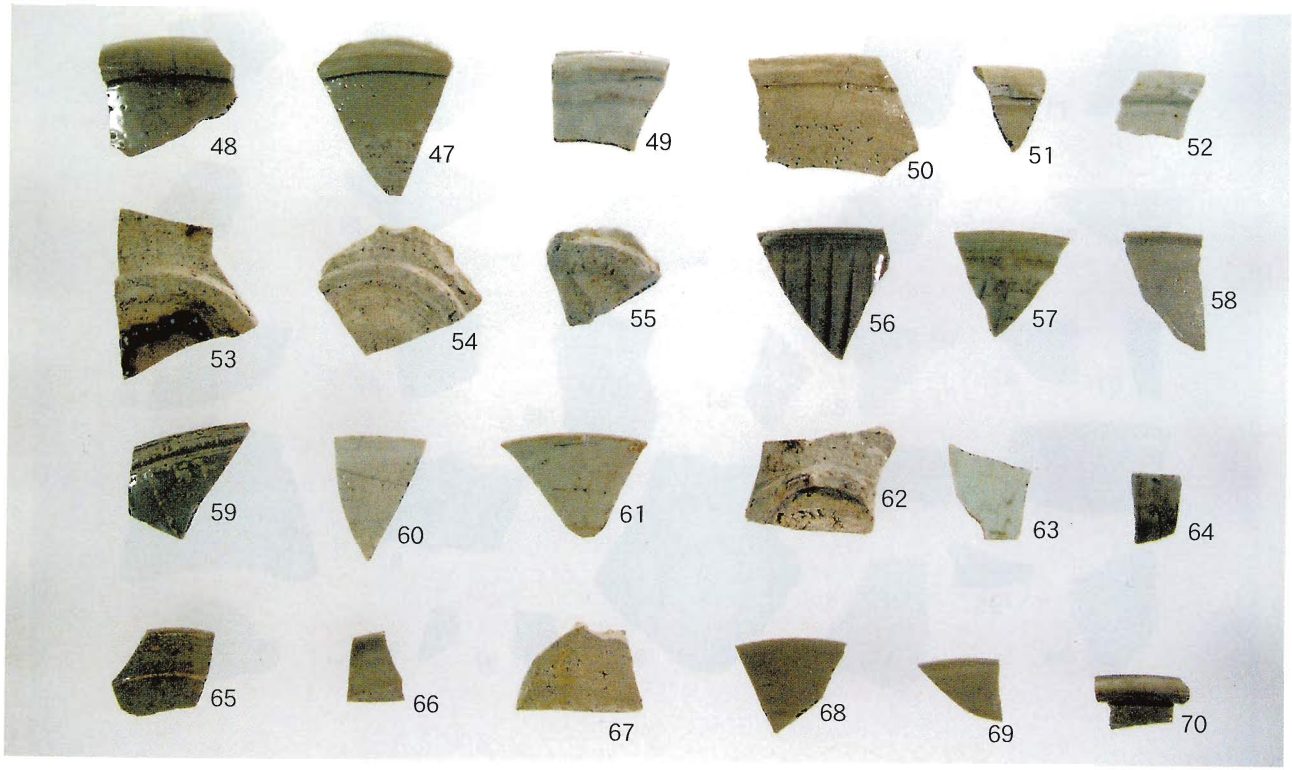
土坑5検出状況

井戸完堀状況

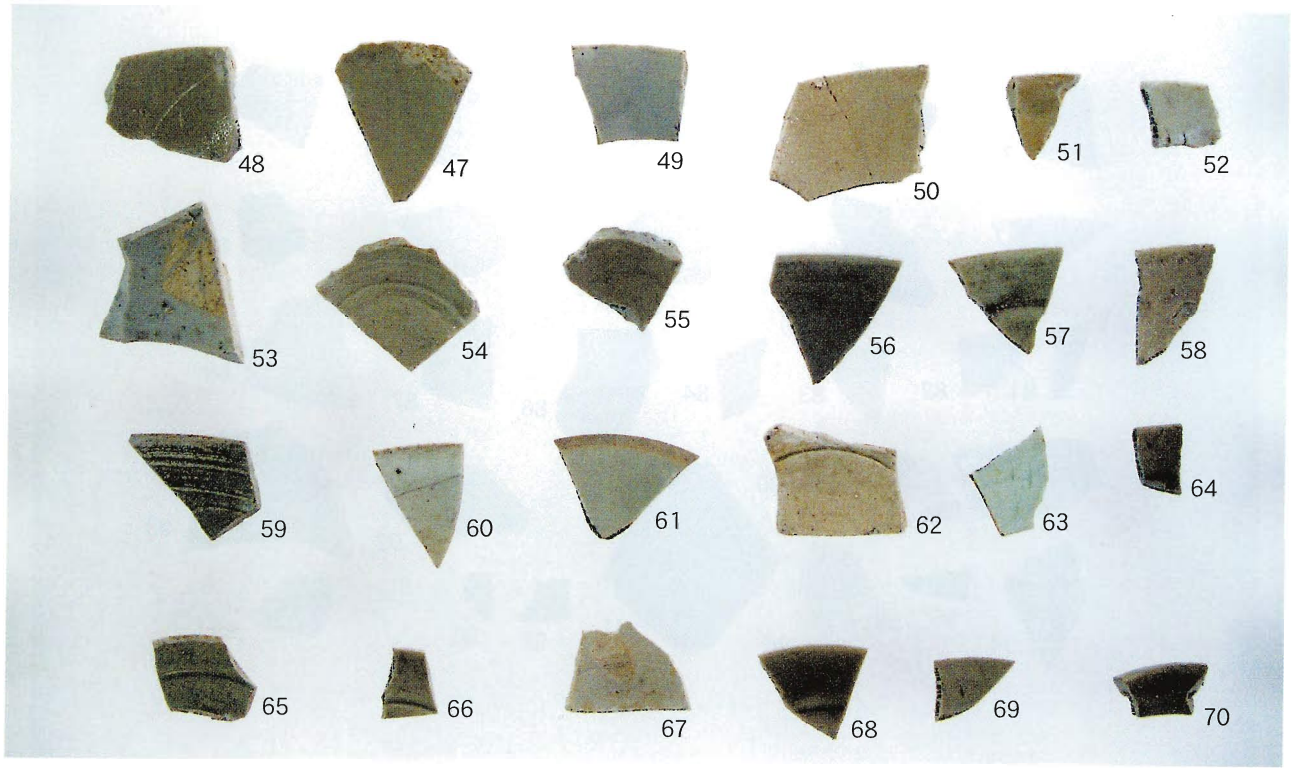
四ツ山から下都茂原を望む

出土遺物（土師器）

出土遺物（緑釉陶器）

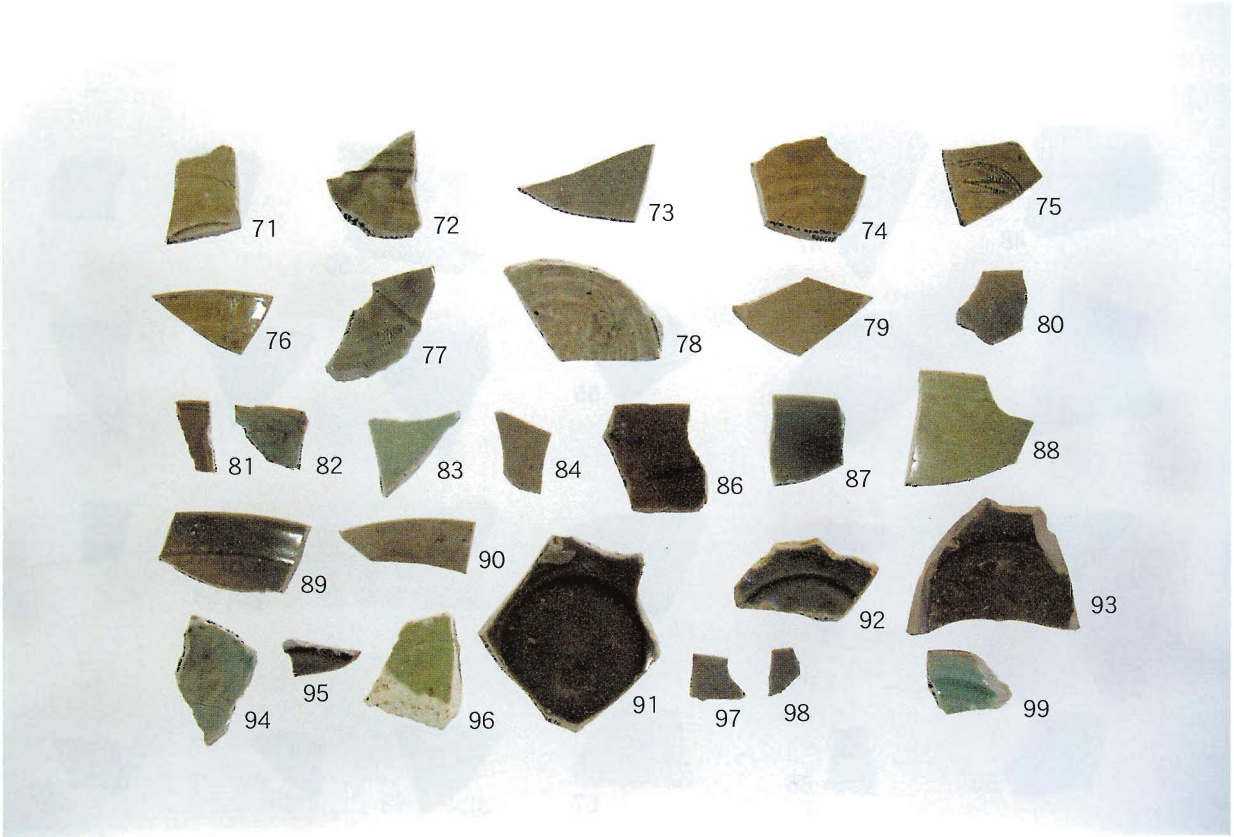



出土遺物（白磁・外）




出土遺物（白磁・内）

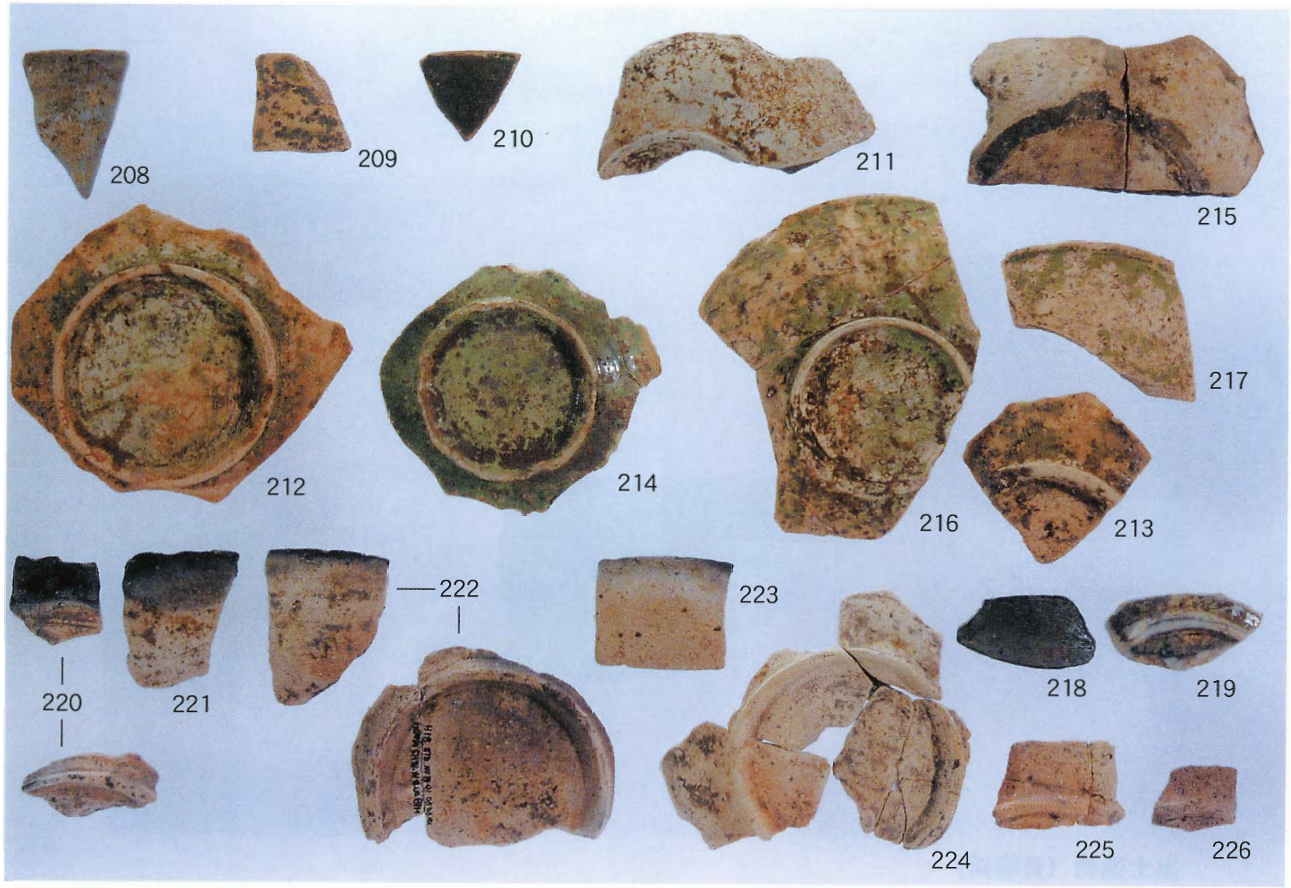
出土遺物（青磁・外）




出土遺物（青磁・内）

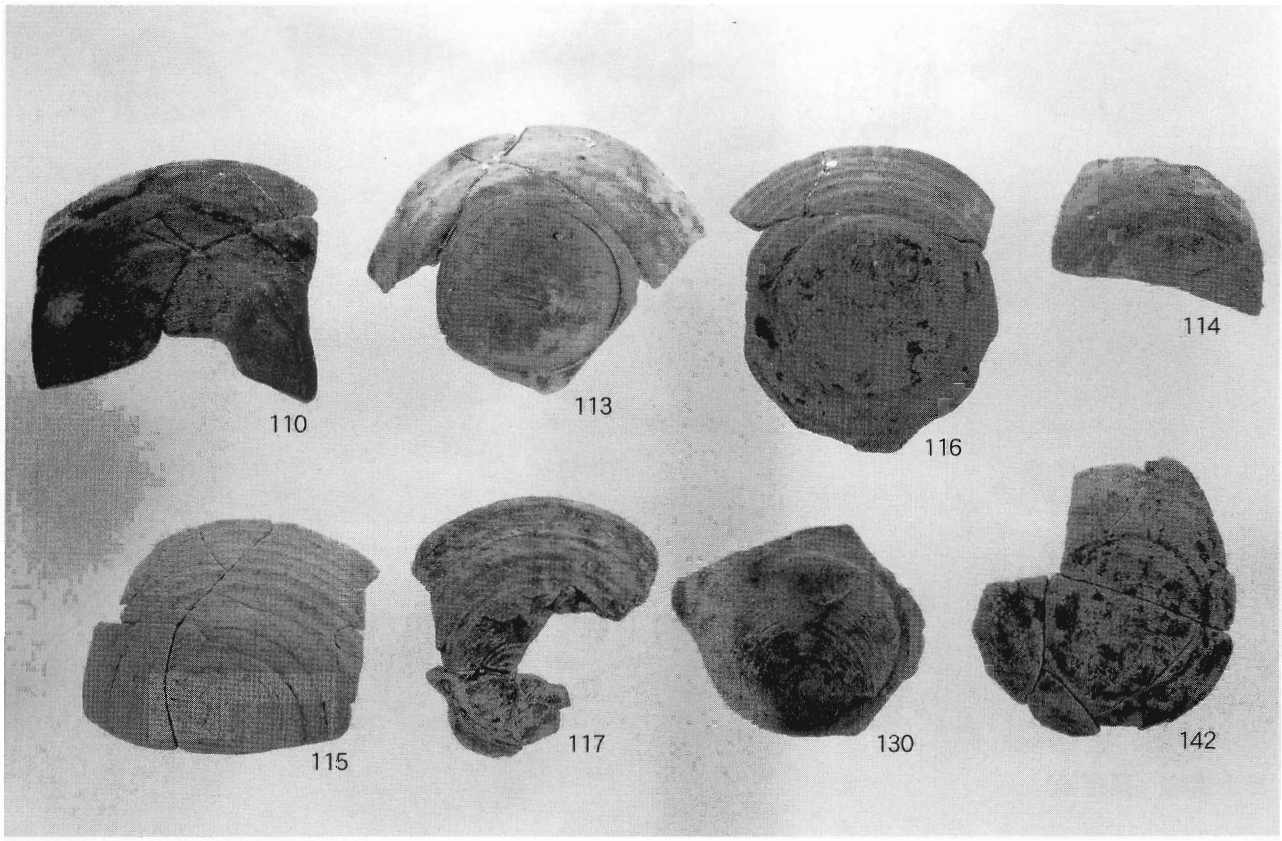
出土遺物（青磁碗）

出土遺物（須恵器小壷）

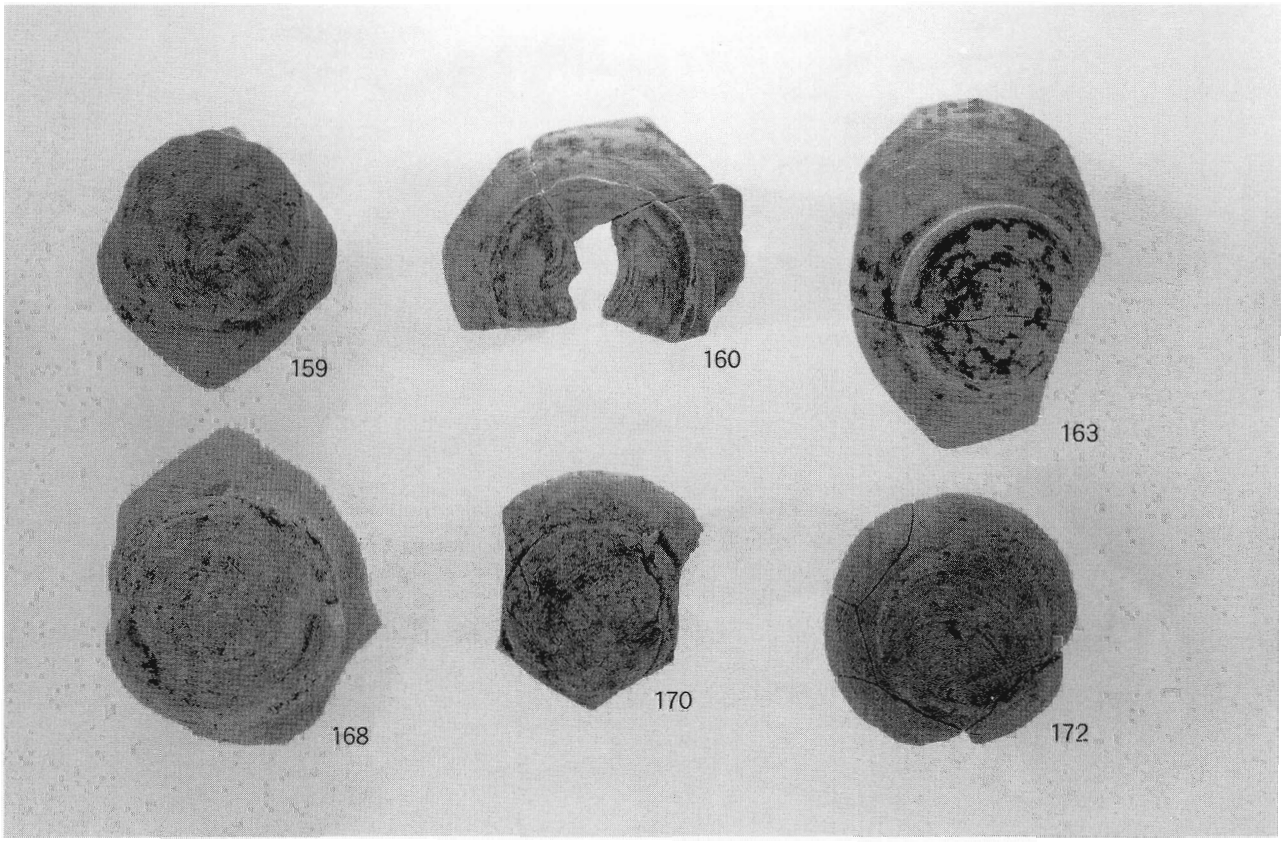



出土遺物（緑釉陶器・黒色土器・外）

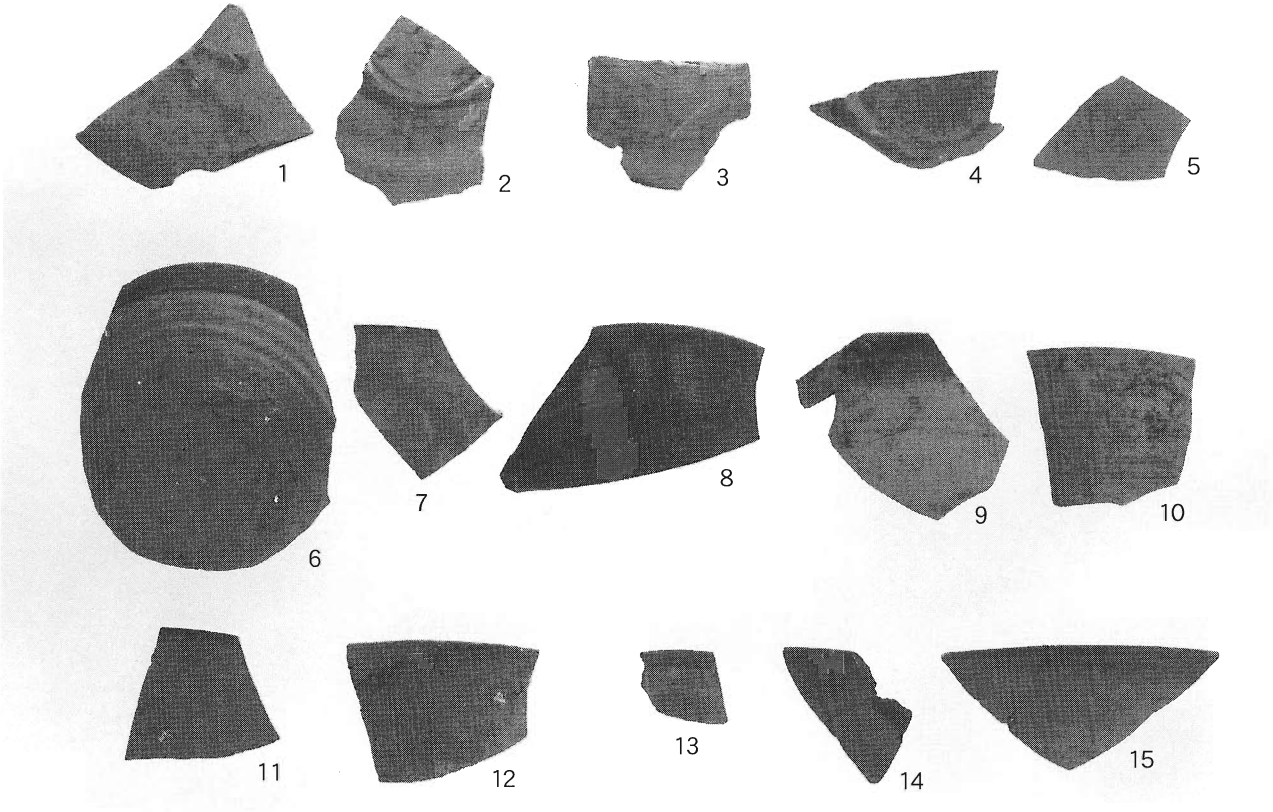
出土遺物（緑釉陶器・黒色土器・内）



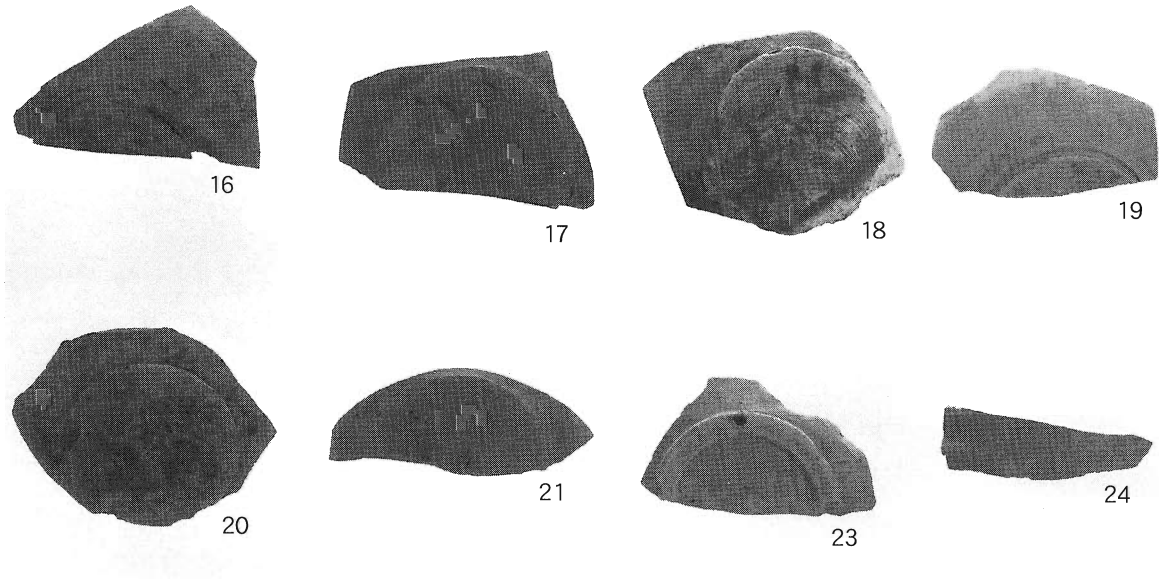

出土遺物（土師器）



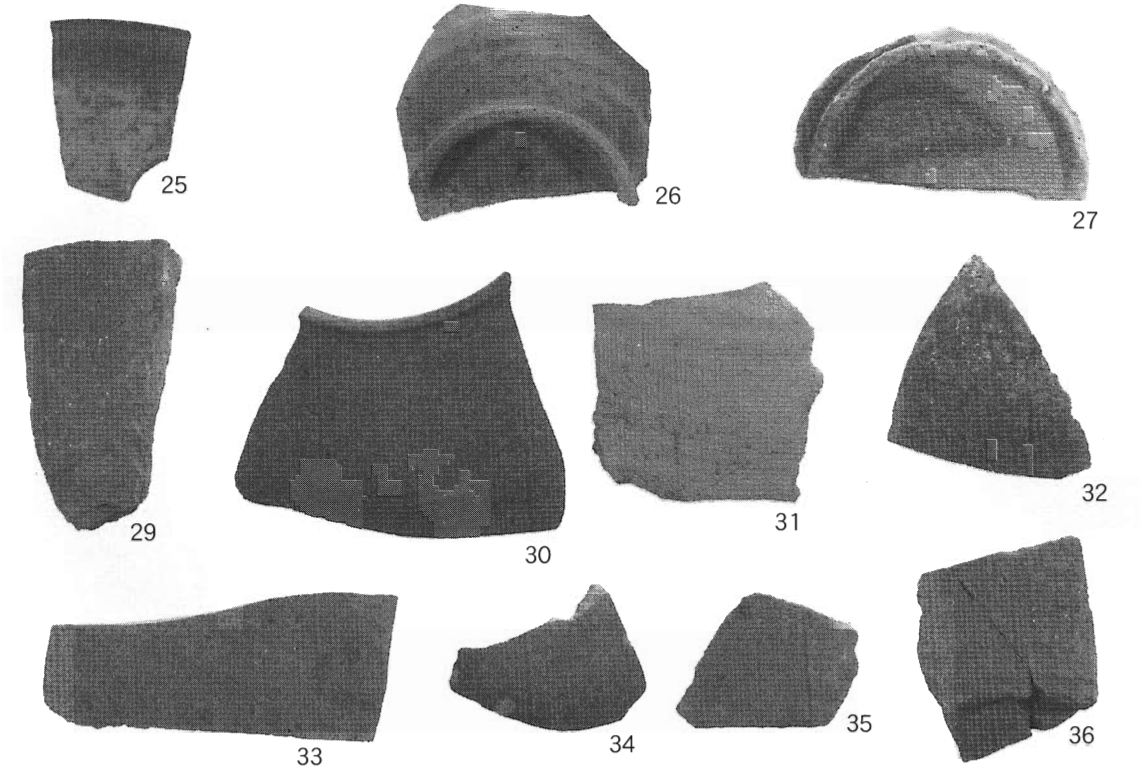

出土遺物（土師器）



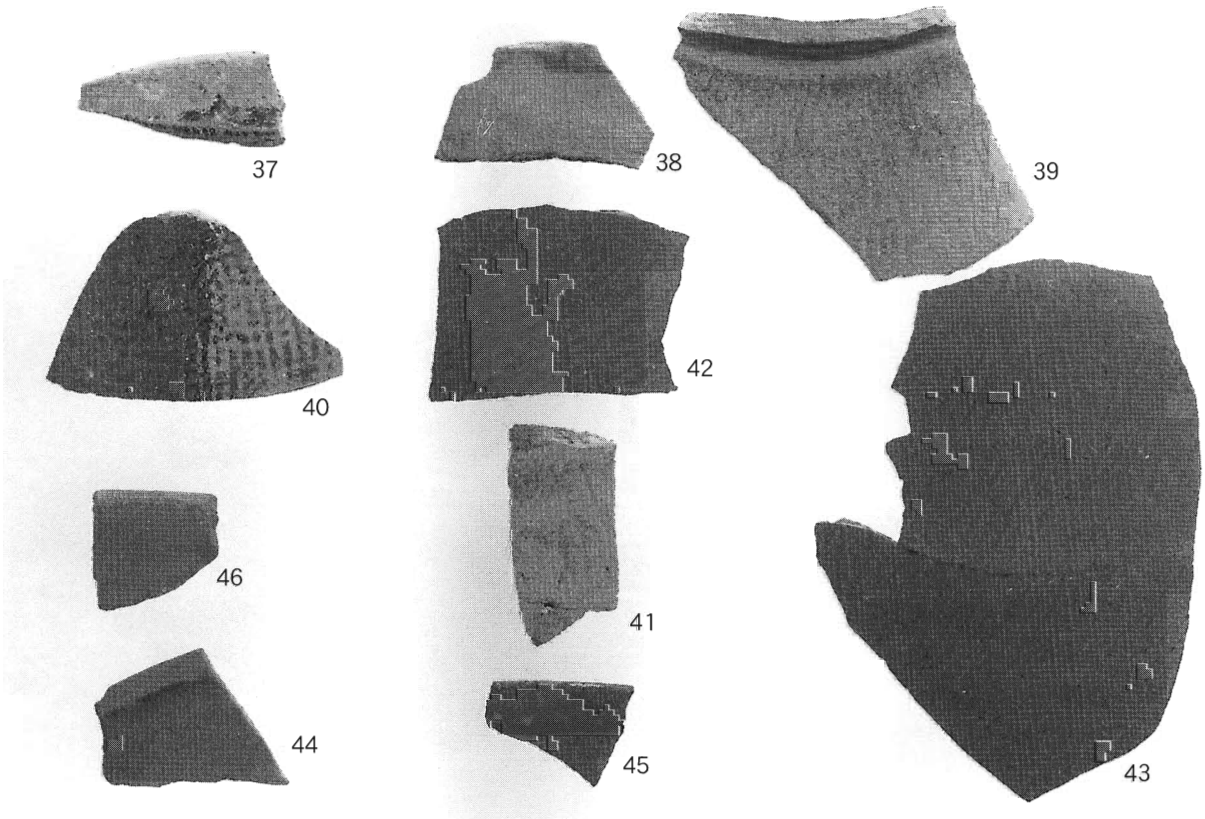

出土遺物（須恵器）



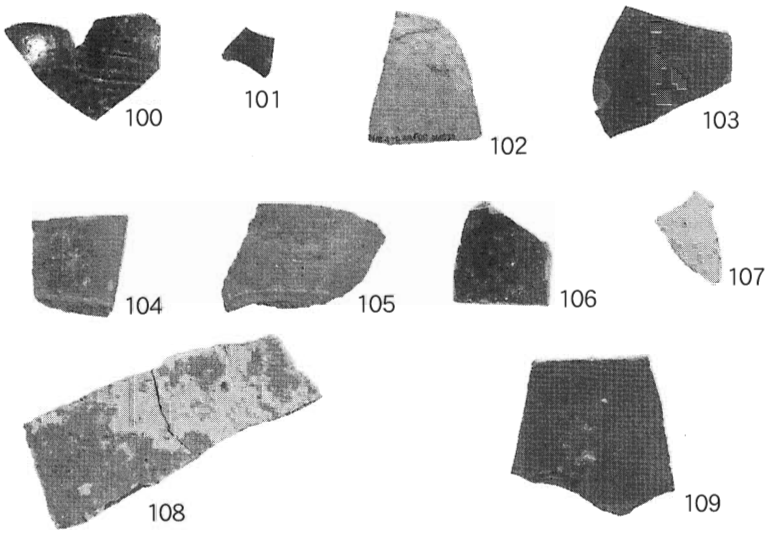

出土遺物（須恵器）



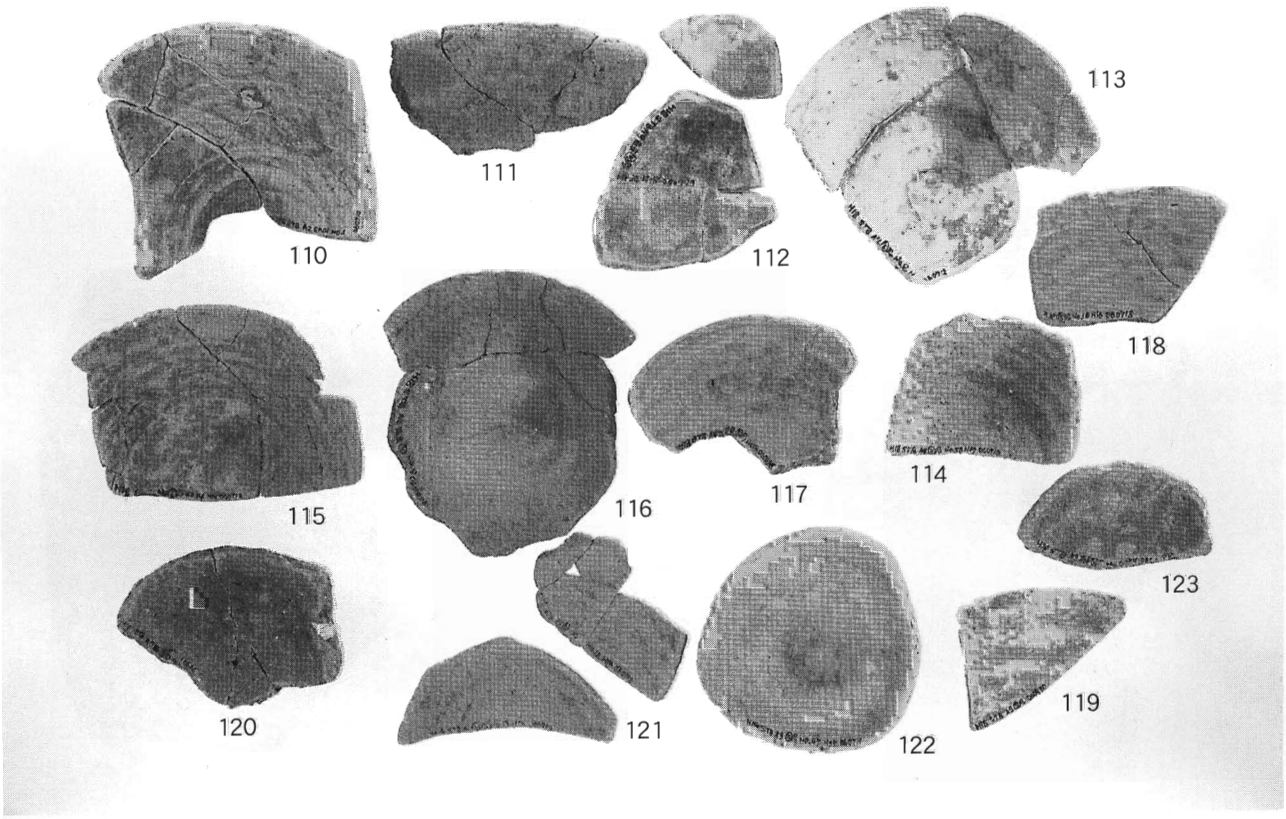

出土遺物（須恵器）



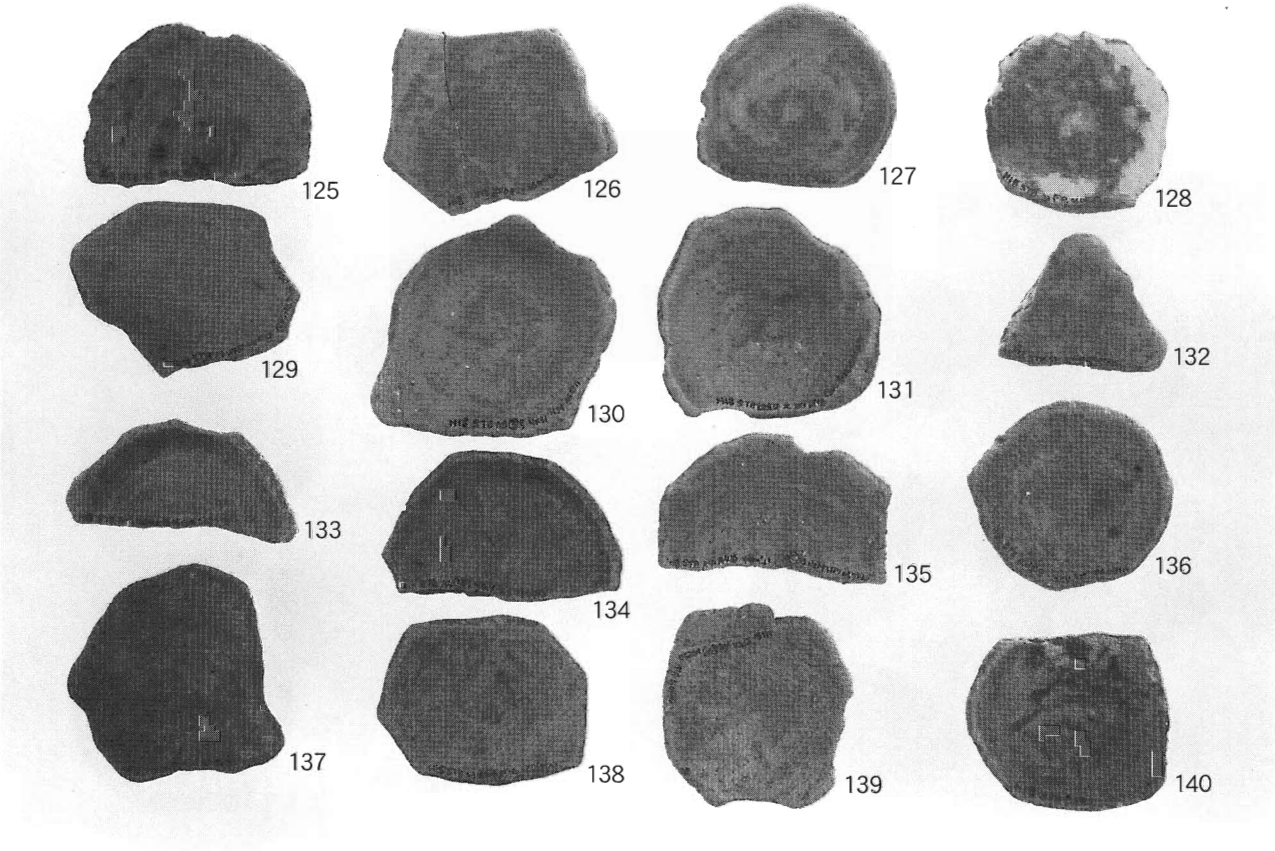

出土遺物（須恵器・国内陶器）



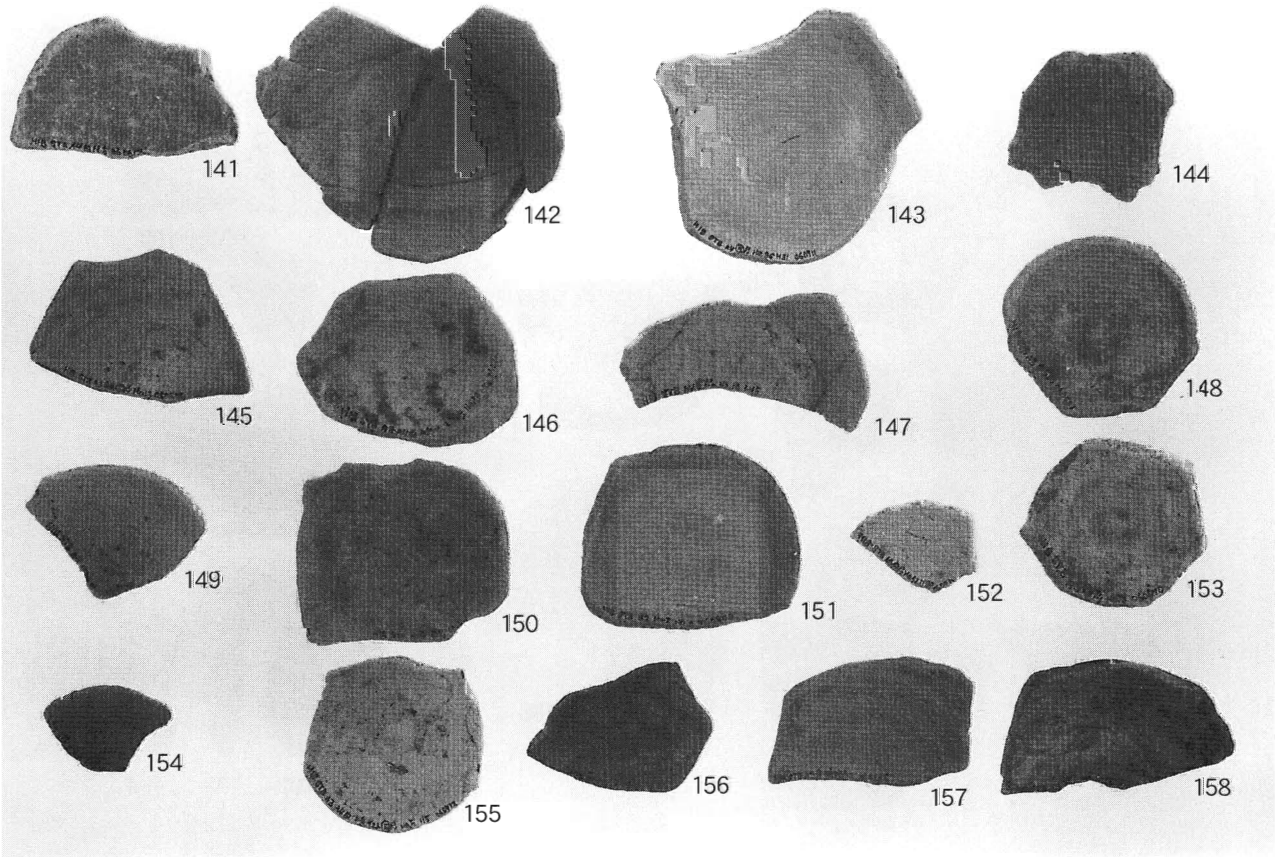

出土遺物（国内外陶器）



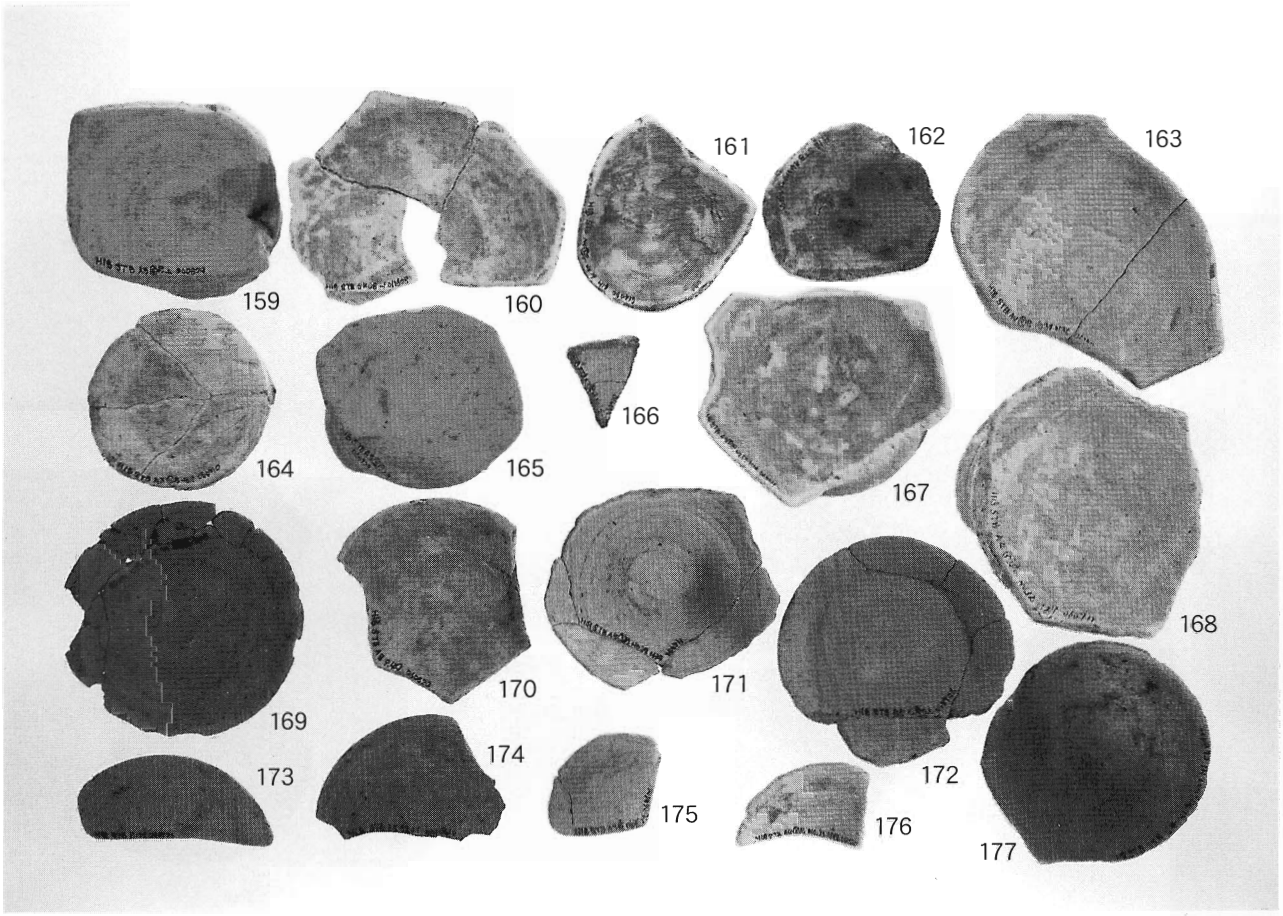

出土遺物（土師器）



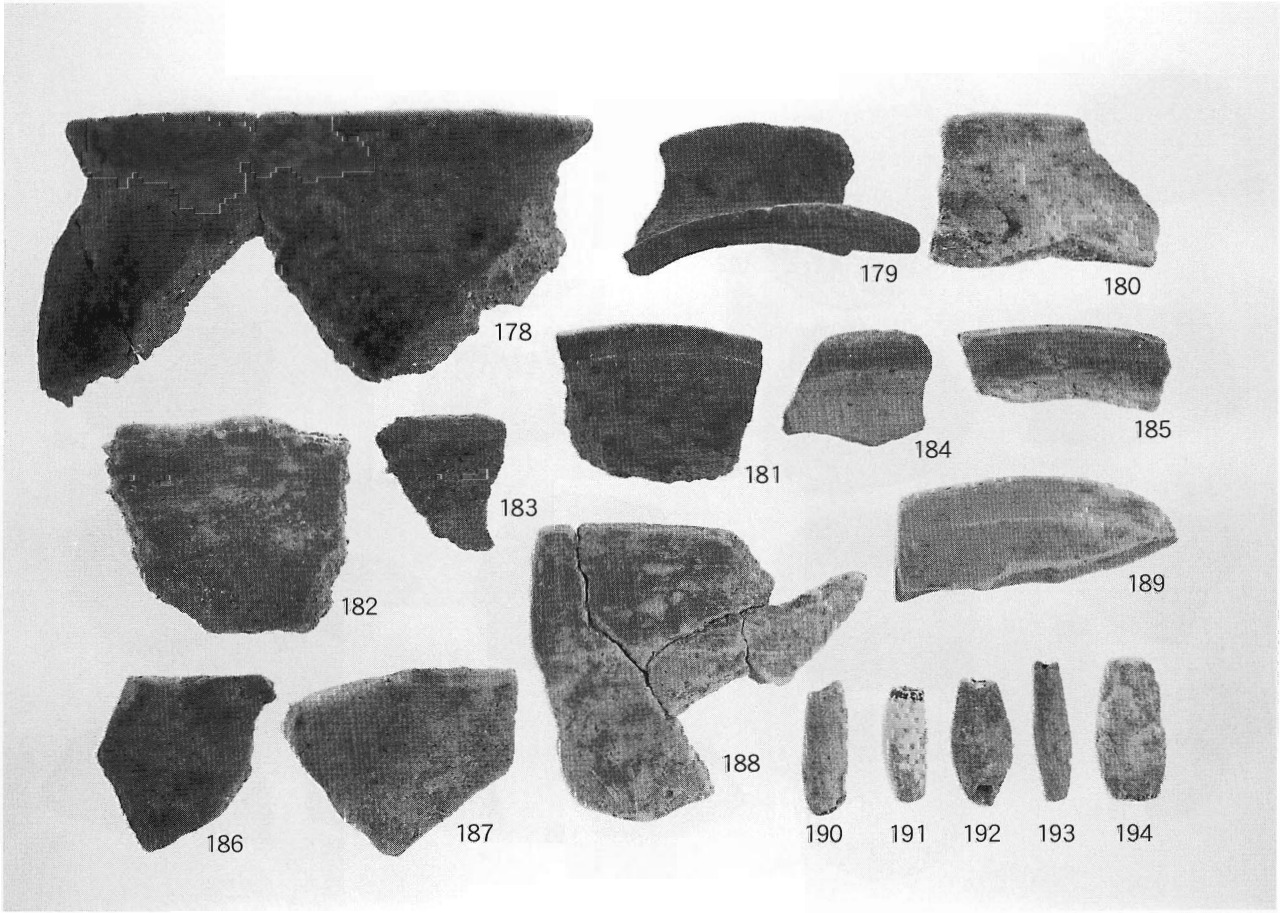

出土遺物（土師器）



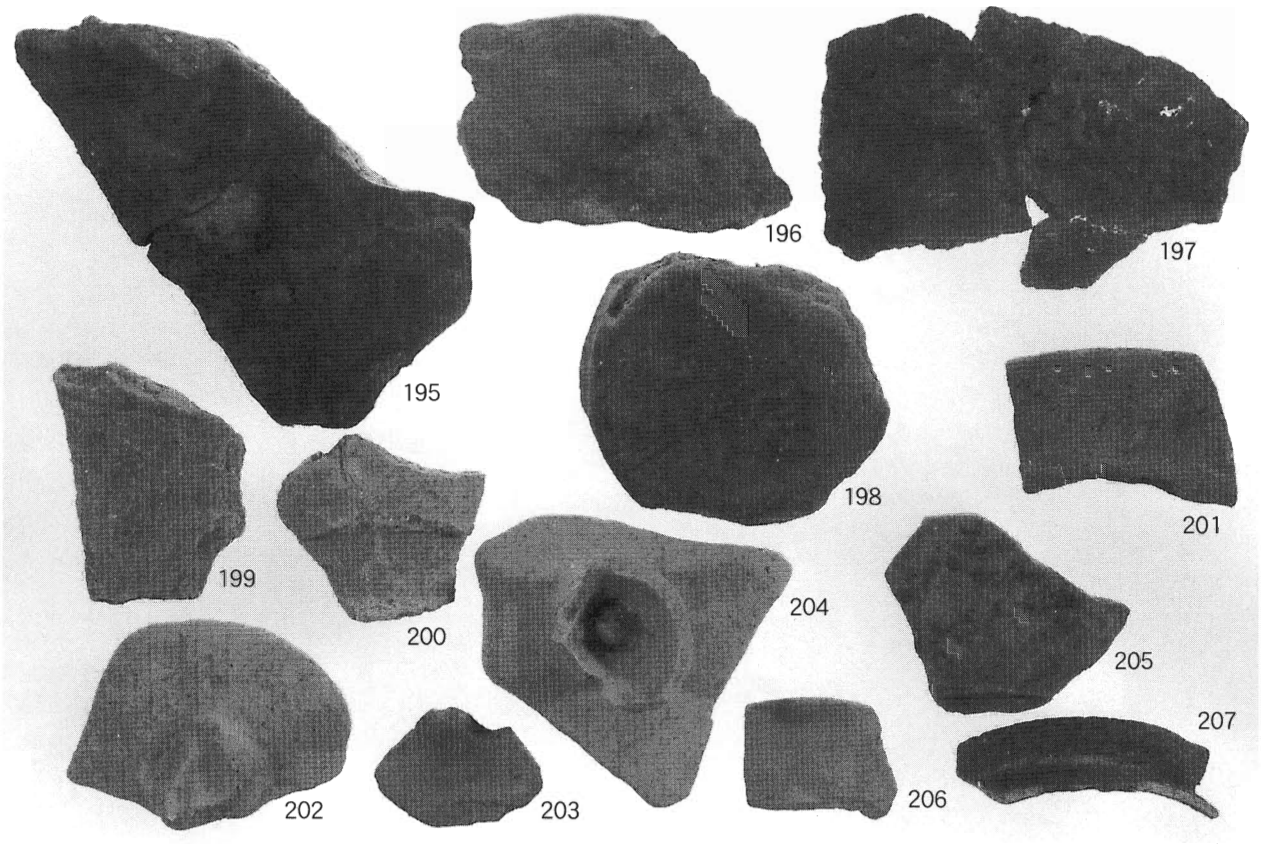

出土遺物（土師器）



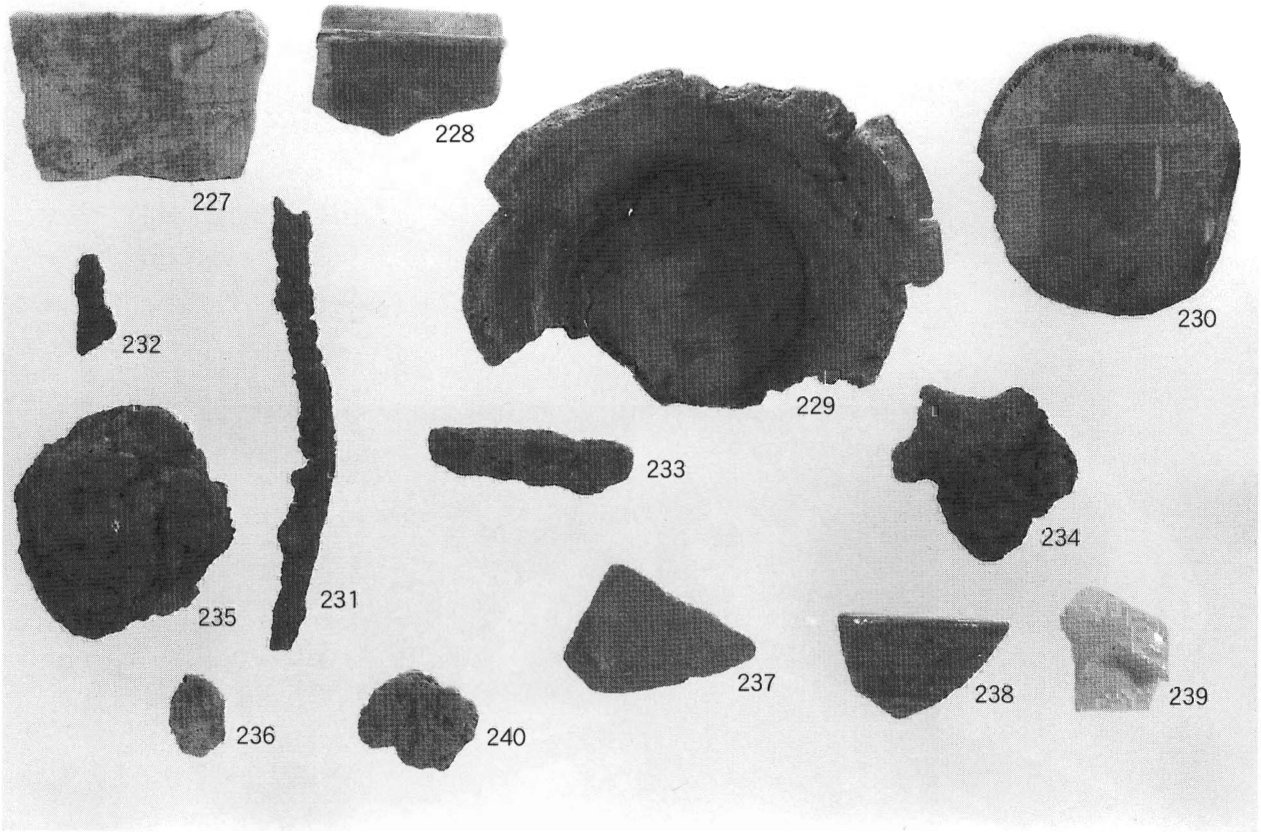

出土遺物（土師器）




出土遺物（土師器）




出土遺物（弥生土器・土師器）




出土遺物（石製品・鉄製品 他）

# 報告書抄録

| | |
|---|---|
| ふ り が な | しもつもばらいせき |
| 書　　名 | 下都茂原遺跡 |
| 副 書 名 | 益美２期地区中山間地域総合整備事業に伴う発掘調査報告書 |
| 巻　　次 | |
| シリーズ名 | |
| シリーズ番号 | |
| 編 集 者 名 | 大野　芳典 |
| 編 集 機 関 | 益田市教育委員会 |
| 所　在　地 | 〒698-0033　島根県益田市元町 11 番 15 号　TEL0856－31－0623 |
| 発行年月日 | 2007 年 3 月 20 日 |

| 所収遺跡名 | 所在地 | コード | | 北緯 | 東経 | 調査期間 | 調査面積 | 調査原因 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 市町村 | 遺跡番号 | | | | | |
| 下都茂原遺跡（しもつもばらいせき） | 島根県（しまねけん）益田市（ますだし）美都町（みとちょう）仙道（せんどう） | 32481 | R73 | 34°40′38″ | 131°56′32 | 2006.5.24 ～ 2006.8.18 | 1,450 ㎡ | 圃場整備事業 |

| 遺跡名 | 種別 | 主な時代 | 主な遺構 | 主な遺物 | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|
| 下都茂原遺跡 | 集落跡 | 平安<br>鎌倉<br>室町 | 掘立柱建物<br>井戸<br>土坑 | 須恵器、土師器、陶磁器、緑釉陶器、黒色土器等 | |

# 下都茂原遺跡

－益美２期地区中山間地域総合整備事業
に伴う発掘調査報告書－

２００７年３月発行

発行　益田市教育委員会

印刷　富士印刷株式会社